

令和 5 年 度 事 業 報 告 書

(令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで)

I 概況

令和 5 年度は、新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置づけが 5 類に移行したことで経済活動が活発化したが、輸送需要は思うように回復せず、さらに燃料価格の高騰と高止まりにより、中小運送事業者の経営は厳しい局面が続くことになった。

自動車運転業務の時間外労働に対する罰則付き上限規制の適用を令和 6 年 4 月に控え、物流の停滞が懸念される中、政府は、荷主企業、物流事業者、一般消費者の三者が協力して我が国の物流を支えるための環境整備に向けた抜本的、かつ、総合的な対策である「物流革新に向けた政策パッケージ」に加え、特に即効性の高い取り組みを抽出した「物流革新緊急パッケージ」を相次いで策定した。

また、国土交通省は、荷主企業や元請事業者の理解と協力の下、荷待ち時間の削減や適正な運賃の収受等により、トラックドライバーの労働条件を改善することが急務であるとの観点から、適正な取引を阻害する行為を是正する機関として「トラック G メン」を創設した。

さらに、「標準的な運賃・標準運送約款の見直しに向けた検討会」の提言が公表され、「標準的な運賃」及び「標準運送約款」の改正に向けて、荷主等への適正な転嫁や多重下請構造の是正、多様な運賃・料金の設定などが取りまとめられた。

こうした中、協会では、「燃料価格高騰に関する自動車運送業界からの要望書」を前年度と同様に東京都知事に提出し、トラック運送事業者の燃料費負担の軽減に資する補助制度を要請したところ、東京都において「東京都運輸事業者向け燃料費高騰緊急対策事業支援金」の交付が実現したほか、会員事業者に対して、「標準的な運賃」の届け出と積極的な活用を促進し、適正な運賃・料金が収受できる取引環境の整備を図った。

また、「トラックフェスタ TOKYO 2023」「東ト協トラックドライバー・コンテスト」「児童絵画作品コンテスト」など、協会の代名詞である中核的な行事の開催を通じて、交通安全や環境対策への取り組みを広く業界内外に周知した。

さらに、「物流の 2024 年問題」への対応の一環として広報活動を積極的に行い、単にトラック運送業界が直面する厳しい状況のみを論じるのではなく、トラック輸送の重要性やトラックドライバーの存在意義を前面に打ち出して都民の心と荷主企業の理念に強く訴えかける、新たな視点に立ったインパクトのある広告や会長インタビューを新聞や経済誌などに掲載した。

II 事業活動

1 人材確保促進（物流政策委員会）

（1）運転免許の取得助成

ア 女性ドライバー免許取得助成の実施

女性の積極的な雇用を促進し、会員における女性ドライバーの人材確保を図るため、所属する女性ドライバーが大型・中型・準中型自動車免許を新規取得した会員及び 8 トン限定中型・5 トン限定準中型自動車免許の限定解除を行った会員に助成を行った（30 名）。

イ 男性ドライバー免許取得助成の実施

ドライバー不足の問題を打開する取り組みとして、所属する男性ドライバーが大型・中型・準中型自動車免許を新規取得した会員及び8トン限定中型・5トン限定準中型自動車免許の限定解除を行った会員に助成を行った（203名）。

（2）「働きやすい職場認証制度」の取得促進助成

求職者が運転者として就業することを促進するため、東京都内に本社を置く会員事業者が「働きやすい職場認証制度」（運転者職場環境良好度認証制度）の「一つ星」新規・継続の登録証書の交付を受けた場合、審査・登録料の一部を助成した。

（3）「2024年問題」への対応

働き方改革関連法によって令和6年4月以降、ドライバーの年間時間外労働時間の上限が960時間に制限されることになる。ドライバー不足の深刻化や物流の停滞など、様々な問題が発生することが予想される。

こうした「2024年問題」について、会員事業者が理解を深めることができるよう、「令和5年度『2024年問題』セミナー」（2回：参加者数のべ171名）を開催した。

また、「標準的な運賃」届出の促進を図ることを目的に「『標準的な運賃』勉強会」を支部で開催（4回：参加者数のべ67名）した。

本部では標準的な運賃の考え方やその適用方法及び荷主との交渉に活用するための「『標準的な運賃』活用セミナー」を開催した（参加者数86名）。

さらに、2024年問題対策として、点呼支援機器（ロボット点呼）導入につき、全ト協の助成金に上乗せして導入費用の一部を助成した。

2 健康労働促進（労務厚生委員会）

（1）健康起因事故の防止

増加傾向にある健康起因事故を防止するため、以下を実施した。

ア 定期健康診断の集団健診経費の一部補助

会員事業所に勤務する運転者の定期健康診断の受診率向上を図るため、各支部が定期健康診断の集団健診を実施する際の経費の一部を補助した（支部実施回数137回）。

イ 定期健康診断受診費用の助成

運転者の定期健康診断の受診率向上を図るため、会員事業者に対して定期健康診断受診費用の助成を行った（助成対象者数22,074名）。

ウ 本部集団定期健康診断の開催

会員事業所に勤務する運転者の定期健康診断の受診率の向上を図るため、本部において定期健康診断を開催した（計6日間・受診者数755名）。

エ 睡眠時無呼吸症候群（SAS）スクリーニング検査費用の一部助成

全ト協が実施する睡眠時無呼吸症候群（SAS）スクリーニング検査助成事業に併せて、検査費用の一部を助成し、申請手続きを行った（助成金申請者数2,047名）。

オ 脳MRI健診受診費用の一部助成

会員事業所に勤務する運転者が脳MRIを受診する際の費用の一部を助成した（助成対象者数103名）。

カ 血圧計導入促進助成事業の代行申請の実施

脳・心臓疾患発症の要因となる高血圧の予防を目的として全ト協が実施した血圧計導入促進

助成事業につき、血圧計の導入を希望する会員に代わって助成申請を行い、血圧計の普及に努めた（助成金申請台数 15 台）。

キ 健康起因事故防止に係る各種啓発策の展開

健康起因事故防止を図るため、「SAS（睡眠時無呼吸症候群）セミナー」（参加者数 44 名）「健康管理セミナー」（参加者数 58 名）「過労死等防止対策セミナー」（参加者数 43 名）「定期健康診断フォローアップセミナー」（参加者数 63 名）「運転業務に関わる眼疾患セミナー」（参加者数 52 名）「健康起因事故防止（脳血管疾患）セミナー」（参加者数 51 名）を開催した。

（2）労務管理の推進

事業経営における適正な労務管理及び経営改善のため、以下を実施した。

ア 労務相談員の配置

労務相談員を配置（社会保険労務士 2 名に業務委託）し、会員事業者からの労務関係全般の相談に応じた（計 57 回）。

イ 労務講習会の開催

会員事業者を対象に、労働災害の防止などをテーマとした労務講習会を 4 回開催した（参加者数のべ 338 名）。

ウ 労務関係資料の作成・配布

36 協定等届出書類及び労務管理の実務に関する資料を作成し、労務講習会資料として活用するとともに会員事業者に配布した。

（3）福利厚生対策の推進

会員事業所の従業員とその家族の福利厚生に資するため、以下を実施した。

ア 健康相談窓口の開設

会員事業所の従業員とその家族がフリーダイヤル及びアプリから 24 時間利用できる「からだところの相談窓口」を業務委託により設置した（からだの相談 90 件、こころの相談 51 件）。

イ 東ト協契約保養所の充実及び活用促進

会員事業所の従業員とその家族が利用できる契約保養所の拡充を図るとともに、会員事業所に対する情報提供をリーフレットの配布、東京都トラック時報及びホームページを通じて行った。

ウ 福利厚生対策事業研修会の開催

「2024 年問題対策セミナー」を開催した（参加者数 162 名）。

エ 自動車教習所の紹介・周知

大型自動車等の教習料金の特別割引契約を締結している自動車教習所に対して、会員事業者に勤務する運転免許取得希望者を紹介するとともに、ホームページを通じて特別割引（特別優遇制度）を会員事業者に周知した。

3 運転者等スキル促進（運輸安全委員会）

（1）運転者適性診断受診料助成の実施

国土交通大臣の認定を受けた団体・企業（自動車事故対策機構東京主管支所、ヤマト・スタッフサプライ株式会社等）が実施する運転者適性診断（初任診断または適齢診断）の受診を促進するため、受診者 1 名あたり 2,000 円の助成を行った。（対象者 2,823 名）

(2) 運転記録証明書交付料助成の実施

事故防止の促進や再発防止に寄与するため、自動車安全運転センターが発行する運転記録証明書の交付申請料、及び警視庁交通部主催の「セーフティドライブ・コンテスト」参加に係る運転記録証明書交付料について助成した。(1名あたり670円、助成対象者11,992名)

(3) 運行管理者確保対策の実施

昨今の運行管理者試験の合格率低下や5両未満事業者に対する運行管理者選任義務付けの法制化に伴い、令和5年度第1回及び第2回の運行管理者試験直前期に事前講習会(基礎編・応用編)を2回ずつ計4回開催した(受講者数のべ161名)。

(4) 初任運転者特別講習の実施

準中型自動車免許の創設に伴う指導監督指針告示(実車を使用する教習関係を除く)に基づく座学による初任運転者特別講習を本部で金・土曜日に12回、多摩支部で平日に6回実施した(受講修了者数484名)。

(5) 運転者講習の実施

行政等の担当官や民間学識経験者を講師に招き、会員の運転者等を対象として支部が主催した講習会で本部が作成した教本を使用するとともに、視聴覚教材として「ベテランドライバーこそ要注意!」・「アルコールについての正しい知識を!」のビデオを放映した(開催回数のべ43回・受講者数3,541名)。なお、受講者には受講証明書を交付し、Gマーク申請時の加点書面の用に供した。また、「陸運事業者のための安全マネジメント研修」(参加者数58名)、「トレーラの安全な使用及び関係法令改正に係わる研修」(参加者数48名)、「プラン2025目標達成座学セミナー」(参加者数57名)、「大型車の車輪脱落事故防止研修会」(参加者数27名)を開催し、事故防止への活用向上を図った。

(6) 運転者技能競技会の実施

第44回東京都トラック協会ドライバー・コンテストを開催し、東京都トラック総合会館にて学科競技(4月27日)・府中運転免許試験場にて実科競技(5月14日)及び東京都トラック総合会館にて表彰式(5月16日)を行った(参加選手51名)。

(7) 整備管理者(選任後)研修の受講促進

関東運輸局東京運輸支局が実施する整備管理者(選任後)研修の受講促進に協力した(のべ8会場・3,004人受講)。

4 交通事故・労働災害防止(運輸安全委員会)

(1) 交通安全運動・年末年始輸送安全総点検運動の周知・協力

春・秋の全国交通安全運動の実施につき、全会員への通知と実施細目、事業場内掲示用の垂れ幕・リボンを作成・配布し、運動期間中の交通事故防止の周知徹底を図った。

また、年末年始の輸送等に関する安全総点検を全会員に通知するとともに、実施細目・点検実施事項・事業場内掲示用の垂れ幕を作成・配布し、事故防止の周知徹底を図った。

(2) 事業用トラック事故情報の周知

「東京都トラック時報」に事業用トラックの事故情報を掲載し、会員の安全意識の向上と事故防止の徹底を図った。

(3) 街頭活動の実施

春・秋の全国交通安全運動期間中に街頭活動の「統一実施日」を設定して警察に協力を要請す

るとともに、支部と本部が一体となって新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を行い、都内交差点等で安全活動を行った。

(4) 支部が実施する交通安全教室の経費助成

支部が学校等で実施する交通安全教室の実施に係る活動経費を助成した。

(5) 「トラックフェスタ TOKYO 2023」の開催

令和5年9月17日(日)代々木公園において、一般向けイベントとして「トラックフェスタ TOKYO 2023」親子で体験 安全と環境 を開催した。ドライバー・コンテスト個人最優秀賞、及びエコドライブ活動に取り組む優良事業者の中から選定した「トップランナー優秀賞」の表彰を行ったほか、イベント会場内では交通安全や環境保全をテーマとしたブースの展開、働く車の展示、一般向けアトラクションやコンテスト企画等を通じてトラック運送業界への理解の促進を図り、延べ13,129名の来場者があった。

(6) 交通安全啓発活動の実施

春・秋の全国交通安全運動期間中に有楽町ビックマルチビジョン、ISETAN TACHIKAWA VISION、新宿駅西口地下大型ビジョン、東京都トラック総合会館1階ショーウィンドデジタルサイネージを活用して交通安全運動実施中の映像を放映し、広く一般に向けた広報・啓発を図った。

(7) 普通救命講習会の経費補助

東京消防庁が主催する普通救命講習会の経費を補助し、当会館で2日間(計4回)開催した(救命技能認定証交付対象者71名)。

(8) 支部が主催する交通労災事故防止活動の経費補助

支部が行う交通労災事故防止活動(交通事故・労働災害防止対策会議等(のべ20回開催)・支部運転競技会(江戸川支部)・支部事故防止大会(5支部))の経費を補助した。

(9) 安全装置装着助成の代行申請の実施

後方視野確認支援装置、呼気吹込み式アルコールインターロック装置及びIT点呼に使用する携帯型アルコール検知器等の安全装置の装着につき、会員に代わって全ト協に助成申請を行った(申請件数126件・350台)。

(10) アルコールインターロック導入費用助成の実施

飲酒運転撲滅運動を推進することを目的に、全ト協の助成金に上乗せして、呼気吹込み式アルコールインターロック装置の導入費用の一部を助成した(申請件数0件・0台)。

(11) 自動点呼機器等導入促進助成の代行申請の実施

自動点呼機器導入につき、会員に代わって全ト協に助成申請を行った(申請件数17件・19台)。

5 広報活動(広報・情報委員会)

(1) メディアによるPRの実施

ア ラジオによるPRの実施

TOKYO FM ラジオの番組「交通情報」の提供及び20秒CMを放送し、交通事故防止や環境保全等への取り組みを一般都民にアピールして業界に対する理解促進に努めたほか、警視庁等が春・秋の交通安全運動期間中に実施するラジオ(文化放送)活用の交通安全キャンペーンに協賛し、交通安全意識を高めた。また、キャッチコピー『「いま」を支える。「みらい」をつくる。』をラジオ等で活用し、業界のイメージと認知度のアップに努めた。

イ 新聞・雑誌によるPRの実施

トラック運送業界や行政関係専門紙等を活用して、国民・都民生活を支える緑ナンバートラックの役割や安全・環境対策の取り組みをアピールし、業界に対する理解促進に努めるとともに、会員に協会活動等への理解と協力を促した。

また、業界の広報活動の一環として、日本経済新聞（首都圏東京版）に3回の連載広告（①令和6年1月23日付、②同1月30日付、③同2月6日付）を掲載し物流の「2024年問題」の克服に必要な対策を強くアピールするための広告を展開し、その後、読売新聞（都内版・多摩版）への2回の連載広告（①令和6年3月15日付、②同3月23日付）により、トラック輸送が社会のライフラインとして重要な役割を担っていることをアピールするため、全面広告で掲載した。その他、週刊東洋経済（令和5年10月28日）及び日経ビジネス（令和6年4月1日付）で、「2024年問題」をテーマとした浅井会長のインタビューを元にした記事広告を掲載するなど、広く社会の理解促進を図るとともに、トラック輸送の役割や多くの難題に直面している業界実態をアピールした。

ウ その他メディアによるPRの実施

各種メディアの取材対応等を通じ、緑ナンバートラックの役割や必要性、協会及びトラック運送業界の施策をPRした。

（2）ショーウィンドを活用したPRの実施

東京都トラック総合会館1階ショーウィンドに設置したデジタルサイネージを活用して、地域社会との親密度を深め、トラック運送業界に対するイメージアップや交通安全意識の啓発に努めた。

（3）イベントによるPRの実施

10月9日「トラックの日」PRイベント等に協賛・参加し、緑ナンバートラックの社会的役割や交通事故防止・環境対策への取り組みをアピールし、都民との交流を深めた。また、「業界テーマソング」「イベントソング」の2曲を「トラックの日」等の各種イベントや本部・支部の総会・新年会等のほか、本部事務局の電話保留メロディとして活用し、耳に残る音楽を通じて、業界のイメージアップに努めた。

（4）児童絵画作品コンテストによるPRの実施

東京都トラック交通遺児等助成財団と協力し、都内小学校に在籍または都内に居住する小学生を対象とした児童絵画作品コンテストを行い（応募作品数505点）、広くトラック運送事業についての理解促進のためのPRに努めた（表彰式（令和5年1月21日）を開催し、機関紙「東京都トラック時報」（令和6年1月10日付）にて入賞作品・受賞者名を発表した）。

（5）機関紙による広報の実施

「東京都トラック時報」を毎月2回（10日と25日）定期発行し、本部・支部の事業活動、業界・行政をめぐる動き、その他関係情報を逐次提供し、周知に努めた。また、協会の重点事業等が確実に伝わる紙面づくりに努めつつ、ページを増やして発行した（23頁分相当）。特集として、①連載特集「「2024年問題」～迫る“物流危機”」（令和5年3月25日付～7月25日付）（7月25日付最終回では、「「2024年問題」特別インタビュー東ト協の取り組み方針 浅井会長・原島副会長（物流政策委員長）に聞く」を掲載）、②「「トラックフェスタ」特集」（令和5年9月25日付）、③「「トラックの日」児童絵画作品コンテスト入賞作品」（令和6年1月10日付）等を企画・掲載した。その他、特別編集版として「東ト協会員の事業経営をサポート 融資や安全・環境対策を支援」（①令和5年5月15日付、②令和6年1月10日付）、号外として「東ト

協助成・融資締切迫る！」（令和6年2月6日付）を制作するなど、会員事業者に対するサポート施策及び各種支援策をアピールするとともに、協会活動への理解を促した。

また、連載特集「「2024年問題」～迫る“物流危機”」については、再編集し冊子として取りまとめ、全会員に配布するとともに、関係機関への2024年問題の説明資料として活用した。

（6）業界基礎データ集による広報の実施

東京のトラック運送業界を取り巻く環境や各種統計、協会の概要・活動等に関するデータ集「Data File（データファイル）」を発行し、報道関係者を中心に配付するとともに研修会等でも活用し、業界実態に対する理解促進の一助とした。

（7）業界PRパネルによる広報の実施

各種イベントに際して「業界PRパネル」作成のほか、小学生指導教材を活用したパネル、物流の「2024年問題」を紹介したパネル、「2024年問題アンケート・みなさんの声をお聞かせください」と題したアンケート形式のパネルを製作し、トラックフェスタなどの機会を活用し、協会の取り組みや営業用トラックの重要性や公共性につき、一般都民への理解促進を図った。

（8）報道機関に対する広報の実施

専門紙記者との懇談会の開催や、2024年問題などに関する報道機関の取材要請への対応など、機会をとらえて、協会やトラック運送業界が直面する課題をはじめ、活動方針、内容及び進捗状況等を正副会長が報道各社に伝えることにより、業界実態の理解促進を図った。

また、協会やトラック運送業界の取り組みや成果等を「東ト協 News Release（ニュースリリース）」として報道各社に伝え、業界・業界関連報道の拡大に努めた。

（9）東ト協ホームページの充実

協会の事業活動・統計等の各種情報につき、ホームページ（<https://www.totokyo.or.jp>）で提供及び更新を行った（令和5年4月から令和6年3月までの利用件数555,931件）。

また、令和3年4月1日に開設した公式Facebookページを活用し、ホームページと併せて、各種情報提供を行った。

（10）事業案内パンフレットの活用

必要に応じて協会の事業案内パンフレットの配布を行い、東ト協ホームページで公開している事業案内パンフレット電子版と併せて、協会の取り組みや緑ナンバートラックの重要性について理解を促した。

6 情報システム化（広報・情報委員会）

（1）東ト協事務システムの維持・運用

本部事務局にパソコン等を配備し、事務のOA化・データの電子化等を推進した。なお、東ト協事務システム（平成7年12月から運用）では70台のパソコンを運用し、各種情報の管理、調査集計、会員情報の管理、トラック時報発送用データ作成、電子メール等に利用している。また、新型コロナウイルス感染症対策として整備したWeb会議システム（Zoom）の活用を推進し、協会で開催する会議等は原則としてWeb会議システムを併用した。

（2）グループウェアの導入・運用

事務の合理化を目的として導入したグループウェアの活用を推進し、各種アプリの開発、運用を行った。

（3）Web会議システムの活用

Web 会議システムの維持・運用を行い、協会内諸会議等での活用を図った。

(4) 会館内 wi-fi の活用

東京都トラック総合会館内に導入した wi-fi の維持・運用を行い、活用を図った。

(5) 会員情報システムの運用

会員情報システムについて、グループウェア内アプリに移行し、更なる活用を図った。

(6) 車両検索システムの運用

都内の営業用トラックの車両データの維持を行い、各種統計処理に活用した。

7 経営改善対策（経営教育委員会）

(1) 東ト協経営分析調査の実施

会員の経営指標を得ることを目的として、全ト協の経営分析と同様のシステムを利用した「東ト協経営分析調査」を実施し、「東ト協経営分析調査結果（令和4年度（2022年度決算結果））報告書」を作成した。

(2) 研修・広報の実施

ア 各種セミナー・研修会の開催

会員の経営の健全化と底上げを支援するため、全ト協等関係機関と連携してセミナー・研修会を開催した。

イ 各種経営情報の提供

会員の経営改善を推進するため、全ト協経営分析や賃金実態調査等の各種経営情報に関する資料を提供した。

(3) 全ト協経営改善対策事業との連携

ア 経営分析事業及び輸送量実態調査への協力

厳しい経営環境に対応するため、全ト協が実施する経営分析事業及び四半期に1回実施される信用保険法業種指定のための輸送量実態調査に協力した。

イ 中小トラック運送事業者のための経営診断事業への協力

中小企業診断士等の専門家を派遣して経営診断を行い、経営実態の把握と課題の抽出等を目的とする全ト協の中小トラック運送事業者のための経営診断事業に協力した（助成1件）。

ウ 自家用軽油供給施設整備支援事業への協力

原油価格の高騰に対応するため、低廉かつ安定的な燃料確保に取り組むトラック運送事業者等に対する軽油供給施設の新設・増設費用の一部支援を目的とする全ト協の自家用軽油供給施設整備支援事業に協力した（助成0件）。

エ インターンシップ導入促進支援事業への協力

若年労働者確保対策の一環として、高等学校以上の教育機関から3日間以上のインターンを受け入れた中小事業者に助成金を交付する全ト協のインターンシップ導入促進支援事業に協力した（助成4件）。

オ 退職自衛官への求人票の取り次ぎ

全ト協を通じ、防衛省・国交省から要請があった退職自衛官への求人票の取り次ぎ事業の周知を行った。

8 人材育成コース（経営教育委員会）

(1) 経営者セミナーの実施

経営者・管理者を対象に、企業経営上必要な経営理論等に関する研修を実施した。

(2) パソコンセミナーの実施

経営者・管理者を対象にパソコンの基本操作等、事業運営に必要なパソコン実技に関する研修を実施した。

(3) 中小企業大学校受講料の助成

全ト協の制度を利用して経営者・管理者が、中小企業大学校で物流経営戦略等を受講した際に、受講料の一部を負担した。

(4) 物流関係資料の収集

物流関係書籍・資料や安全運転等に関するDVDを収集・保管し、会員事業者に貸し出した。

(5) 物流経営士課程の実施

全ト協による物流経営士資格認定講座である物流経営士課程の受講生を募集し、研修を実施した。

9 組織研修コース（経営教育委員会）

(1) 組織別研修の実施

経営者・管理者としての能力向上を図るため、ロジスティクス研究会・青年部・女性部（三組織）が各組織別に以下を実施した。

ア 研修会・セミナーの開催

物流に関する知識や企業経営者・管理者としての技能向上を図るため、研修会・セミナーを開催した。

イ 研究視察・研修見学会の実施

国内外の地域における交通・物流事情や経営・環境対策等を学ぶため、関連施設の視察・見学や現地関係者との意見交換を実施した。

ウ 全ト協・関東ブロック・他道府県ト協の研修等への参加

広域的な研修・交流を目的に開催される全ト協・関東ブロックでの研修や他道府県トラック協会の研修等に参加した。

エ 女性の活躍推進に係る意見交換等の実施

女性の活躍推進を図るため、意見交換等を実施した。

オ 支部各組織への研修活動費の助成

支部の自主的な研修活動を充実させるため、支部のロジスティクス研究会・青年部・女性部の活動費を助成した。

(2) 合同研修の実施

三組織で共通の問題意識を持ち、連携を深め経営能力等の資質向上を図るため、三組織の合同研修会を開催した。

10 信用保証料助成（近代化基金運営委員会）

会員事業者が金融機関から融資を受ける際の負担を軽減するため、信用保証協会が実施しているセーフティネット保証（区市町村から経営安定関連保証の認定を受けた中小企業者に対する債務保証制度）を利用した会員事業者に対し、融資利用時に信用保証協会に支払った保証料の一部

を助成した。激甚災害被害に係る信用保証料助成は申請がなかった。

11 環境改善促進（環境委員会）

（１）持続可能な社会の実現に向けた取組の実施

新たな環境政策の「ゼロエミッション東京」「カーボンニュートラル」を踏まえ、SDGs（持続可能な開発目標）達成に向けた省エネ・地球温暖化防止・環境負荷低減等に関する取組を促進するとともに、更なる取組への理解と周知を図った。

（２）環境改善補助事業の実施

省エネ・地球温暖化防止・環境負荷低減等に寄与する会員事業者に対し、以下の補助を実施した。

ア 環境性能優良トラックを新たに導入した際の導入費用の一部を補助した。

- ・圧縮天然ガストラック 4 社 5 台
- ・ハイブリッドトラック 14 社 64 台
- ・電気トラック 6 社 18 台

イ 省エネ対策用機器を新たに導入した際の費用の一部を補助した。

- ・EMS用機器 8 社 41 台
- ・DR用機器 58 社 355 台
- ・環境タイヤ 54 社 79 台 380 本
- ・アイドリングストップ支援機器 6 社 10 台（蓄熱マット等 1 社 2 台／エアヒーター 2 社 4 台 車載バッテリー式冷房装置 4 社 4 台）

（３）環境関連補助事業の周知及び環境対策窓口における会員事業者への対応

協会・東京都の環境対応支援策に係る説明会を開催（Web 併用）するとともに（参加者数 34 名）、協会ホームページや機関紙を通じて会員事業者に周知した。また、業務部交通・環境グループに設置している環境対策窓口において、会員からの補助金の申請及び環境対策並びにグリーン・エコプロジェクトや東京都貨物輸送評価制度に関する相談に対応した（窓口対応件数 111 件）。

（４）関係機関等との連携強化及び環境関連情報の収集

ゼロエミッション・ビークル（ZEV）トラックの普及促進に向け、電気（EV）トラック、水素燃料電池（FCV）トラックの情報収集に努めた。

（５）貨物輸送評価制度等の啓発・周知

東京都貨物輸送評価制度セミナー（Web 配信）を通じ、協会の取組や東京都貨物輸送評価制度評価取得事業者の取組を紹介し、周知した。

12 グリーン・エコプロジェクト推進活動（環境委員会）

（１）グリーン・エコプロジェクト活動の取組支援

グリーン・エコプロジェクト参加事業者（571 社）の登録車両（18,981 台）の車検証データを基にして車両ごとにデータベース化し、走行管理表から燃費データを構築した。

（２）研修セミナーの実施及びドライバー教育の取組支援

グリーン・エコプロジェクト参加事業者の管理者等を対象としたステップアップセミナー及び継続セミナーを毎月開催（Web 併用）し、ドライバー教育の徹底、継続的なエコドライブ活動の促進及び参加事業者のレベルアップを図った（開催回数 178 回・参加者数 1,126 名）。

（３）参加事業者顕彰の実施

エコドライブ活動を継続しているグリーン・エコプロジェクト参加事業者を対象としたグリーン・エコプロジェクト表彰式を開催（Web 併用）し（参加者数 31 名）、他の模範となる実績を挙

げた参加事業者を「トップランナー賞」として表彰するとともに（7社）、トップランナー賞を目指し精励した参加事業者に「環境委員長賞」を授与した（4社）。また、「トラックフェスタ TOKYO 2023」オープニングセレモニーの席上、「トップランナー賞」受賞者の中から、更なるGEP活動に取り組む参加事業者を顕彰し、「トップランナー優秀賞」として表彰した（2社）。

（4）DX導入の支援

グリーン・エコプロジェクト参加事業者のデジタル化とDX化を促進するため、「AIを活用した自動配車システム」を利用し、配車業務の負担軽減による働き方改革並びに走行距離短縮・燃料使用量の削減とCO2排出量の抑制を図る「グリーン・エコプロジェクトDX」の導入を支援した。

（5）人材確保・雇用環境改善への支援

グリーン・エコプロジェクト参加事業者の人材確保及び雇用環境改善を図るため、東ト協GEP-JOBサイト（<https://totokyo-gep-job.net>）を活用し、雇用支援を実施した（参加事業者79社／令和5年4月から令和6年3月までの閲覧件数7,786件）。

（6）参加事業者へのインセンティブとしての補助事業の実施

- 参加事業者に対するインセンティブとして、以下の補助事業を実施した。
- ・グリーン経営認証（新規または更新時）の取得費用の一部補助（16社）
 - ・環境性能優良車導入補助費用の一部補助（132社）

（7）広報・啓発活動の積極的な展開

グリーン・エコプロジェクトのホームページ（<https://www.tta-gep.jp>）を活用し、参加事業者専用ページから個別データの提供及び最新トピックスの情報発信を行った（閲覧件数16,755件・問い合わせメール179件）。また、グリーン・エコプロジェクトによるエコドライブ活動や、東京都貨物輸送評価制度、グリーン購入ネットワークの「輸配送（貨物自動車）」契約ガイドラインにつき、「トラックフェスタ TOKYO 2023」、「国際物流総合展 2023」、「エコプロ 2023」でPRした（出展形式は会場出展とオンライン出展を併用）。

（8）グリーン・エコプロジェクトへの参加促進及び相談体制の充実

グリーン・エコプロジェクト参加事業者からの相談及び問い合わせに対応した。また、支部によるグリーン・エコプロジェクトへの参加促進に係る説明会を開催した（開催支部数3支部、参加者数62名）。

（9）グリーン・エコプロジェクトと東京都との連携の取組

東京都環境局と連携して、東京都貨物輸送評価制度の評価取得を促進した（令和5年度評価事業者403社のうち、333社がグリーン・エコプロジェクト参加事業者（三つ星51社・二つ星164社・一つ星118社））。また、東京都貨物輸送評価制度の評価セレモニーを開催（Web併用）し（参加者数81名）、東京都環境局同席（東京都環境局長、同局環境改善部長及び自動車環境課長が出席）のもと、参加した評価事業者へ評価認定証を授与した。

（10）東京都委託事業の一般競争入札への対応

東京都委託事業における「令和5年度貨物輸送評価制度の普及を通じた環境配慮輸送の推進等に関する委託」につき、一般競争入札に応札した結果、東ト協が受託した。

13 利子補給（近代化基金運営委員会）

（1）地方近代化基金による融資あっ旋・利子補給

トラック運送事業の近代化・合理化を図るため、東京都からの運輸事業振興助成交付金により創設する地方近代化基金につき、以下の融資あっ旋及び利子補給を実施した。

ア 融資あっ旋

融資枠 35 億円で公募し、近代化基金運営委員会の審査を経て、融資推薦を月ごとに決定した。

種類	事業者数	件数	車両台数	融資申込額
ポスト新長期等規制適合車導入融資	73 社	79 件	120 台	1,272,000 千円
一般融資	5 社	5 件	5 台	19,500 千円
合計	78 社	84 件	125 台	1,291,500 千円

イ 利子補給の実施

(ア) 地方近代化基金融資に係る利子補給の実施

地方近代化基金融資による金融機関からの融資を受けた会員に対して利子補給を行った。

利子補給金額は、第 35 回(H27)～第 43 回(R5)の融資に対して、9,810,151 円であった。

種類	利子補給率の経過			
	第 35 回～36 回	第 37 回～42 回	第 43 回	第 44 回(予定)
ポスト新長期融資	0.6%	0.3%	0.4%	0.5%
一般融資	0.4%	0.3%	0.4%	0.5%

(イ) 中央近代化基金激甚災害融資「新型コロナウイルス感染症による企業への影響」に係る利子補給の実施

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、全ト協が実施している中央近代化基金激甚災害融資「新型コロナウイルス感染症による企業への影響」（利子補給率 0.3%）を受けた会員のうち融資申込額が 3,000 万円までのものを対象に、協会が利子補給を上乗せして行う事業（東ト協の利子補給率 0.6%）を実施した。

(2) 中央近代化基金による融資あっ旋制度の活用促進

燃料費対策特別融資（地方ト協のポスト新長期等融資の融資限度額を超えて車両を購入する場合等に全ト協が融資推薦と利子補給を行うもの）と、補完融資（物流施設の整備で対象事業規模 1 億円以上の大規模プロジェクトで、融資限度額上限 5 億円）を公募したが、会員からの申請はなかった。

また、調整融資（地方ト協の近代化基金融資推薦見込額が公募額を超える場合に、全ト協が超過部分の融資推薦と利子補給を行うもの）は、東ト協の推薦見込額が公募金額内であったため、申請しなかった。

14 輸送相談所の運営（経営教育委員会）

(1) 相談業務の実施

一般都民、消費者及び会員事業者からの問い合わせ・相談等に迅速・適切に対応するため、以下を実施した。

ア 一般都民・消費者・会員事業者からの相談への対応

本部 1 箇所及び支部 29 箇所の計 30 箇所に設置している輸送相談所に相談員を配置し、一般都民・消費者から寄せられる輸送相談や苦情に対応するとともに、会員事業者からの関係法令等の運用に関する相談に対して専門的な立場から助言・指導を行った（総件数 840 件）。

イ 輸送相談所の周知及び引越相談業務の推進

利用者の利便を図るため、東京都の消費生活総合センター・区役所等の広報や協会のホームページ等を利用し、輸送相談所の紹介等の啓発活動を行った。また、引越運送契約時のポイントと輸送相談所の一覧表を掲載したチラシを作成して各区・市の消費生活センター等に配布し、輸送相談所のPRと引越相談業務の円滑な推進を図った。

ウ 輸送相談員の研修の実施

輸送相談の資質向上と専門的知識の付与のため、輸送相談員を対象に研修会を開催した。

(2) 支部活性化対策の推進

協会の事業活動の推進母体である支部の活性化を図るため、以下を実施した。

ア 研修会の実施

会員及び支部業務を支援するため、研修会を開催した。

イ 支部業務に対する支援・助成

支部の輸送相談業務等を支援するとともに、協会への加入希望があった事業者に対し入会のインセンティブや魅力をPRし、支部事務局と連携して入会に導いた。また、各支部の現状や意見・要望等の聞き取り調査を実施して支部運営の方向性を検討したほか、事務長会議や事務長連絡会を活用して支部事務局職員のスキルアップを図った。

15 適正化事業（適正化事業指導委員会）

(1) 輸送の安全確保及び輸送秩序の確立

公共的輸送機関である貨物自動車運送事業者の輸送の安全を確保するとともに、業界の輸送秩序を確立し、国民・荷主の信頼を高めるため以下を実施した。

ア 巡回指導の計画的・効率的な推進

東京運輸支局等と連携して指導の必要性が高い事業者に重点を置いた巡回指導を計画的・効率的に実施するとともに、巡回指導では事業者を厳正・公平に評価し、輸送の安全を阻害する行為の防止や法令遵守・安全運行に関する指導・啓発に努めた。また、新事業として巡回指導の総合評価がDまたはEとなった事業所に対し、改善が図られるよう重点的な指導に努めた。

(巡回指導実施件数 1,419 件)

- ・通常巡回指導 1,161 件
- ・新規許可事業者に対する新規巡回指導 48 件
- ・行政処分後のフォローアップ（改善状況の確認）7 件
- ・乗務時間等告示違反事業所に対する特別巡回指導 19 件
- ・5両未満事業所（霊柩・一般廃棄物）、島しょの事業所に対する個別指導 184 件

イ 街頭パトロールの実施

安全運行指導車による街頭パトロールを実施し、事業用貨物自動車の法令遵守・安全運行に関する指導・啓発に努めた。

ウ 貨物自動車運送事業安全性評価事業（Gマーク制度）の普及促進

利用者がより安全性の高い事業者を選びやすくするとともに、事業者全体の安全性の向上に対する意識を高めることを目的として、事業者の安全性を正當に評価・認定・公表する「貨物自動車運送事業安全性評価事業（Gマーク制度）」の普及促進と事業者への助言・指導に努めた。

種別	東京都	全国
G マーク申請事業所数	581	9,761
G マーク認定事業所数	567	9,526
G マーク取得事業所数	1,653	28,895

※データは令和5年度。G マーク取得事業所数は令和6年3月12日現在。

※東京都のG マーク認定事業所数のうち、新規は53事業所、更新は514事業所。

エ 運輸安全マネジメントの普及促進

事業者が自主的かつ積極的に輸送の安全の取組を推進し、PDCA サイクルにより安全管理体制を継続的に改善して輸送の安全性を高める「運輸安全マネジメント」の普及促進に努めた。

オ 輸送秩序確立のための啓発・広報活動の実施及び苦情への対応

貨物自動車の輸送秩序確立のための啓発・広報活動を実施するとともに、事業者・利用者からの貨物自動車運送事業に関する苦情に対応し、調査及び事業者に迅速・適切な対応を求めた（苦情受理件数85件（前年比38件減））。

（2）東京都貨物自動車運送適正化事業実施機関評議委員会等の運営

適正化事業実施機関の中立性・透明性を確保し、貨物自動車運送事業の適正化を図るため、貨物自動車運送適正化事業実施機関評議委員会及び適正化事業指導委員会を開催し、その提言・指導により、公正・着実な業務推進を図った。

（3）関係行政機関との連携

関係行政機関の調査・街頭活動に協力するとともに、連絡会議を開催して連携強化を図り、また、東京運輸支局が主催する新規許可事業者に対する指導講習会に参画した。

- ・東京運輸支局との情報交換のための連絡会議1回、担当者定例会議10回
- ・新規許可事業者に対する指導講習会への参画6回・35事業者

16 緊急物資輸送体制整備等（緊急輸送システム検討委員会）

（1）緊急物資輸送体制の検討

ア 防災施設に係る調査・検討

災害時に支援物資を迅速かつ確実に被災者に届ける体制の確保等に関する物流政策の調査・検討を行った。

イ 本部・支部の緊急輸送体制の整備及び葛西緊急輸送センターの運用体制の検討

（ア）東ト協緊急輸送指令室及び災害救助物資備蓄倉庫の管理・運営

緊急輸送基地としての体制を維持するため、非常用食料・備品類等の購入・配備を行った。

また、東京都災害救助物資のほぼ全量をパレット保管とし、ハンドリフトの配備等、災害時の備蓄倉庫運用の効率化を図った。

<東京都災害救助物資の備蓄数量>（ほぼ全量がパレット積み）

- ・毛布 14,640 枚
- ・カーペット 38,995 枚

<東ト協葛西緊急輸送センターにおける備蓄整備状況>（令和6年3月31日現在）

- ・ハンドリフト 3 台
- ・LED カンテラ 10 台
- ・投光器 6 台
- ・可搬型発電機 1 台
- ・備品収納用什器（固定棚 3 台／可動棚 5 台セット／制服・事務用ロッカー 5 台）
- ・簡易宿泊機材 20 名分
- ・災害等緊急時及び防災訓練時着用制服類 50 名分

- ・災害等緊急時用携帯品 300 回出動分
- ・非常用食料、飲料水 600 食分
- ・アルミローラー
- ・脚立
- ・懐中電灯
- ・テント等緊急輸送業務用品

(イ) 東ト協カードロッカー及び駐車場施設の管理・運営並びに有効活用の検討

東ト協カードロッカー及び駐車場施設の適切な管理・運営を行った。なお、駐車場施設の利用率は 100%である (44 社 141 台 (4 トン 105 台・2 トン 36 台) が利用中・10 社 25 台が空き待ち中)。

ウ 「災害時における東京都災害備蓄倉庫での荷役作業等に関する協定」の締結に伴う運用体制の検討

新型コロナウイルス感染症 5 類移行を受け、同感染症発生以降、初めて備蓄倉庫運用訓練を実施するなど、東京都福祉保健局と連携を取り、運用体制の検討を行った。

エ 「緊急輸送連絡メモ」の作成

夜間災害等緊急時の連絡用として「緊急輸送連絡メモ」(令和 5 年 8 月版)を作成した。

オ 新型コロナウイルス感染症対策の実施

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策として同感染症の 5 類移行まで入館者の検温を実施し、引き続き Web 会議対応を推進した。

カ 支部と区市町村との防災協定の見直し等に対する積極的な支援

支部と区市町村との防災協定の見直しに係る相談に応じて、内容の確認や改定案を提示し、再締結に向けた支援を行った。

キ 災害応急対策用貨物自動車供給契約の更新

東京都及び東京消防庁との間で締結している「災害応急対策用貨物自動車供給契約」について更新を行い、協力関係の推進に努めた。

ク 災害時における広域輸送基地からの物資輸送等に関する協定書の更新

東京都との間で、災害時における広域輸送基地からの物資輸送等に係る「災害時における広域輸送基地からの物資輸送等に関する協定書」を更新した。

(2) 情報伝達機器の維持・整備

平時の業務円滑化と災害時の情報連絡のため、本部等に配置しているファクシミリ(本部 2 機・葛西緊急輸送司令室 1 機)、携帯電話(7 機)、携帯ルーター(1 機)、衛星携帯電話(3 機)、携帯無線(10 機)及び葛西防災基地のインターネットの接続環境を整備した。また、本部及び全支部に配備している IP 無線機の維持整備を行った。

(3) 必要物品の維持・整備

ア 制服類の維持・整備

緊急輸送連絡メモの新規記載者を中心に、本部・支部役員配備用制服類を購入・配備した。

イ 緊急輸送業務用品の維持・整備

緊急輸送体制整備の一環として、緊急輸送要員用非常食の備蓄を 600 食体制で維持・整備するとともに、帰宅困難者対策として 630 食体制の整備を行った。

(4) 倉庫用地の駐車場利用による東京都との連携

東京都船橋備蓄倉庫用地及び東京都城南大橋第二備蓄倉庫用地において、緊急輸送への優先的協力を条件に、会員の貨物自動車の駐車場用地としての利用を行った。

このうち、城南大橋第二備蓄倉庫用地については、令和 6 年度からの駐車枠拡大が決定した。

(5) 災害への対応

ア 「令和5年台風2号・7号」への対応

令和5年台風2号の接近に伴い、練馬区の要請を受け、練馬支部において避難所開設資材の輸送を行った。

また、台風7号の接近に伴い、東京都の要請に基づき、島しょ部への事前物資輸送としてブルーシート等の救援物資輸送を行った。

イ 「令和6年能登半島地震」への対応

令和6年1月1日に発生した能登半島地震に伴い、東京都及び都内区市の要請に基づき、被災地への救援物資輸送を行った。

17 防災訓練への参加等（緊急輸送システム検討委員会）

（1）防災訓練への参加事業の実施

ア 防災訓練への参加

緊急物資輸送を実施し、災害時の救援活動意識の向上、業務の習熟及び関係機関との協力体制の確立を図るため、東京都・東村山市合同総合防災訓練、九都県市合同防災訓練、南千住倉庫運用訓練、東京都図上訓練及び、多摩広域防災倉庫における広域輸送基地の運営訓練に参加した。

イ 定期無線通信訓練への参加

防災行政無線設置機関として、東京都災害通信訓練（無線定期通信訓練）に参加した。

ウ IP無線定期通信訓練等の実施

東ト協IP無線定期通信訓練を実施した。

（2）支部緊急輸送対策事業の実施

都内における地域防災体制の確立・推進のため、支部独自及び関係機関（区及び市等）との間で実施された緊急輸送訓練並びに体制整備に係る諸会議に関する費用の補助を実施した。

18 税制対策推進（税制金融委員会）

（1）税制改正・予算に関する要望活動の実施

政府等に対して、高速道路料金等の引き下げ、「物流の2024年問題」に対する支援及び燃料価格高騰への支援等に関して要望を行った。

（2）東京都予算に対する要望活動の実施

都知事並びに都議会の各政党に対して、改正貨物自動車運送事業法による標準的な運賃の取扱い、ゼロエミッション・ビークル（ZEV）トラックの普及促進等環境対策に関する取組み支援、首都圏三環状道路の整備促進等道路関連など、東京都予算に関する要望を行った。

19 運輸事業振興助成交付金の効果的な運用及び厳格な管理（東京都交付金事業審議委員会・交付金事業実施計画案検討委員会）

トラック運送事業の輸送の安全確保やサービスの充実強化、環境対策や災害時の物資運送体制確保等に大きく寄与している東京都運輸事業振興助成交付金について、運輸事業の振興の助成に関する法律を踏まえ、東京都交付金事業実施計画案検討委員会において事業計画案を検討するとともに、関係行政機関及び東京都交付金事業審議委員会と密接に連携しながら、交付金の効果的な運用と厳格な管理を行った。

20 東京都トラック総合会館・葛西物流拠点の管理・運営（カードロッカー・駐車場委員会）

東京都トラック総合会館の7階大会議室の改修（映写室の撤去によるフロア拡張、大型モニターの設置、照明のLED化等）と葛西物流拠点の修繕（東ト協カードロッカーの外壁塗装、駐車場の区画整理・照明機器の交換・監視カメラの増設等）を実施した。

21 協会運営の円滑化及び本部・支部との連携強化（総務委員会）

（1）支部ブロック制の導入の検討

支部間の格差是正と会員サービスの向上を図るため、3つのパイロットブロック（千代田・中央・港パイロットブロック／台東・墨田・荒川パイロットブロック／多摩パイロットブロック）を設定し、各パイロットブロックの効果検証を実施した。

（2）DXの活用による本部・支部間での事務効率化・省力化の推進

協会事業の円滑化を図るため、Web会議等を利用して本部・支部間で情報交換を行った。

22 専門部会活動推進（各専門部会）

（1）輸送品目に応じた輸送の問題点の検討等

輸送品目別に設置された専門部会において輸送の問題点の検討を行い、輸送の円滑化や事故防止対策の推進等に取り組んだ。

（2）各輸送品目に係わる制度の周知及び適正な運営の推進

特殊車両通行制度や引越事業者優良認定制度をはじめとする、国、地方自治体や関係団体が定めた制度の普及等を図り、適正な運営を推進した。

23 国際交流事業の推進

諸外国の物流事業者等との国際交流を推進した。

24 関係団体への協力

（1）公益財団法人東京都トラック交通遺児等助成財団への協力

公益財団法人東京都トラック交通遺児等助成財団が行う社会福祉活動に協力した。

（2）東京都トラック運送事業協同組合連合会への協力

東京都トラック運送事業協同組合連合会が行う事業に協力した。

（3）東ト協政策研究会への協力

都内におけるトラック運送事業の経済的・社会的地位の向上と発展を図るため、東京都トラック輸送議員懇話会（国会議員・都議会議員）と協力し、法制・税制・金融・物流・高速道路利用問題等の調査研究等を積極的に推進した。

協会の組織体制

1. 沿革

昭和41年10月25日	都内12団体を統合し、東京陸上運輸協会を設立
昭和42年10月1日	事務局体制を整備し、業務を開始
昭和45年3月25日	社団法人東京陸上運輸協会の設立認可を受ける (認可番号：70東陸総総第115号)
昭和45年5月28日	社団法人東京都トラック協会に名称を変更 (認可番号：70東陸総総第235号)
平成25年3月25日	東京都より一般社団法人への移行認可を受ける (認可番号：24生都管第4012号)
平成25年4月1日	一般社団法人東京都トラック協会が発足
平成27年4月1日	一般社団法人東京都トラック協会公認支部が発足
平成28年10月25日	創立50周年

2. 会員数（令和6年3月31日現在）

- (1) 普通会員（※1）：3,013
- (2) 副会員（※2）：47
- (3) 特別会員（※3）：2
- (4) 地域会員（※4）：2

※1：東京都内において貨物自動車運送事業法により貨物自動車運送事業（貨物軽自動車運送事業を除く。）の許可を受けた者及び貨物利用運送事業法の登録を受けた者であって、東ト協の目的に賛同して入会した者。

※2：普通会员の支店、支社、営業所等で、東ト協の目的に賛同して入会した者。

※3：貨物自動車運送事業法により貨物自動車運送事業（貨物軽自動車運送事業を除く。）の許可を受けた者及び貨物利用運送事業法の登録を受けた者が東京都をその活動区域として構成する団体で、東ト協の目的に賛同して入会した以下の者。

一般社団法人全国物流ネットワーク協会 一般社団法人東京環境保全協会

※4：普通会员が東京都の特別区の区域ごと（江東区は2か所）と多摩地区及び島しょにおいて、東ト協の事業に協力するため組織する以下の団体。

東京都トラック協会八丈島支部 東京都トラック協会三宅島支部

3. 役員・事務局体制（令和6年3月31日現在）

- (1) 理事：116名
- (2) 監事：4名
- (3) 事務局：50名（専務理事1名・常務理事2名を含む）

諸会議の開催状況

1 通常総会

月日：令和5年6月15日

場所：帝国ホテル東京 本館2階「孔雀東」(Web併用)

議題：第1号議案 令和4年度収支決算の承認について

監査結果報告

第2号議案 公益目的支出計画実施報告書の承認について

監査結果報告

第3号議案 役員の選任について

第4号議案 定款の一部変更について

報告事項1 令和4年度事業報告について

報告事項2 令和5年度事業計画について

報告事項3 令和5年度会費の額及び納入方法について

報告事項4 令和5年度収支予算について

2 理事会

<第1回>

月日：令和5年5月25日

場所：京王プラザホテル 南館4階「扇」(Web併用)

議題：1 「トラックフェスタ TOKYO 2023」について

2 令和4年度事業報告書について

3 令和4年度計算書類等について

4 役員の選任について

5 令和5年度通常総会について

6 理事・評議員の定数見直しについて

7 定款の一部変更について

8 令和4年度新規入会者について

9 業務執行理事の職務執行状況について(報告)

<第2回>

月日：令和5年7月12日

場所：京王プラザホテル 本館4階「花」(Web併用)

議題：1 支部長の選定について

<第3回>

月日：令和5年12月14日

場所：第一ホテル東京 4階「プリマヴェーラ」(Web併用)

議題：1 「トラックフェスタ TOKYO 2023」実施報告及び「トラックフェスタ TOKYO 2024」実施計画案について

2 都知事要望について(報告)

3 令和6年東京トラック業界新年交歓会について(報告)

4 会長候補者選出・管理委員会の設置について(報告)

<第4回>

月日：令和6年1月12日

場所：帝国ホテル東京 本館4階「桜」(Web併用)

議題：1 令和5年の都内(警視庁管内)における事業用貨物自動車に関与した死亡事故発生状況について

2 令和6・7年度理事・監事・評議員の割り当てについて

- 3 会長候補者選出・管理委員会の委員選出について

<第5回>

月日：令和6年3月29日

場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web併用）

- 議題：1 令和6年度事業計画書（案）について
2 令和6年度会費の額及び納入方法（案）について
3 令和6年度収支予算書（案）について
4 総務小委員会の検討結果について
5 会長候補者選出・管理委員会の検討結果について
6 役員待遇の退任について
7 業務執行理事の職務執行状況について（報告）

3 正副会長会

<第1回>

月日：令和5年4月12日

場所：東ト総合会館 4階会議室

- 議題：1 令和6年度税制要望について
2 第44回東ト協トラックドライバー・コンテストについて
3 「標準的な運賃」の届け出について

<第2回>

月日：令和5年5月10日

場所：東ト総合会館 6階中会議室（Web併用）

- 議題：1 令和5年度通常総会のスケジュールとスローガンについて
2 定款の一部変更について
3 令和4年度計算書類等について
4 Gマークラッピングトラックご協力のお願について
5 「トラックフェスタ TOKYO 2023」協賛のお願について
6 「標準的な運賃」の届け出状況について

<第3回>

月日：令和5年6月15日

場所：帝国ホテル東京 本館2階「蘭」

- 議題：1 令和5年度通常総会の運営について
2 東京都トラック運送事業政治連盟 第49回通常総会の運営について
3 懇親会の運営について

<第4回>

月日：令和5年7月12日

場所：京王プラザホテル 本館4階「けやき」

- 議題：1 令和5年度第2回理事会の運営について
2 東ト協政策研究会 令和5年度通常総代会の運営について
3 東京都トラック運送事業政治連盟 第20回政経パーティーの運営について

<第5回>

月日：令和5年9月13日

場所：東ト総合会館 6階研修室（Web併用）

- 議題：1 「トラックフェスタ TOKYO 2023」について
2 「未来型グリーン・エコプロジェクト検討小委員会」の設置について
3 第24期物流経営士課程について
4 燃料費高騰緊急対策事業支援金（東京都）について
5 燃料油価格激変緩和事業の継続に関する要望書（案）について
6 令和6年度交付金事業予算について
7 「2024年問題」の小冊子について

- 8 「トラックフェスタ TOKYO 2023」の協会ブース（案）について
- 9 今後の会議・行事の日程（案）について
- 10 総務小委員会における検討事項の進捗状況と結果について（報告）
- 11 カードロッカー・駐車場委員会の進捗状況について（報告）

<第6回>

月日：令和5年10月11日

場所：東ト総合会館 4階会議室（Web併用）

- 議題：1 「トラックフェスタ TOKYO 2023」実施報告について
- 2 東京都運輸事業者向け燃料費高騰緊急対策事業について
 - 3 令和5年度交付金事業会計予算の執行状況等について
 - 4 第1回東京都交付金事業実施計画案検討委員会の開催について
 - 5 今後の会議・行事の日程について

<第7回>

月日：令和5年11月8日

場所：東ト総合会館 4階会議室（Web併用）

- 議題：1 第24期物流経営士課程について
- 2 第55回全国トラックドライバー・コンテストの結果について
 - 3 都知事要望について
 - 4 物流専門紙記者懇談会について
 - 5 令和5年叙勲・国土交通大臣表彰受章祝賀会及び令和6年トラック業界新年交歓会について

<第8回>

月日：令和5年12月14日

場所：第一ホテル東京 4階「フローラ」

- 議題：1 第3回理事会及び叙勲・国土交通大臣表彰受章祝賀会の運営について
- 2 標準的な運賃の届け出状況について
 - 3 支部新年会の開催日程について
 - 4 東ト協本部の年末年始業務体制について
 - 5 令和6年行政庁年始あいさつ回りについて
 - 6 令和6年度役員改選手続について

<第9回>

月日：令和6年1月12日

場所：帝国ホテル東京 本館4階「山吹」

- 議題：1 第4回理事会の運営について
- 2 令和6年東京トラック業界新年交歓会の運営について

<第10回>

月日：令和6年2月14日

場所：東ト総合会館 4階会議室

- 議題：1 令和6年度東京都予算案について
- 2 Web巡回の試行に係る実施要領案について
 - 3 関東及び全国の事業者大会について
 - 4 正副会長会・理事会・通常総会の日程について

<第11回>

月日：令和6年3月13日

場所：東ト総合会館 4階会議室

- 議題：1 支部におけるブロック制の導入について
- 2 葛西物流拠点（カードロッカー・駐車場）の料金改定について
 - 3 貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直しの推進に関する要望について
 - 4 東京労働局・ハローワークと東ト協の人材確保に関する連携案について
 - 5 都が実施するEV・FCVトラック補助事業について

6 令和6年度収支予算案について

4 支部長会

月日：令和5年12月21日

場所：第一ホテル東京 4階「プリマヴェーラⅡ」(Web 併用)

- 議題：1 東京都運輸事業者向け燃料費高騰緊急対策事業について
2 「標準的な運賃」の届出状況について
3 2023年度貨物自動車運送事業安全性評価事業の認定結果について
4 「電子帳簿保存法」研修会の東ト協ホームページへの公開について
5 令和6・7年度の本部役員等の推薦手続について
6 各支部の現状と課題について（各支部長からの報告）

5 常任委員会

(1) 総務委員会

<第1回>

月日：令和5年5月18日

場所：東ト総合会館 4階会議室 (Web 併用)

- 議題：1 「トラックフェスタ TOKYO 2023」について
2 令和4年度事業報告書について
3 令和4年度計算書類等について
4 役員の選任について
5 令和5年度通常総会について
(1) 開催日時・場所等について
(2) 委任状による議決権の行使に関する事項について
6 理事・評議員の定数見直しについて
7 定款の一部変更について
(1) 総会資料の電子提供制度の導入について
(2) 支部長の選定方法の変更について
8 令和4年度新規入会者について

<第2回>

月日：令和6年3月19日

場所：東ト総合会館 7階大会議室 (Web 併用)

- 議題：1 令和6年度事業計画書(案)について
2 令和6年度会費の額及び納入方法(案)について
3 令和6年度収支予算書(案)について
4 支部におけるブロック制の導入について
5 支部長の選定手続について(報告)

■総務小委員会

<第1回>

月日：令和5年8月29日

場所：東ト総合会館 6階小会議室

- 議題：1 総務小委員会における検討事項の進捗状況と結果について
2 「パイロットブロック支部助成金随時交付要綱」の策定と申請状況について
3 パイロットブロックにおける事業の実施状況について

<第2回>

月日：令和5年12月6日

場所：東ト総合会館 6階中会議室

- 議題：1 パイロットブロック及びその他の支部における事業実施状況について

- 2 パイロットブロックの効果検証とブロックへの正式移行について
- 3 支部ブロック制の導入スケジュールについて

<第3回>

月日：令和6年3月7日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

- 議題：1 パイロットブロックからブロックへ移行する際の要件について
- 2 パイロットブロックの活動状況と効果検証について
 - 3 第2期パイロットブロックの設定について
 - 4 今後のスケジュールについて

■会長候補者選出・管理委員会

<第1回>

月日：令和6年3月4日

場所：東ト総合会館 6階研修室

- 議題：1 委員長及び副委員長の選出について
- 2 令和6年度役員改選のスケジュール及び手続について
 - 3 委員会推薦会長候補者の検討について

<第2回>

月日：令和6年3月19日

場所：東ト総合会館 4階会議室

- 議題：1 委員会推薦会長候補者の選出について
- 2 今後のスケジュールについて

(2) 物流政策委員会

<第1回>

月日：令和5年10月27日

場所：東ト総合会館 4階会議室（Web併用）

- 議題：1 助成金の申請状況について
- 2 標準的な運賃の届け出状況および支部勉強会の開催状況について
 - 3 本年度の警視庁への駐車場所拡大の要望、アンケート実施の有無について
 - 4 外国人労働力の確保対策について
 - 5 改正労働安全衛生規則の概要について

<第2回>

月日：令和6年3月25日

場所：東ト総合会館 4階会議室（Web併用）

- 議題：1 令和5年度の活動報告について
- (1) 駐車規制の見直しの推進について
 - (2) 標準的な運賃について
 - (3) 労働力の確保対策について
- 2 令和5年度の各種助成の申請結果と次年度の実施計画について

■物流政策小委員会（駐車問題検討小委員会）

月日：令和6年2月29日

場所：東ト総合会館 6階中会議室

- 議題：1 貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直しに関するアンケートの集計結果について
- 2 警視庁への要望について

(3) 労務厚生委員会

<第1回>

月日：令和5年4月21日

場所：東ト総合会館 4階会議室（Web併用）

- 議題：1 令和4年度労務厚生関係事業の実施報告について
2 令和5年度労務厚生関係事業について
(1) 令和5年度労務厚生関係事業の実施計画について
(2) 行事予定について

<第2回>

月日：令和5年10月16日

場所：東ト総合会館 6階中会議室（Web併用）

- 議題：1 令和5年度労務厚生関係事業の中間報告について
2 脳MRI健診助成の要綱改訂について（助成対象医療機関の拡大）
3 支部健康診断の取扱要領の改訂について
4 福利厚生施設（大江戸温泉仙台コロナの湯）の契約終了について
5 行事予定について

<第3回>

月日：令和6年4月4日

場所：東ト総合会館 6階中会議室（Web併用）

- 議題：1 令和5年度労務厚生関係事業の実施報告について
2 令和6年度労務厚生関係事業の実施計画について
(1) 脳MRI健診助成について
(2) 支部の健康起因事故防止講習会・労務講習会への助成について

(4) 税制金融委員会

<第1回>

月日：令和5年8月9日

場所：東ト総合会館 6階中会議室

- 議題：1 令和6年度東京都に対する要望等について
2 今後のスケジュールについて
3 その他

<第2回>

月日：令和6年3月14日

場所：東ト総合会館 6階中会議室

- 議題：1 令和5年度事業の進捗状況
2 令和6年度税制改正要望結果について
3 令和6年度東京都特別要望の結果について
4 令和7年度の税制・予算等への要望について
5 その他

(5) 運輸安全委員会

<第1回>

月日：令和5年9月5日

場所：東ト総合会館 6階中会議室

- 議題：1 令和5年秋の全国交通安全運動について
(1) 令和5年秋の全国交通安全運動の進め方について
警視庁交通部交通総務課交通安全組織係 佐藤正又
(2) 令和5年秋の全国交通安全運動実施細目について
関東運輸局東京運輸支局 陸運技術専門官 小笠原芳洋
2 令和5年度整備管理者（選任後）研修の開催について
関東運輸局東京運輸支局 陸運技術専門官 小笠原芳洋
3 秋の全国交通安全運動における効果的な交通安全活動の実施について
4 令和5年度「トラックの日」児童絵画コンテスト選考委員の推薦について

(報告事項)

- (1) 令和5年度第44回東ト協ドライバー・コンテストに係る実施結果について
- (2) 令和5年秋の全国交通安全運動実施中における屋外マルチビジョンによる啓発について
- (3) 都内(警視庁管内)における事業用貨物車関与の死亡発生状況について
- (4) 令和6年度運転記録証明書交付料助成取扱いの一部変更について
- (5) 大型車の車輪脱落事故に関する「行政処分等の基準及び整備管理者制度の運用の改正」のパブコメ意見募集について
- (6) 「改正労働安全衛生規則等について」

<第2回>

月日：令和5年11月28日

場所：東ト総合会館 6階中会議室 (Web併用)

- 議題：1 令和5年度年末年始の輸送等に関する安全総点検の実施について
関東運輸局東京運輸支局 陸運技術専門官 伊藤誠二
- 2 事業用貨物自動車関与の交通事故発生状況について
警視庁交通部交通総務課交通安全組織係 佐藤正又
- 3 事業用貨物自動車関与の交通事故発生状況について
- 4 令和6年春の全国交通安全運動に係る東ト協一斉街頭指導活動「統一実施日」について
- 5 令和6年度第45回東ト協ドライバー・コンテスト開催日程等について
- 6 令和6年度の新規助成事業案について

(報告事項)

- (1) 令和5年度第55回全国トラックドライバー・コンテストの実施結果について
- (2) 「トラックフェスタ TOKYO 2023」実施結果報告について
- (3) 都内(警視庁管内)における事業用貨物車関与の死亡事故発生状況について
- (4) 秋の交通安全運動期間中の統一街頭指導活動の実施結果について
- (5) 大型車車輪脱落事故に関する「行政処分等の基準及び整備管理者制度の運用の改正」の意見募集の結果について
- (6) 飲酒運転の撲滅について
- (7) 大型車の車輪脱落事故防止について
(関係団体の事故防止活動について)
令和5年度年末年始の輸送等に関する取り組みについて
関東交通共済協同組合 理事待遇 布施谷賢司

<第3回>

月日：令和6年3月13日

場所：東ト総合会館 4階会議室 (Web併用)

- 議題：1 令和6年春の全国交通安全運動国土交通省実施計画について
関東運輸局東京運輸支局 陸運技術専門官 伊藤誠二
- 2 令和6年春の全国交通安全運動の進め方について
警視庁交通部交通総務課交通安全組織係長 末次宏明
- 3 令和6年度45回東京都トラック協会ドライバー・コンテストについて
- 4 令和5年度運輸安全委員会活動報告及び令和6年度運輸安全委員会に関する事業計画案・行事日程等について
- 5 令和6年春の全国交通安全運動における効果的な交通安全運動の実施について
- 6 令和6年秋の全国交通安全運動に係る東ト協一斉街頭活動「統一実施日」について
- (報告事項)
- (1) 「トラックフェスタ TOKYO 2024」について
 - (2) 令和6年春の全国交通安全運動実施中における屋外マルチビジョンによる啓発について
 - (3) 「運転記録証明書取得助成事業」の変更点について

- (4) 令和6年中の警視庁管内における事業用貨物自動車に関与した死亡事故の発生状況について
- (5) 大型車の車輪脱落事故防止研修会の実施報告について
- 5 関係団体の事故防止活動等について
関東交通共済協同組合 理事待遇 布施谷賢司

(6) 経営教育委員会

<第1回>

- 月日：令和5年9月13日
場所：東ト総合会館 6階中会議室 (Web併用)
議題： 1 経営改善対策事業について
2 人材養成事業の推進について
3 輸送相談への取り組みについて
4 苦情処理への取り組みについて

<第2回>

- 月日：令和6年3月26日
場所：東ト総合会館 6階中会議室 (Web併用)
議題： 1 令和5年度事業の実施内容について
(1) 人材養成事業の実施状況について
(2) 輸送相談実績について
(3) 苦情処理状況について
(4) 経営改善対策事業実施内容について
(5) 令和4年度決算版経営分析調査結果について
2 令和6年度事業の進め方について
(1) 人材養成事業の推進について
(2) 相談業務について
(3) 経営教育委員会事業の考え方について

(7) 環境委員会

<第1回>

- 月日：令和5年8月8日
場所：東ト総合会館 6階中会議室 (Web併用)
議題： 1 東ト協環境の保全に関する事業について (報告事項)
(1) 令和5年度事業計画について
(2) 令和5年度環境改善促進事業 (補助金申請状況) について
(3) 令和5年度グリーン・エコプロジェクト (G E P) 事業について
① 令和4年度G E P実施報告 (概要) について
② 令和5年度G E P事業の活動状況について
③ A I配送計画最適化技術実証事業 (D X事業) について
(4) 環境関連事項について
① 令和5年度東京都貨物輸送評価制度 (評価取得事業者) について
② 国際物流総合展 INNOVATION EXPO への出展について
③ トラックフェスタ TOKYO 2023 への出展について

<第2回>

- 月日：令和5年12月5日
場所：東ト総合会館 6階中会議室 (Web併用)
議題： 1 環境対策事業の推進について
(1) 東ト協環境対策事業の現況等について
① 令和5年度環境改善促進事業 (補助申請状況等) について
② 令和5年度グリーン・エコプロジェクト事業 (活動状況) について

- ③ 令和5年度「グリーン・エコプロジェクト表彰式」について
グリーン・エコプロジェクト「トップランナー賞」、「環境委員長賞」
- (2) 展示会等への出展について
 - ① 国際物流総合展の「INNOVATION EXPO」の出展報告について
 - ② 「トラックフェスタ TOKYO 2023」出展状況結果について
 - ③ エコプロ 2023 への出展について

<第3回>

月日：令和6年3月18日

場所：東ト総合会館 4階会議室 (Web 併用)

議題：1 東ト協環境の保全に関する事業について

- (1) 令和6年度東ト協「環境の保全に関する事業」計画(案)について
- (2) 令和5年度環境改善促進事業(補助金申請状況)について
- (3) 令和5年度グリーン・エコプロジェクト(GEP)事業(活動状況)について
- (4) 未来型グリーン・エコプロジェクト検討小委員会の開催報告について
- (5) 環境関連事項について
 - ① 環境展等への出展状況について
 - ・「エコプロ 2023」への出展報告について
 - ② 令和6年度国・東京都の関係予算案概要について
 - ・令和6年度国(環境省(国交省・経産省連携事業))予算案概要について
 - ・令和6年度東京都主要事業(環境局関係抜粋)予算案について
 - ③ ZEVトラックについて
 - ・電気(EV)トラック、燃料電池(FCV)トラックについて

■正副委員長会議

<第1回>

月日：令和5年8月8日

場所：東ト総合会館 6階小会議室

議題：1 令和5年度第1回環境委員会の運営について

<第2回>

月日：令和5年10月31日

場所：東ト総合会館 6階研修室

- 議題：1 未来型グリーン・エコプロジェクト検討小委員会の設置について
- 2 小委員会の委員について
 - 3 第2回環境委員会の開催日程について

■未来型グリーン・エコプロジェクト検討小委員会

<第1回>

月日：令和6年1月23日

場所：東ト総合会館 6階中会議室

- 議題：1 グリーン・エコプロジェクト事業のデジタル化への対応について
- 2 今後の進め方について

<第2回>

月日：令和6年2月21日

場所：東ト総合会館 6階 小会議室 (Web 併用)

- 議題：1 燃費データ構築のシステム化について
- 2 教育システム支援の構築について
 - 3 ドライバーへの顕彰制度について

(8) 広報・情報委員会

<第1回>

月日：令和5年6月16日（書面開催）

- 議題：1 2024年問題に関する経済誌へのタイアップ記事掲載について
2 厚労省「働き方推進支援助成金（団体推進コース）」を利用した日本経済新聞への連載広告の掲載について
3 東ト協PRパネルの作成について
4 児童絵画作品コンテスト壁新聞構成案の選定について
5 その他

<第2回>

月日：令和5年11月29日

場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web併用）

- 議題：1 厚労省「働き方改革推進支援助成金」を活用した日本経済新聞への広告掲載に係る広告デザイン案について
2 日本経済新聞への広告掲載に合わせた一般紙・経済誌等への広告展開について
3 「トラックの日」児童絵画作品コンテストについて
4 週刊東洋経済への記事広告掲載について
5 その他

■広報・情報委員会／運輸安全委員会 児童絵画作品コンテスト選考小委員会

月日：令和5年11月8日

場所：東ト総合会館 6階中会議室（Web併用）

- 議題：1 応募結果について
2 入賞作品の決定方法について
3 最優秀賞（東京運輸支局長賞）について
4 優秀賞について
1位 会長賞、2位 広報・情報委員長賞、3位 運輸安全委員長賞
(1) 低学年の部
(2) 中学年の部
(3) 高学年の部
5 佳作について
6 今後のスケジュールと感謝状について
7 表彰式について
8 参加賞について

6 特別委員会

(1) 東京都交付金事業審議委員会

<第110回>

月日：令和5年12月12日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

- 議題：1 令和5年度交付金事業予算について
2 令和6年度交付金事業予算について
3 その他

<第111回>

月日：令和6年3月13日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

- 議題：1 令和5年度交付金事業実施計画の変更について
2 令和6年度交付金事業実施計画案について
3 その他

(2) 東京都交付金事業実施計画案検討委員会

<第1回>

月日：令和5年1月8日

場所：東ト総合会館 6階中会議室

議題：1 令和6年度交付金事業の方向性について
2 その他

<第2回>

月日：令和6年2月14日

場所：東ト総合会館 6階中会議室

議題：1 令和6年度交付金事業実施計画案について
2 令和5年度交付金事業実施計画の変更について
3 その他

(3) 近代化基金運営委員会

<書面開催>

月日：令和5年6月9日

議題：第43回地方近代化基金融資（5月分）推薦可否について

<書面開催>

月日：令和5年7月10日

議題：第43回地方近代化基金融資（6月分）推薦可否について

<書面開催>

月日：令和5年8月8日

議題：第43回地方近代化基金融資（7月分）推薦可否について

<書面開催>

月日：令和5年9月11日

議題：第43回地方近代化基金融資（8月分）推薦可否について

<書面開催>

月日：令和5年10月6日

議題：第43回地方近代化基金融資（9月分）推薦可否について

<書面開催>

月日：令和5年11月13日

議題：第43回地方近代化基金融資（10月分）推薦可否について

<書面開催>

月日：令和5年12月8日

議題：第43回地方近代化基金融資（11月分）推薦可否について

<書面開催>

月日：令和6年1月15日

議題：第43回地方近代化基金融資（12月分）推薦可否について

<書面開催>

月日：令和6年2月13日

議題：第43回地方近代化基金融資（1月分）推薦可否について

<第1回>

月日：令和6年3月13日

場所：東ト総合会館 6階中会議室

議題：1 令和5年度第43回近代化基金融資事業実績について
2 令和5年度信用保証料助成事業の実績について
3 要綱の改正について
4 令和6年度予算（案）について
5 その他

(4) 適正化事業実施機関評議委員会

月日：令和6年3月22日

場所：東ト総合会館 4階会議室 (Web 併用)

- 議題：1 令和5年度東京都適正化事業実施機関の事業実施結果について
2 令和6年度東京都適正化事業実施機関の事業実施計画 (案) について
3 貨物自動車運送事業安全性優良事業所の認定状況について
4 その他 (令和5年度における「巡回指導の重点化」の実施状況について)

(5) 適正化事業指導委員会

<第1回>

月日：令和5年10月23日

場所：東ト総合会館 4階会議室 (Web 併用)

- 議題：1 令和4年度東京都適正化事業実施機関の事業実施結果について
2 令和5年度東京都適正化事業実施機関の事業実施状況について
3 2022年度貨物自動車運送事業安全性評価事業の認定状況等について
4 その他 (「D・E評価事業所」に対する巡回指導の実施状況について)

<第2回>

月日：令和6年2月19日

場所：東ト総合会館 4階会議室 (Web 併用)

- 議題：1 令和5年度東京都適正化事業実施機関の事業実施結果について
2 令和6年度東京都適正化事業実施機関の事業実施計画 (案) について
3 貨物自動車運送事業安全性優良事業所の認定状況について
4 その他 (「D・E評価事業所」に対する巡回指導の実施状況について)

(6) 緊急輸送システム検討委員会 ■ 東京都南千住倉庫運用体制検討会議

月日：令和5年12月2日

場所：東京都南千住倉庫

- 議題：1 令和5年度東京都南千住倉庫運用訓練視察
2 令和5年度東京都南千住倉庫運用訓練の結果について
3 東京都南千住倉庫の運用体制について
4 その他

(7) カードロッカー・駐車場委員会

<第1回>

月日：令和5年8月29日

場所：東ト総合会館 4階研修室

- 議題：1 カードロッカー屋上他建物劣化調査の結果について
2 葛西物流拠点駐車場について
3 その他

<第2回>

月日：令和5年12月13日

場所：葛西物流拠点 会議室

- 議題：1 葛西物流拠点関係工事の進捗状況について
2 葛西物流拠点駐車場契約・料金の見直しについて
3 カードロッカー利用料金の変更について
4 その他

7 その他

(1) 支部事務局事務長会議

<第1回>

月日：令和5年4月14日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

- 議題：1 令和5年度貨物輸送評価制度の申請受付開始
業務部 交通・環境グループ（環境）
- 2 令和5年度における「適正化事業の見直し」について
支部別通常巡回指導実施予定表（令和5年～令和8年）
- 3 業務に係る事務連絡について
総務部 総務・支部支援グループ（支部支援）
- 4 総務委員会の検討事項について
総務部 総務・支部支援グループ（総務）
- 5 その他（連絡事項）

<第2回>

月日：令和5年7月21日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

- 議題：1 説明
「令和5年度税制改正に伴う自動車税の取扱いについて」
東京都主税局課税部計画課自動車税班 主任 荒木美樹
- 2 研修
「インボイス制度と電子帳簿等保存制度について」
公認会計士・税理士 左右浩正
- 3 「標準的な運賃」の届出状況と届出の促進について
業務部 交通・環境グループ（業務）
- 4 「東京都貨物輸送評価制度」について
業務部 交通・環境グループ（環境）
- 5 事業者大会（関東・全国）について
総務部 総務・支部支援グループ（総務）
- 6 業務に係る事務連絡について
総務部 総務・支部支援グループ（支部支援）
- 7 その他（連絡事項）

<第3回>

月日：令和5年12月22日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

- 議題：1 研修
「電子帳簿保存法とインボイス制度について」
公認会計士・税理士 左右浩正
- 2 東京都運輸事業者向け燃料費高騰緊急対策事業について
財務部 交付金会計グループ
- 3 「標準的な運賃」の届出状況について
業務部 交通・環境グループ（業務）
- 4 2023年度安全性優良事業所の認定状況について
適正化事業部 適正化事業グループ
- 5 各支部に於ける令和6年度予算・5年度決算の提出等スケジュールについて
財務部 経理グループ
- 6 業務に係る事務連絡について
総務部 総務・支部支援グループ（支部支援）
- 7 その他（連絡事項）

<第4回>

月日：令和5年2月9日

場所：箱根湯本 吉池旅館

- 議題：1 令和6年度役員改選に伴う事務手続きについて
総務部 総務・支部支援グループ（総務）
2 業務に係る事務連絡について
総務部 総務・支部支援グループ（支部支援）

（2）東ト協チャリティーゴルフ大会実行委員会

月日：令和5年8月2日

場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web併用）

- 議題：1 第37回東ト協チャリティーゴルフ大会について
（1）開催日及び開催場所等について（案）
（2）開催要領について（案）
（3）支部別組み合わせについて（案）
2 第37回大会の予算等について

（3）フェスタ実行プロジェクト会議

＜第1回＞

月日：令和5年4月12日

場所：東ト総合会館 4階会議室（支部担当者会議）

- 議題：1 「トラックフェスタ TOKYO 2023」開催概要について
2 支部出展要項について

＜第2回＞

月日：令和5年7月11日

場所：東ト総合会館 4階会議室（支部説明会）

- 議題：1 出展内容等の確認
2 当日のスケジュールについて
3 禁止事項の確認

＜第3回＞

月日：令和5年10月25日

場所：東ト総合会館 6階研修室（支部結果報告会）

- 議題：「トラックフェスタ TOKYO 2023」実施結果報告

（4）フェスタ実行プロジェクトワーキンググループ会議

＜第1回＞

月日：令和5年2月15日

場所：東ト総合会館 6階中会議室

- 議題：1 フェスタ2023メンバーの確認
2 開催日程について
3 年間スケジュール（大工程）の設定
4 業務委託について
5 企業協賛について
6 会員協賛について
7 お菓子の調達について
8 ステージ出演候補者について
9 コンテスト企画について
10 出展協力依頼について
11 支部協力依頼/参加意向アンケート等について

＜第2回＞

月日：令和5年3月24日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

- 議題：1 業務委託について

- 2 コンテスト企画について
- 3 LPについて
- 4 配布物の制作について
- 5 会員協賛について
- 6 お菓子の調達について

<第3回>

月日：令和5年4月12日

場所：東ト総合会館 4階会議室

- 議題：1 SNSによる広報について
- 2 コンテスト企画について
 - 3 支部参加意向アンケートの結果について
 - 4 配布物（ノベルティ）の制作について

<第4回>

月日：令和5年5月17日

場所：東ト総合会館 6階研修室

- 議題：1 SNSによる広報について
- 2 コンテスト企画について
 - 3 配布物（ノベルティ）の制作について
 - 4 八丈島支部の関わりかたについて
 - 5 東ト協PRパネルの進捗について
 - 6 災害派遣トラックの展示に係る輸送物品サンプルの展示について
 - 7 本部アトラクションについて
 - 8 会員協賛進捗について
 - 9 会員車両展示について
 - 10 キービジュアルについて

<第5回>

月日：令和5年6月13日

場所：東ト総合会館 6階 研修室

- 議題：1 キービジュアルについて見積もり・契約等について
- 2 ノベルティについて
 - 3 LPについて
 - 4 第2回実行PJ会議および協賛社説明会について
 - 5 児童絵画コンテストラッピングカーについて
 - 6 SNSによる広報について
 - 7 会場レイアウトについて
 - 8 会員車両展示について
 - 9 八丈島支部の出展について（八丈太鼓）
 - 10 イベント中止基準について

<第6回>

月日：令和5年7月11日

場所：東ト総合会館 6階研修室

- 議題：1 ノベルティの配布方法について
- 2 東ト協HPトップへの情報掲載について
 - 3 会員車両の展示について
 - 4 本部アトラクションの選定について
 - 5 お菓子の調達先について
 - 6 ステージ司会者の選定について
 - 7 「トラックフェスタ TOKYO 2024」の日程について

<第7回>

月日：令和5年8月2日

場所：東ト総合会館 6階研修室

- 議題：1 運営マニュアルについて
2 WGメンバーの役割分担について
3 警備計画について
4 広報企画見積もりについて
5 スタンプラリーの実施方法について
6 献血車の招致について
7 オープニングセレモニーの内容について（ドラゴン優勝者の招請等）
8 アンケートの内容について
9 東ト協宣言について
10 案内看板の追加について
11 スタッフ衣装について
12 記録映像撮影について
13 正副会長の列席について
14 当日の集合時間について
15 職員説明会について

<第8回>

月日：令和5年8月28日

場所：東ト総合会館 6階研修室

- 議題：1 ダンス・川柳コンテスト入賞作品の選定
2 「働く車展示スペース」の展示車両について

<第9回>

月日：令和5年9月13日

場所：東ト総合会館 6階研修室

- 議題：1 WGメンバー集合時間について
2 本部手伝い支部の担当割り振りについて
3 川柳コンテスト受賞作品について
4 はたらく車展示最終確認
5 本部便について

<第10回>

月日：令和5年10月2日

場所：東ト総合会館 6階研修室

- 議題：1 フェスタ2023総括
2 報告書について
3 アンケート内容確認
4 ダンス落選者への対応について
5 支部報告会について
6 協賛会員への対応について
7 2024にむけて

(5) フェスタ実行プロジェクト協賛企業・団体説明会

<第1回>

月日：令和5年3月24日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

議題：「トラックフェスタ TOKYO 2023」出展・協賛要項及び協賛・出展申込について

<第2回>

月日：令和5年7月11日

場所：東ト総合会館 6階研修室4階会議室

- 議題：1 出展内容等の確認
2 当日のスケジュールについて

3 禁止事項の確認

(6) ドライバー・コンテスト検討小委員会

<第1回>

月日：令和5年5月16日

場所：東ト総合会館 6階研修室

- 議題：1 第44回ドライバー・コンテストの総合順位等の決定について
2 第44回ドライバー・コンテスト表彰式について
3 第55回全国トラックドライバー・コンテストへの推薦選手の選定について

(7) 東京運輸支局との連絡会議

<第1回>

月日：令和5年5月15日

場所：東ト総合会館 6階中会議室

- 議題：1 巡回指導の重点化に伴う取扱いについて
2 相談事案等の質疑回答
3 運輸支局からの連絡事項

(8) 東京運輸支局担当者との定例会議

<第1回>

月日：令和5年4月19日

場所：東ト総合会館 6階小会議室

- 議題：1 D, E評価事業所の取扱いについて
2 当会議（連絡会議を含む）について（会議体について確認）
3 巡回指導の実施通知について
4 巡回指導定期報告について
5 労基特別巡回について
6 所在不明事業者について

<第2回>

月日：令和5年6月16日

場所：東京運輸支局 3階聴聞室

- 議題：1 巡回指導定期報告について
2 全日本トラック協会からの調査依頼について

<第3回>

月日：令和5年7月12日

場所：東京運輸支局 3階聴聞室

- 議題：1 巡回指導定期報告について

<第4回>

月日：令和5年8月17日

場所：東京運輸支局 3階聴聞室

- 議題：1 巡回指導定期報告について
2 栃木県トラック協会からの通報について
3 以前に提出した相談事案について

<第5回>

月日：令和5年9月15日

場所：東京運輸支局 3階聴聞室

- 議題：1 巡回指導定期報告について
2 相談事案について（報告）

<第6回>

月日：令和5年10月30日

場所：東京運輸支局 3階聴聞室

- 議題：1 巡回指導定期報告について
2 相談事案について
3 労働時間等改善基準告示の休息時間の考え方について
4 行政に対する報告事項につて

<第7回>

- 月日：令和5年12月8日
場所：東京運輸支局 3階聴聞室
議題：1 巡回指導定期報告について

<第8回>

- 月日：令和6年1月9日
場所：東京運輸支局 3階監査担当執務室
議題：1 巡回指導定期報告について
2 相談事案について
3 運輸支局からの巡回指導要請について

<第9回>

- 月日：令和6年2月6日
場所：東京運輸支局 3階監査担当執務室
議題：1 巡回指導定期報告について
2 相談事案について
3 巡回指導の改善報告の処理について

<第10回>

- 月日：令和6年3月22日
場所：東ト総合会館 4階小会議室
議題：1 所在不明事業者の取扱いについて
2 巡回指導の改善報告の処理について
3 相談事案について
4 他県からの通報、内部告発について
5 巡回指導定期報告について

諸行事の開催状況

1 国土交通大臣表彰式

(1) 自動車関係功労者表彰

月日：令和5年10月26日
場所：国土交通省 10階共用大会議室
内容：受賞者11名

(2) 自動車関係運転者表彰

月日：令和5年10月26日
場所：国土交通省 10階共用大会議室
内容：受賞者1名

2 関東運輸局長表彰式

(1) 陸運及び観光関係功労者表彰

月日：令和5年6月21日
場所：横浜市教育会館
内容：受賞者16名

(2) 自動車運送事業運転者表彰

月日：令和5年10月19日
場所：神奈川県立青少年センター
内容：受賞者28名

(3) 陸運及び観光関係従事者表彰

月日：令和5年11月7日
場所：横浜市教育会館
内容：受賞者1名

(4) 自動車運送事業運行管理者表彰

月日：令和5年11月7日
場所：横浜市教育会館
内容：受賞者1名

(5) 安全性優良事業所表彰

月日：令和5年11月30日
場所：横浜市教育会館
内容：受賞事業者24事業所

3 関東運輸局東京運輸支局長表彰式

(1) 陸運関係功労者表彰

月日：令和5年6月14日
場所：関東運輸局東京運輸支局 1階会議室
内容：受賞者11名

(2) 自動車運送事業運転者表彰

月日：令和5年9月21日

場所：品川区立荏原平塚総合区民会館「スクエア荏原」

内容：受賞者47名

(3) 陸運関係従事者表彰

月日：令和5年11月22日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：受賞者5名

(4) 自動車運送事業運行管理者表彰

月日：令和5年11月22日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：受賞者1名

(5) 安全性優良事業所表彰

月日：令和5年11月22日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：受賞事業所 29事業所

4 全日本トラック協会表彰規程による表彰・「正しい運転・明るい輸送運動」表彰

月日：令和6年3月7日

内容：1 全日本トラック協会表彰規程による表彰受賞者
感謝状（役員）9名・表彰状（従業員）8名
2 「正しい運転・明るい輸送運動」表彰受賞者
従業員3名・事業所／団体2事業所

5 全日本トラック協会優秀運転者顕彰（金・銀）

月日：令和5年12月7日

内容：金章受賞者101名・銀章受賞者181名（合計282名）

6 叙勲・国土交通大臣表彰受章祝賀会

月日：令和5年12月14日

場所：第一ホテル東京 5階「ラ・ローズ」

内容：旭日小綬章（1名）

水野功（千代田運輸株式会社）

国土交通大臣表彰（11名）

田中敏之（新聞輸送株式会社）

舟津元弘（舟津運送株式会社）

鈴木隆志（株式会社日本カーゴエクスプレス）

寅谷和男（有限会社丸和運送）

田澤功（コスモ運輸株式会社）

加藤浩介（株式会社カトー物流）

片岡祥守（有限会社片岡運送）

嶋村文男（島村運輸倉庫株式会社）

渡邊直人（株式会社ワタコー）

加賀式美（加賀運送有限会社）

齋藤公雄（株式会社多摩流通）

7 防災訓練

(1) 令和5年度東京都・東村山市合同総合防災訓練

月日：令和5年9月2日

場所：東村山市他

(2) 令和5年度九都県市合同防災訓練

月日：令和5年8月8日・令和5年8月9日・令和5年8月25日・令和5年9月2日

令和5年9月5日・令和5年9月6日・令和6年9月14日

場所：埼玉県新座市・千葉市中央区・相模原市中央区・千葉県我孫子市・川崎市多摩区・さいたま市西区・神奈川県小田原市・横浜市金沢区

(3) 令和5年度東京都南千住倉庫運用訓練

月日：令和5年12月2日

場所：東京都南千住倉庫他

(4) 令和5年度多摩広域防災倉庫における広域輸送基地の運営訓練

月日：令和6年2月22日

場所：東京都多摩広域防災倉庫

(5) 東京都第6回図上訓練

月日：令和6年1月18日

場所：東ト総合会館2階事務室

(6) 令和5年度東京都災害通信訓練・無線通信訓練

月日：令和5年6月28日・令和5年11月29日

場所：東ト総合会館2階事務室

(7) 令和5年度東ト協IP無線定期通信訓練

月日：令和5年4月18日

令和5年5月16日

令和5年6月20日

令和5年7月18日

令和5年8月15日

令和5年9月19日

令和5年10月17日

令和5年11月21日

令和5年12月19日

令和6年1月16日

令和6年2月20日

令和6年3月19日

場所：東ト総合会館 2階事務室・25支部事務室

(8) 各区市防災訓練

月日：令和5年7月23日～令和6年3月10日

内容：12支部が26回の防災訓練を実施

8 災害出動

(1) 令和5年台風2号関係救援物資輸送

月日：令和5年6月10日

場所：練馬区

内容：支部：2 t 車1台

(2) 令和5年台風7号関係救援物資輸送

月日：令和5年8月10日

場所：多摩広域防災倉庫・竹芝ふ頭

内容：本部：4 t 車1台

(3) 令和6年能登半島地震関係救援物資輸送

月日：令和6年1月4日～令和6年3月26日

場所：東京都内・石川県内

内容：本部：6隊（4 t 車4台、10 t 車3台）

支部：12支部26隊（2 t 車12台、4 t 車13台、7 t 車1台、10 t 車9台）

9 専門紙記者懇談会

月日：令和5年11月28日

場所：京王プラザホテル東京 南館3階「グレースルーム」

内容：正副会長・業界専門紙記者の情報交換等

10 「トラックの日」児童絵画作品コンテスト表彰式

月日：令和6年1月21日

場所：東ト総合会館 7階 大会議室

内容：全受賞児童への賞状・副賞等授与（最優秀賞・優秀賞・佳作）

11 要望活動

(1) 都民ファーストの会東京都議団への要望活動

月日：令和5年9月4日

内容：令和6年度東京都予算等に関する要望

(2) 都議会自由民主党への要望活動

月日：令和5年9月6日

内容：令和6年度東京都予算等に関する要望

(3) 都議会立憲民主党への要望活動

月日：令和5年9月6日

内容：令和6年度東京都予算等に関する要望

(4) 都議会公明党への要望活動

月日：令和5年9月6日

内容：令和6年度東京都予算等に関する要望

(5) 自由民主党東京都支部連合会への要望活動

月日：令和5年10月5日

内容：令和6年度トラック関係施策に関する要望

(6) 東京都知事への要望活動

月日：令和5年11月24日

内容：令和6年度東京都予算等に関する要望

12 第44回東京都トラック協会ドライバー・コンテスト

(1) 学科競技

月日：令和5年4月27日

場所：東京都トラック総合会館

内容：学科競技（参加選手51名）

(2) 実科競技

月日：令和5年5月14日

場所：警視庁府中運転免許試験場

内容：実科競技（参加選手37名）

(3) 表彰式

月日：令和5年5月16日

場所：東京都トラック総合会館

内容：表彰式

13 トラックフェスタ TOKYO 2023

月日：令和5年9月17日

場所：代々木公園

内容：東ト協ドライバー・コンテスト個人最優秀賞表彰
グリーン・エコプロジェクトトップランナー優秀賞表彰
交通安全・環境保全に係る宣言
交通安全・環境イベントの開催
(入場者総数13,129名)

研修会等の開催状況

1 中小トラック事業者のためのIT活用セミナー

月日：令和5年11月29日

場所：東ト総合会館 4階会議室（Web併用）

内容：【第1部】（講演）

- 1 ITの活用方法（活用のメリット、効果的なシステムの策定）
- 2 生産性向上に向けたIT機器およびシステムの活用事例の紹介
- 3 全ト協車両原価計算シートの活用
- 4 中小トラック事業者の情報セキュリティ対策
- 5 「データ経営」による見える化の実現
- 6 東京都テレワーク導入ハンズオン支援コンサルティングのご紹介

【第2部】（デモンストレーション）

- 1 配車・請求管理システム
- 2 自動点呼機器

講師：近代経営システム研究所 代表 森高弘純

2 トラック運送事業者のための人材確保セミナー

月日：令和6年2月29日

場所：東ト総合会館 4階会議室（Web併用）

内容：1 改正改善基準告示について

2 運転者人材の採用

- ・人材採用に向けた準備
- ・効果的な求人（求人票の記載、ウェブの活用など）
- ・人材採用の成功事例
- ・新卒者、女性、高齢者の雇用促進

3 人材が定着するための職場環境の整備

- ・人材定着のための成功事例

4 働き方改革に対応した実務

講師：株式会社コヤマ経営 代表取締役 小山雅敬

3 支部事務局職員研修

<第1回>

月日：令和5年6月16日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：運送事業者の労働時間、休日管理のための新しい改善基準告示への対策

講師：社会保険労務士法人NACマネジメント研究所 特定社会保険労務士 小林弘和

<第2回>

月日：令和5年11月17日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：一般貨物運送事業と軽貨物運送事業の管理の相違について

【第1部】申請・届出関係について

講師：東京運輸支局 運輸企画専門官（輸送担当）西川公明

【第2部】関係帳票類及び事故の特徴について

講師：東京運輸支局 陸運技術専門官（保安担当）伊藤誠二

4 輸送相談員研修

月日：令和6年3月12日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：相談業務に必要なコミュニケーション

講師：株式会社接遇コミュニケーション 代表取締役 能勢みゆき

5 初任運転者特別講習（本部）

月日：＜第1回＞令和5年4月21日・22日

＜第2回＞令和5年6月3日・10日

＜第3回＞令和5年8月4日・5日

＜第4回＞令和5年9月29日・9月30日

＜第5回＞令和5年12月8日・9日

＜第6回＞令和6年1月19日・20日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：初任運転者に対する特別な指導

講師：ヤマト・スタッフ・サプライ株式会社 小川勉 他

6 初任運転者特別講習（多摩）

月日：＜第1回＞令和5年4月10日

＜第2回＞令和5年5月23日

＜第3回＞令和5年7月14日

＜第4回＞令和5年9月6日

＜第5回＞令和5年11月9日

＜第6回＞令和6年1月26日

場所：三多摩自動車会館

内容：初任運転者に対する特別な指導

講師：ヤマト・スタッフ・サプライ株式会社 小川勉 他

7 運行管理者試験事前講習会

月日：＜第1回＞令和5年7月15日

＜第2回＞令和5年7月22日

＜第3回＞令和6年1月27日

＜第4回＞令和6年2月3日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：運行管理者試験に係る基礎講習及び模擬試験

講師：NX総合研究所 小林真

NX総合研究所 川目俊夫

WINGジャパン 山田信孝

8 応急救護教育

月日：＜第1回＞令和5年10月25日

＜第2回＞令和5年10月26日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：普通救命講習（各日午前・午後の計6回開催）

講師：公益財団法人東京防災救急協会

9 事故防止セミナー

＜第1回＞

月日：令和5年9月28日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：トレーラの適正な使用及び関係法令改正に係る研修会

- 1 トレーラのより安全な使用について（火災防止と車輪脱落防止）
- 2 最新のトレーラに係わる法改正紹介とトレーラ輸送による輸送効率上について
- 3 実車実験動画で見るトレーラの横転抑制装置の有効性

講師：一般社団法人日本自動車車体工業会 トレーラ部会サービス委員会 佐藤孝
一般社団法人日本自動車車体工業会 トレーラ部会業務委員会 坂田圭

<第2回>

月日：令和5年11月14日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：陸運事業者のための安全マネジメント研修

- 1 「運輸安全マネジメント」と「陸運業における労働安全衛生マネジメントシステムガイドライン」の概要説明
- 2 「運輸安全マネジメント」と「陸運業における労働安全衛生マネジメントシステムガイドライン」の一体化運用方法について
- 3 リスクマネジメントについて

講師：陸上貨物運送事業労働災害防止協会 安全管理士 堀野弘志

<第3回>

月日：令和5年12月7日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：プラン2025目標達成座学セミナー

- 1 事業用トラックにおける事故の傾向と防止対策
- 2 適性診断結果を活用した安全教育指導について

講師：SOMPOリスクマネジメント株式会社 福田雅之

<第4回>

月日：令和6年2月3日（午前・午後の計2回開催）

場所：東京運輸支局 打刻上屋

内容：大型車の車輪脱落事故防止研修会

- 1 車輪脱輪事故防止について（座学）
- 2 実技

講師：東京運輸支局 検査整備保安担当

ブリヂストンタイヤソリューションジャパン株式会社

10 2024年問題 対策セミナー

月日：令和5年7月27日

場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web併用）

内容：1 働き方改革と「2024年問題」

- (1) 時間外労働の上限規制と割増賃金率の引き上げ
- (2) 改善基準告示の改正
- (3) 法改正に対応しないとどうなるの？

2 「2024年問題」の対策とは？

- (1) 労働時間管理と労働時間の削減
- (2) 「賃金制度」の見直しポイント

講師：グローアップ社会保険労務士法人

特定社会保険労務士・TAインストラクター 山下智美

11 「標準的な運賃」活用セミナー

月日：令和5年11月13日

場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web併用）

内容：1 「標準的な運賃」告示の概要・届出

- 2 「標準的な運賃」を踏まえた原価計算（演習など）
- 3 原価計算を反映した運行形態別運賃の考え方

- 4 荷主との交渉方法
- 5 燃料サーチャージ 他

講師：日本PMIコンサルティング株式会社 代表取締役 小坂真弘

12 「2024年問題」セミナー

月日：①令和5年12月20日

②令和6年1月26日

場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web併用）

内容：2024年問題に対応する社会制度の見直しの進め方について

講師：社会保険労務士法人NACマネジメント研究所 特定社会保険労務士 小林弘和

13 労務（労災防止）講習会

月日：①令和6年2月1日

②令和6年2月2日

③令和6年2月8日

④令和6年2月9日

場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web併用）

内容：1 なくそう労災事故（陸上貨物運送事業労働災害防止協会）

講師：陸災防本部安全管理士 堀野弘志（①・②・④）

陸災防東京都支部会陸運災防指導員 杉浦純（③）

2 労務管理の実務について

講師：社会保険労務士（東ト協労務相談員）高橋真幸（①・②）

社会保険労務士（東ト協労務相談員）小林弘和（③・④）

14 SAS（睡眠時無呼吸症候群）セミナー

月日：令和5年8月28日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：SAS（睡眠時無呼吸症候群）への具体的な対策について

講師：順天堂大学大学院教授 医学博士 谷川武

15 健康管理セミナー

月日：令和5年9月26日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：1 定期健康診断の有効活用と健康経営への活かし方

2 高齢ドライバーと運転業務

3 睡眠時無呼吸症候群（SAS）対策の基本的知識

講師：NPO法人ヘルスケアネットワーク（OCHIS）保健師 黒田悦子

NPO法人ヘルスケアネットワーク（OCHIS）副理事長 作本貞子

16 過労死等防止対策セミナー

月日：令和5年10月19日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：1 過労死等と健康起因事故の現状

健康起因事故に対する国の動向

生活習慣の改善

2 トラックドライバーの生活習慣改善方法を考える（グループワーク）

3 健康チェックシートの使用方法と解説（座学）

4 健康管理の取り組みの確認について（グループワーク）

5 健康管理の取り組み状況（座学）

講師：SOMPOリスクマネジメント株式会社

17 定期健康診断フォローアップセミナー

月日：令和5年12月5日

場所：東ト総合会館 7階大会議室 (Web 併用)

内容：健康診断結果に基づいた従業員の健康管理について

講師：長濱産業医事務所合同会社 産業医 長濱さつ絵

18 運転業務に関わる眼疾患セミナー

月日：令和6年1月10日

場所：東ト総合会館 4階会議室 (Web 併用)

内容：運転業務と眼の健康 事故防止に向けた眼病の早期発見を

講師：公益社団法人日本眼科医会 理事 川添丸山眼科 丸山耕一

19 健康起因事故防止（脳血管疾患）セミナー

月日：令和6年2月26日

場所：東ト総合会館 4階会議室 (Web 併用)

内容：①健康起因による事故撲滅を目指して～脳MRI 健診の重要性について～
②働きやすい職場認証制度説明について

講師：一般社団法人運転従事者脳MRI 健診支援機構 業務部長 野口一郎 (①)

一般財団法人日本海事協会 グループリーダー 谷口裕美 (②)

20 「グリーン・エコプロジェクト」セミナー

月日：令和5年4月10日～14日、17～20日 (9日間)

5月10日～12日、15～16日 (5日間)

6月12日～16日 (5日間)

7月7日～14日 (6日間)

8月17日～18日、21～23日 (5日間)

9月8日～14日 (5日間)

10月6日、11日～13日、16日～17日 (6日間)

11月13日～17日 (5日間)

12月11日～15日 (5日間)

令和6年1月12日、16日～19日、22日 (6日間)

2月9日、13～16日 (5日間)

3月11日～15日 (5日間)

(計67日間開催)

場所：東ト総合会館 4階セミナールーム (Web 併用)

内容：第1回セミナー (計18回) 「グリーン・エコプロジェクトスタートセミナー」

第2回セミナー (計16回) 「燃費データの活用方法」

第3回セミナー (計14回) 「ドライバーの意識を変えるエコドライブ活動」

第4回セミナー (計15回) 「事故低減に向けて」

第5回セミナー (計16回) 「セミナー総括」

継続セミナー (計99回)

(総合計：178回)

21 「グリーン・エコプロジェクト」令和5年度グリーン・エコプロジェクト表彰式

月日：令和6年1月15日

場所：東ト総合会館 7階大会議室 (Web 併用)

内容：1 令和5年度グリーン・エコプロジェクト表彰式

(1) グリーン・エコプロジェクト「環境委員長賞」表彰

- (2) グリーン・エコプロジェクト「トップランナー賞」表彰
- 2 受賞者代表挨拶及び記念撮影
- 3 受賞各社の取組紹介について
- 4 東京都の環境改善事業について

22 「グリーン・エコプロジェクト」における「東京都貨物輸送評価制度」説明会

- 月日：令和5年4月18日
- 場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web併用）
- 内容：1 「東京都貨物輸送評価制度」について
- 2 グリーン・エコプロジェクト参加事業者へのサポートについて

23 「東京都貨物輸送評価制度」及び東ト協「グリーン・エコプロジェクト」説明会

- 月日：令和5年4月20日
- 場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web併用）
- 内容：1 「東京都貨物輸送評価制度」について
- 2 グリーン・エコプロジェクトについて

24 「環境対応支援策」及び「東京都貨物輸送評価制度」説明会

- 月日：令和5年4月24日
- 場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web併用）
- 内容：1 東京都「環境対応支援策」について
- 2 東ト協「環境対応支援策」について
- 3 東京都「貨物輸送評価制度」について

25 「グリーン・エコプロジェクト」参加促進支部説明会

<千代田支部>

- 月日：令和6年1月17日
- 場所：如水会館「ペガサス」
- 内容：1 ～グリーン・エコプロジェクト～「企業価値向上につながる環境と安全の取組み」
- 2 「東京都貨物輸送評価制度」の概要について

<中央支部>

- 月日：令和6年2月14日
- 場所：銀座ブロッサム「ジャスミン」
- 内容：1 ～グリーン・エコプロジェクト～「企業価値向上につながる環境と安全の取組み」
- 2 「東京都貨物輸送評価制度」の概要について

<品川支部>

- 月日：令和6年1月22日
- 場所：八芳園「リーフの間」
- 内容：1 ～グリーン・エコプロジェクト～「企業価値向上につながる環境と安全の取組み」
- 2 「東京都貨物輸送評価制度」の概要について

26 経営者セミナー

<第1回>

- 月日：令和5年12月4日
- 場所：東ト総合会館 7階大会議室
- 内容：中小企業の人材育成・事業承継について
- 講師：ダイヤ精機株式会社 代表取締役 諏訪貴子

<第2回>

- 月日：令和6年3月4日
- 場所：東ト総合会館 4階会議室

内容：エンゲージメントを高めるマネジメントについて
講師：株式会社ビジネスコンサルタント チーフコンサルタント 武田尚志

27 パソコンセミナー

月日：令和5年11月13日～17日
場所：東ト総合会館 6階研修室
内容：1 Excel 初級・中級について
2 PowerPoint 初級・中級について
3 ChatGPT について

28 ロジスティクス研究会・青年部・女性部合同セミナー

月日：令和6年2月6日
場所：明治記念館
内容：働き方改革施行後の物流業界を考える
講師：フリーライター 橋本愛喜

29 ロジスティクス研究会研修会

月日：令和5年10月23日
場所：東ト総合会館 7階大会議室
内容：ビジネスで役立つウソや人間心理の見抜き方
講師：一般社団法人日本刑事技術協会 代表理事 森透匡

30 ロジスティクス研究会研修見学会

月日：令和6年2月22～25日
場所：ベトナム
内容：技能実習生の育成・派遣を行っている学校などを視察

31 青年部研修会

<第1回>

月日：令和5年7月8日
場所：東ト総合会館 4階会議室
内容：これからの物流業界に保険業界がお手伝いできること
講師：アクサ生命保険株式会社 武田浩希
E I T保険アライアンス株式会社 小出誠一郎
東京海上日動火災保険株式会社 鳴島弘之

<第2回>

月日：令和5年12月5日
場所：浅草ビューホテル
内容：浅井会長にいろいろ聞いてみよう
講師：一般社団法人東京都トラック協会会長 浅井隆

32 青年部研修見学会

月日：令和6年3月14～16日
場所：タイ
内容：タイ運輸省陸運局情報技術センターなどを視察

33 全日本トラック協会青年部会関東ブロック大会

月日：令和5年6月23日

場所：甲府記念日ホテル
内容：人材育成について
講師：埼玉西武ライオンズ 元監督 田辺徳雄

34 関東トラック協会青年部会 研修見学会

月日：令和5年12月15日
場所：ベルーナドーム
内容：1 ベルーナドームを見学
2 組織におけるマネジメント
講師：埼玉西武ライオンズ 元監督 辻発彦

35 全日本トラック協会青年部会 全国大会

月日：令和6年2月16日
場所：京王プラザホテル
内容：1 「青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰」授与式
2 青年部会活動報告
3 命の授業
講師：ゴルゴ松本

36 女性経営者物流セミナー

月日：令和5年6月8日
場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web併用）
内容：男女脳差理解によるコミュニケーション力アップ講座
講師：株式会社感性リサーチ 代表取締役
人工知能研究者・随筆家 黒川伊保子

37 交通安全研修会

月日：令和5年9月4日
場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web併用）
内容：キックボード・自転車の走行ルール及び交通安全対策
講師：警視庁交通部管理官 川嶋泰雄

38 全日本トラック協会女性部会全国研修会

月日：令和5年10月13日
場所：明治記念館
内容：1 「2024年問題」への取組事例の発表
（発表者）福貨通運株式会社 常務取締役 藤井ふぢ美
鹿央運輸有限会社 代表取締役 竹下由美
2 各ブロック・各トラック協会の活動状況報告

39 全日本トラック協会関東ブロック女性協議会研修会

月日：令和6年2月16日
場所：東京都トラック協会 トラック総合会館
内容：我が国の物流の革新に向けた取組みの動向
講師：国土交通省物流・自動車局貨物流通事業課 課長補佐 運崎彩香

40 関東ブロック適正化事業指導員研修会

月日：令和5年10月13日
場所：新横浜グレイスホテル
内容：1 貨物輸送をめぐる諸情勢について

- 講師：国土交通省物自動車局貨物課 トラック事業適正化対策室 松倉忍武
- 2 令和5年度適正化事業の推進について
講師：公益社団法人全日本トラック協会 適正化事業部課長 柳川智則
 - 3 分科会討議
 - 4 全体会議

41 関東ブロック適正化事業指導員連絡会議

月日：令和6年3月6日

場所：アルカディア市ヶ谷

内容：1 貨物輸送をめぐる諸情勢について

講師：国土交通省物流・自動車局貨物流通事業課 課長補佐 溝江敬介

- 2 最近の監査業務の状況について

講師：関東運輸局自動車監査指導部 自動車監査官 西田剛士

- 3 適正化事業の推進について

講師：全国貨物自動車運送適正化事業実施機関 適正化事業部課長 柳川智則

- 4 全体会議

専門部会の運営状況

1 鉄鋼専門部会

(1) 通常総会

月日：令和5年5月15日

場所：東ト総合会館 7階大会議室 (Web併用)

- 議題：1 令和4年度事業報告並びに収支決算について
2 任期満了に伴う役員改選について
3 令和5年度事業計画及び収支予算について

(2) 役員会

<第1回>

月日：令和5年4月11日

場所：東ト総合会館 7階大会議室 (Web併用)

- 議題：1 令和5年度通常総会の提出議案について
2 全ト協鉄鋼部会総会について
3 その他

<第2回>

月日：令和5年9月13日

場所：東ト総合会館 6階中会議室 (Web併用)

- 議題：1 令和5年度事業計画の具体的取組について
2 トレーラの安全対策フォーラムについて
3 日本鉄鋼連盟との対応について
4 令和6年新年賀詞交歓会について

(3) 安全環境委員会

<第1回>

月日：令和5年7月11日

場所：東ト総合会館 4階会議室 (Web併用)

- 議題：1 トレーラの安全対策フォーラムについて
2 荷待ち時間等の鉄鋼物流に関するヒヤリングについて
3 令和5年度健康起因事故防止研修会について

<第2回>

月日：令和5年8月24日

場所：東ト総合会館 6階中会議室 (Web併用)

- 議題：1 トレーラの安全対策フォーラムについて
2 日本鉄鋼連盟殿との対応について
3 令和5年度健康起因事故防止研修会について

<第3回>

月日：令和5年9月26日

場所：東ト総合会館 6階中会議室 (Web併用)

- 議題：1 トレーラの安全対策フォーラムについて
2 令和6年新年賀詞交歓会の開催中止について
3 令和5年度健康起因事故防止研修会について
4 日本鉄鋼連盟殿との対応について

<第4回>

月日：令和5年10月26日

場所：東ト総合会館 6階中会議室（Web併用）
議題：1 トレーラの安全対策フォーラムについて
2 令和6年新年賀詞交歓会の開催中止について
3 令和5年度健康起因事故防止研修会について
4 日本鉄鋼連盟殿との対応について

<第5回>

月日：令和5年12月12日
場所：東ト総合会館 6階中会議室（Web併用）
議題：1 トレーラの安全対策フォーラムについて
2 令和6年新年賀詞交歓会の開催中止について
3 東ト協ホームページ専門部会ページについて
4 日本鉄鋼連盟殿との対応について

<第6回>

月日：令和6年2月7日
場所：東ト総合会館 6階中会議室（Web併用）
議題：1 トレーラの安全対策フォーラムの最終確認
2 日本鉄鋼連盟の自主行動計画について
3 日本鉄鋼連盟殿との対応について

(4) 研修会

月日：令和5年11月14日
場所：東ト総合会館 4階会議室（Webウェビナー併用）
内容：運送業界における健康起因事故の現状と対策
講師：東京さくら法律事務所 弁護士 小柴一真

(5) 監査

月日：令和5年4月11日
場所：東ト総合会館 7階大会議室
内容：令和5年度の会計監査について

(6) トレーラの安全対策フォーラム

月日：令和6年2月15日
場所：東ト総合会館 7階大会議室（Webウェビナー併用）
内容：1 物流の適正化に向けた取組
講師：国土交通省 関東運輸局 自動車交通部 貨物課長 堀越千秋
2 トラック運送事業における事故防止について
講師：国土交通省 関東運輸局 自動車技術安全部 保安・環境課
自動車事故調査分析官 渡辺 康祐
3 鉄鋼物流における2024年問題への対応について
講師：一般社団法人 日本鉄鋼連盟 原料・物流グループ
グループリーダー 加納呼亜
参事補 五月女博史
4 乗務員の労働時間短縮に向けた取り組み
発表者：J-ロジテック（株） 陸運事業部陸運企画室 室長 野口俊之
5 荷台からの転落防止対策について（直近の取り組み）
発表者：日鉄物流（株） 基地陸運本部 陸運企画管理部 杉本敏史

(7) 全日本トラック協会 鉄鋼部会 通常総会（第78回）

月日：令和5年7月4日
場所：新横浜プリンスホテル（Web併用）

- 議題：1 令和4年度事業報告について
2 任期満了に伴う役員改選について
3 令和5年度事業計画について
4 令和6年度通常総会の開催地について

(8) 全日本トラック協会 鉄鋼部会 正副部会長会議

- 月日：令和5年4月24日
場所：全ト総合会館 3階「全ト協ホール」(Web併用)
議題：第78回通常総会に提出する議案について

(9) 全日本トラック協会 3部会(鉄鋼、重量、鉄骨・橋梁) 合同ワーキンググループ

- 月日：令和5年11月6日
場所：全ト総合会館 3階「全ト協ホール」(Web併用)
議題：1 特殊車両通行許可及び基準緩和自動車認定に関する要望の進捗状況について
2 令和5年度要望内容について

(10) 日本鉄鋼連盟 製品物流小委員会

<第1回>

- 月日：令和5年4月18日
場所：鉄鋼会館 (Web併用)
議題：1 トラック協会から報告について
2 国土交通省道路局依頼案件について
3 持続可能な物流実現検討会について
4 行政等の動きについて

<第2回>

- 月日：令和5年5月16日 (Web会議)
場所：鉄鋼会館 (Web併用)
議題：1 トラック協会から報告について
2 国土交通省道路局依頼案件について
3 2024年問題対応・持続可能な物流実現検討会について
4 経産省エネルギー庁・荷主判断基準WGについて
5 行政等の動きについて

<第3回>

- 月日：令和5年6月20日
場所：鉄鋼会館 (Web併用)
議題：1 トラック協会から報告について
2 国土交通省道路局依頼案件について
3 物流革新に向けた政策パッケージについて
4 経産省エネルギー庁・荷主判断基準WGについて
5 行政等の動きについて

<第4回>

- 月日：令和5年7月26日
場所：鉄鋼会館 (Web併用)
議題：1 トラック協会から報告について
2 国土交通省道路局依頼案件について
3 物流革新に向けた政策パッケージについて
4 行政等の動きについて

<第5回>

- 月日：令和5年8月23日
場所：鉄鋼会館 (Web併用)

- 議題：1 トラック協会から報告について
2 国土交通省道路局依頼案件について
3 物流革新に向けた政策パッケージについて
4 行政等の動きについて

<第6回>

月日：令和5年10月3日

場所：鉄鋼会館（Web 併用）

- 議題：1 トラック協会から報告について
2 国土交通省道路局依頼案件について
3 ユーザー団体への呼びかけについて
4 物流革新に向けた政策パッケージについて
5 行政等の動きについて

<第7回>

月日：令和5年11月7日

場所：鉄鋼会館（Web 併用）

- 議題：1 トラック協会から報告について
2 国土交通省道路局依頼案件について
3 トラックドライバーに関する2024問題への対応について
4 行政等の動きについて

<第8回>

月日：令和5年12月5日

場所：鉄鋼会館（Web 併用）

- 議題：1 トラック協会から報告について
2 国土交通省道路局依頼案件について
3 行政等の動きについて

<第9回>

月日：令和6年1月25日

場所：鉄鋼会館（Web 併用）

- 議題：1 トラック協会から報告について
2 国土交通省道路局依頼案件について
3 2024問題への対応について
4 行政等の動きについて

<第10回>

月日：令和6年3月13日

場所：鉄鋼会館（Web 併用）

- 議題：1 トラック協会から報告について
2 国土交通省道路局依頼案件について
3 2024問題への対応について
4 行政等の動きについて

(11) 令和6年新年賀詞交歓会

月日：令和6年1月15日

場所：KKRホテル東京

2 木材専門部会

(1) 通常総会

月日：令和5年10月12日

場所：ホテルイースト21東京

- 議題：1 令和4年度事業報告並びに収支決算の承認について

2 令和5年度事業計画並びに収支予算の決定について

3 ダンプ専門部会

(1) 通常総会

月日：令和5年6月9日

場所：東ト総合会館 6階 研修室

- 議題：1 令和4年度事業報告並びに収支決算について
2 任期満了に伴う役員改選について
3 令和5年度事業計画及び収支予算について

(2) 全体会議

<第1回>

月日：令和5年4月5日

場所：東ト総合会館 6階 研修室

- 議題：1 令和4年度事業報告並びに収支決算について
2 任期満了に伴う役員改選について
3 令和5年度事業計画及び収支予算について

<第2回>

月日：令和5年12月13日

場所：東ト総合会館 6階 中会議室

- 議題：1 全ト協ダンプトラック部会ワーキンググループについて
2 東ト協ホームページ専門部会ホームページについて

(3) 監査

月日：令和5年4月5日

場所：東ト総合会館 6階 中会議室

議題：令和5年度の会計監査について

(4) 全日本トラック協会 ダンプトラック部会 通常総会（第47回）

月日：令和5年7月18日

場所：沖縄ハーバービューホテル

- 議題：1 令和4年度事業報告について
2 任期満了に伴う役員改選について
3 令和5年度事業計画について
4 第48回ダンプトラック部会総会の開催地について

(5) 全日本トラック協会 ダンプトラック部会 正副部会長会議

<第1回>

月日：令和5年6月8日

場所：全ト総合会館 3階「全ト協ホール」(Web併用)

- 議題：1 令和4年度事業報告について
2 任期満了に伴う役員改選について
3 令和5年度事業計画について
4 第48回ダンプトラック部会総会の開催地について

<第2回>

月日：令和5年7月18日

場所：沖縄ハーバービューホテル

- 議題：1 第47回通常総会に提出する議案について
2 ワーキンググループでの検討項目について

<第3回>

月日：令和5年12月13日

場所：全ト総合会館 4階 大会議室

- 議題：1 国土交通省への要望活動について
2 ワーキンググループの活動報告について
3 今後の主な行事予定について
4 近畿ブロック各協会の全ト協ダンプトラック部会への参画意向確認及び全ト協ダンプトラック部会参画状況

<第4回>

月日：令和6年3月5日

場所：全ト総合会館 4階 大会議室

- 議題：1 令和5年度の活動状況等について
2 令和6年度の活動計画等について
3 国土交通省への要望
「能登半島地震による被災地復旧事業への協力について」
4 第48回部会総会について
5 第49回部会総会開催地（案）について

(6) 全日本トラック協会 ダンプトラック部会 第5回ワーキンググループ

月日：令和5年10月16日

場所：全ト総合会館 4階 大会議室

- 議題：1 WGのこれまでの活動内容について
2 2024問題への対応について

(7) 全日本トラック協会 各トラック協会ダンプトラック部会長会議

月日：令和6年3月5日

場所：全ト総合会館 3階「全ト協ホール」

- 議題：1 令和5年度の活動状況等について
2 令和6年度の活動計画等について
3 国土交通省への要望
能登半島地震による被災地復旧事業への協力について
4 第48回部会総会について
5 第49回部会総会開催地（案）について

(8) 全日本トラック協会 各トラック協会ダンプトラック部会長会議

月日：令和5年3月5日

場所：全ト総合会館 3階「全ト協ホール」

内容：最近の建設産業行政について

講師：国土交通省 不動産・建設経済局 建設市場整備課長 宮澤正知

4 生コン専門部会

(1) 通常総会

月日：令和5年6月20日

場所：東ト総合会館

- 議題：1 令和4年度事業報告及び収支決算について
2 令和5年度事業計画及び収支予算について
3 任期満了に伴う役員改選について

(2) 全日本トラック協会 生コンクリート輸送部会 正副部会長会議

月日：令和5年9月4日（書面開催）

議題：総会提出議案について

(3) 全日本トラック協会 生コンクリート輸送部会 総会

月日：令和5年9月14日

場所：グランドエクシブ浜名湖

- 議題：1 令和4年度事業報告について
2 任期満了に伴う役員の改選について
3 令和5年度事業計画について
4 令和6年度総会について

(4) 全日本トラック協会 セメント部会・生コンクリート輸送部会 合同研修会

月日：令和6年3月13日

場所：全ト総合会館

- 内容：1 セメント輸送に関わる事故防止対策について
（一社）セメント協会 調査・企画部門 リーダー 遠田雅章
2 外国人労働者の導入に向けた検討策の推進について
（公社）全日本トラック協会 経営改善事業部 金子貴史
3 セメント並びに関連業界の現状について
（株）セメント新聞社 編集長 高山賢策

5 都庁・区役所専門部会

(1) 通常総会

月日：令和5年6月28日

場所：東ト総合会館

- 議題：1 令和4年度事業報告及び収支決算について
2 任期満了に伴う役員の改選及び、部会を継続するか否かについて
3 令和5年度事業計画及び収支予算について

(2) 役員会

月日：令和5年4月24日

場所：東ト総合会館

議題：令和5年度通常総会について

6 重量品専門部会

(1) 通常総会

月日：令和5年5月23日

場所：調布クレストンホテル

- 議題：1 令和4年度事業報告並びに収支決算について
2 任期満了に伴う役員の改選について
3 令和5年度事業計画及び収支予算について

(2) 委員会

<第1回>

月日：令和5年4月6日

場所：東ト総合会館 6階 研修室

- 議題：1 令和4年度事業報告並びに収支決算について
2 任期満了に伴う役員の改選について

3 令和5年度事業計画及び収支予算について

<第2回>

月日：令和5年9月6日

場所：東ト総合会館 6階 中会議室

- 議題：1 令和5年度経営者研修会について
2 令和5年度春秋会の開催について
3 迅速化（トラック）ワーキンググループについて
4 全ト協3部会合同ワーキンググループについて

(3) 監査

月日：令和5年4月6日

場所：東ト総合会館 6階 研修室

内容：令和4年度の会計監査について

(4) 経営者研修会

月日：令和5年11月9日

場所：箱根湯本「湯本富士屋ホテル」

- 内容：1 講演
内容：「常務前点呼」を見据えた最適な点呼業務の仕組みと運用方法について
講師：(株) ナブアシスト 営業部 DX営業課 課長 星野俊行
2 情報、意見交換

(5) 全日本トラック協会 令和5年度重量部会総会

月日：令和5年6月13日

場所：ホテル日航大分 オアシスタワー

- 議題：1 令和4年度事業報告について
2 任期満了に伴う役員の改選について
3 令和5年度事業計画について
4 令和6年度通常総会の開催地について

(6) 全日本トラック協会 令和5年度重量部会 正副部会長会議

月日：令和5年6月13日

場所：ホテル日航大分 オアシスタワー

- 議題：1 令和5年度重量部会総会の運営方について
2 次年度の部会総会、今年度各研修会について

(7) 全日本トラック協会 令和5年度重量部会常任委員会

月日：令和5年4月13日

場所：全ト総合会館 3階 全ト協ホール (Web 併用)

- 議題：1 令和5年度総会に提出する議案について
2 重量部会表彰の被表彰者の選考について
3 令和5年度重量部会総会の開催概要について
4 その他

(8) 全日本トラック協会 重量部会 実務担当者研修会

月日：令和5年11月28日

場所：全ト総合会館 3階 全ト協ホール (Web 併用)

内容：トレーラのより安全な使用について

講師：(一社) 日本自動車車体工業会 トレーラ部会 サービス委員会 委員長 吉村友和

(9) 全日本トラック協会 重量部会 経営者研修会

月日：令和6年2月8日

場所：リーガロイヤル広島

内容：中小物流事業者における物流DXの考え方、進め方

講師：(株)NX総合研究所 常務取締役 大島弘明

(10) 全日本トラック協会 第2回NR抑制装置検討ワーキンググループ

月日：令和5年5月26日

場所：全ト総合会館 4階 大会議室

議題：NR装置に係る課題について（国土交通省・自動車工業会との意見交換）

(11) 全日本トラック協会 第3回NR抑制装置検討ワーキンググループ

月日：令和5年10月30日

場所：全ト総合会館 4階 大会議室

議題：NR装置に係る課題について（国土交通省・自動車工業会との意見交換）

(12) 全日本トラック協会 第4回NR抑制装置検討ワーキンググループ

月日：令和6年2月5日

場所：全ト総合会館 4階 大会議室（Web併用）

議題：NR装置に係る課題について（国土交通省・自動車工業会との意見交換）

(13) 全日本トラック協会 3部会（鉄鋼、重量、鉄骨・橋梁）合同ワーキンググループ

月日：令和5年11月6日

場所：全ト総合会館 3階 「全ト協ホール」

議題：1 特殊車両通行許可及び基準緩和自動車認定に関する要望の進捗状況について

2 令和5年度要望内容について

7 タンクトラック専門部会

(1) 通常総会

月日：令和5年7月27日

場所：東武ホテルレバント東京

議題：1 令和4年度事業報告及び収支決算について

2 令和5年度事業計画及び収支予算について

3 任期満了に伴う役員の改選について

4 意見交換

(2) 委員会（役員会）

月日：令和5年4月25日

場所：東ト総合会館

議題：1 委員の交代について

2 令和5年度通常総会について

(3) 全日本トラック協会 タンクトラック・高圧ガス部会 総会

月日：令和5年7月25日

場所：全ト総合会館

議題：1 令和4年度事業報告について

2 任期満了に伴う役員の改選について

3 令和5年度事業計画について

4 次年度の総会開催地について

(4) 全日本トラック協会 タンクトラック・高圧ガス部会 正副部会長会議

月日：令和5年5月22日

場所：全ト総合会館

- 議題：1 総会に提出する議案について
2 研修会について
3 今年度の総会開催地について

(5) 全日本トラック協会 タンクトラック・高圧ガス部会 ワーキンググループ

<第1回>

月日：令和5年7月25日

場所：全日本トラック総合会館

<第2回>

月日：令和5年9月21日

場所：上野輸送(株)本社

<第3回>

月日：令和5年10月30日

場所：全日本トラック総合会館

<第4回>

月日：令和5年11月30日

場所：全日本トラック総合会館

<第5回>

月日：令和5年12月20日

場所：全日本トラック総合会館

<第6回>

月日：令和6年2月6日

場所：全日本トラック総合会館

<第7回>

月日：令和6年3月28日

場所：全日本トラック総合会館

※各回において、石油輸送にかかる荷卸し時相互立会いの推進に関する有効な方策の検討が行われた。

(6) 神奈川県トラック協会 タンクトラック・高圧ガス部会とのワーキンググループ

月日：令和5年4月25日

場所：東ト総合会館

- 議題：1 合同研修会の開催について
2 その他(意見交換)

(7) 神奈川県トラック協会 タンクトラック・高圧ガス部会との合同研修会

月日：令和5年7月19日

場所：神奈川県トラック協会(Web併用)

内容：トラック運送業界の「2023年、2024年問題」の対応策、改善基準告示、労働時間管理などについて

講師：株式会社コヤマ経営 代表取締役 小山雅敬

8 食糧専門部会

(1) 麦・粉委員会

<第1回>

月日：令和5年6月7日

場所：東ト総合会館 6階 中会議室 (Web 併用)

- 議題：1 令和4年度事業報告(案)並びに収支決算(案)について
2 令和5年度正副委員長の選任について
3 令和5年度収支予算(案)について
4 令和5年度の取組について

<第2回>

月日：令和5年9月13日

場所：東ト総合会館 6階 中会議室

- 議題：1 製粉4社会との意見交換について
2 今年度の取組について
3 最近の諸情勢について

<第3回>

月日：令和5年11月28日

場所：東ト総合会館 6階 研修室

- 議題：1 2024年問題への対応について
2 東ト協ホームページにおける各専門部会、委員会情報掲載について
3 最近の諸情勢について

<第4回>

月日：令和6年3月5日

場所：東ト総合会館 6階 中会議室

- 議題：1 2024年問題における麦・粉業界の諸情勢について
2 来年度の活動方針について
3 その他

(2) 砂糖委員会

月日：令和5年10月13日

場所：東ト総合会館 6階 小会議室

- 議題：1 令和4年度事業報告及び収支決算の承認について
2 令和5年度収支予算の決定について

9 セメント専門部会

(1) 通常総会

月日：令和5年5月29日

場所：東ト総合会館

- 議題：1 令和4年度事業報告及び収支決算について
2 令和5年度事業計画及び収支予算について
3 任期満了に伴う役員の改選について

(2) 全日本トラック協会 セメント部会 総会

月日：令和5年7月21日

場所：全ト総合会館

- 議題：1 令和4年度事業報告について
2 令和5年度事業計画について
3 令和6年度総会の開催地について
4 任期満了に伴う役員の改選について

(3) 全日本トラック協会 セメント部会 正副部会長会議

<第1回>

月日：令和5年7月21日

場所：全ト総合会館

議題：総会提出議案について

<第2回>

月日：令和5年12月14日（Web開催）

議題：1 令和5年度の部会活動について

2 意見交換

2024年問題、標準的な運賃、共同輸送について総会提出議案について

(4) 全日本トラック協会 セメント部会・生コンクリート輸送部会 合同研修会

月日：令和6年3月13日

場所：全ト総合会館

内容：1 セメント輸送に関わる事故防止対策について

講師：(一社)セメント協会 調査・企画部門 リーダー 遠田雅章

2 外国人労働者の導入に向けた検討策の推進について

講師：(公社)全日本トラック協会 経営改善事業部 金子貴史

3 セメント並びに関連業界の現状について

講師：(株)セメント新聞社 編集長 高山賢策

10 食料・酒類飲料専門部会

(1) 通常総会

月日：令和5年6月19日

場所：東ト総合会館 6階 中会議室（Web併用）

議題：1 令和4年度事業報告及び収支決算（案）について

2 任期満了に伴う役員改選について

3 令和5年度事業計画及び収支予算（案）について

(2) 役員会

月日：令和5年4月17日

場所：東ト総合会館 6階 中会議室（Web併用）

議題：1 令和5年度通常総会について

2 通常総会に提出する議案について

3 総会終了後の研修会について

(3) 研修会

月日：令和5年6月19日

場所：東ト総合会館 6階 中会議室（Web併用）

内容：物流の2024年問題への対応について

講師：(公社)全日本トラック協会 企画部 次長 吉田将一

(4) 研修会

月日：令和6年3月7日

場所：東ト総合会館 4階 会議室

内容：2024年問題の対策及び業界の最新動向

講師：船井総研ロジ(株) グループマネージャーシニアコンサルタント 松尾一志

(5) 全日本トラック協会 食料品部会 通常総会（第44回）

月日：令和5年8月1日

場所：全ト総合会館 3階 全ト協ホール

議題：1 令和4年度事業報告（案）について

- 2 任期満了に伴う役員の改選について
- 3 令和5年度事業計画（案）について
- 4 令和6年度第45回食料品部会総会の開催地について

(6) 全日本トラック協会 食料品部会 研修会

月日：令和6年3月15日

場所：全ト総合会館 3階 全ト協ホール

- 内容：1 今後の物流の変化を踏まえ「2024年問題」をいかに乗り切るか
講師：物流ジャーナリスト 森田富士夫
- 2 我が国の物流の革新に向けた取組みの動向
講師：国土交通省 物流・自動車局 貨物流通事業課
トラック事業適正化対策室長 齋藤永能

11 取扱事業・積合専門部会

(1) 通常総会

月日：令和5年7月6日

場所：東ト総合会館 6階 中会議室

- 議題：1 令和4年度事業報告及び収支決算（案）について
- 2 任期満了に伴う役員改選について
- 3 令和5年度事業計画及び収支予算（案）について

(2) 役員会

<第1回>

月日：令和5年5月9日

場所：東ト総合会館 6階 中会議室

- 議題：1 令和5年度通常総会について
- 2 その他

<第2回>

月日：令和5年12月12日

場所：東ト総合会館 6階 中会議室

- 議題：1 2024年問題の課題と対策
- 2 標準的な運賃の届出、適正運賃収受に向けた進捗状況及び対策
- 3 路線事業者に関わる業務減少を踏まえた新規業務（ルート配送等）の検討
- 4 今年度の研修会、講演会の検討
- 5 その他

(3) 研修会

月日：令和5年7月6日

場所：東ト総合会館 6階 中会議室

内容：交通事故防止のための睡眠

講師：長濱産業医事務所合同会社 代表社員 長濱さつ絵

(4) 全日本トラック協会 利用運送・積合部会（第19回）

月日：令和5年7月26日

場所：ホテル国際21

- 議題：1 令和4年度事業報告（案）について
- 2 任期満了に伴う役員の改選について
- 3 令和5年度事業計画（案）について
- 4 第20回利用運送・積合部会総会の開催地について

(5) 全日本トラック協会 利用運送・積合部会 研修会

月日：令和6年2月19日

場所：防衛省市ヶ谷地区

内容：防衛省市ヶ谷地区 見学

12 出版・印刷・製本・取次専門部会

(1) 通常総会

月日：令和5年6月21日

場所：東武ホテルレバント東京

議題：1 令和4年度事業報告及び収支決算について

2 令和5年度事業計画及び収支予算について

(2) 役員会

<第1回>

月日：令和5年4月21日

場所：東ト総合会館

議題：1 令和5年度通常総会について

2 出版物流業界の現況と対策について

<第2回>

月日：令和5年9月7日

場所：東ト総合会館

議題：1 役員の交代について

2 出版物関係輸送懇談会について

(3) 出版物関係輸送懇談会

月日：令和5年10月30日

場所：東ト総合会館

内容：出版物輸送を存続していくための具体的な改善策について

(4) 日本雑誌協会との懇親会

月日：令和5年8月10日

場所：出版クラブビル

13 紙・パルプ専門部会

(1) 通常総会

月日：令和5年6月26日

場所：東ト総合会館

議題：1 令和4年度事業報告及び収支決算について

2 令和5年度事業計画及び収支予算について

3 役員の一部改選について

(2) 役員会

<第1回>

月日：令和5年4月12日

場所：東ト総合会館

議題：1 役員の交代について

2 令和5年度通常総会について

3 監事代行及び、新監事の選任について

<第2回>

月日：令和5年9月22日

場所：東ト総合会館

- 議題：1 総会での新役員就任の報告
2 荷主団体との合同研修会について
3 東京洋紙代理店会への要望書について

(3) 荷主団体との合同研修会

月日：令和5年11月27日

場所：東ト総合会館

内容：物流業界を取り巻く諸課題について～物流供給制約への対応について～

講師：流通経済大学 教授 矢野裕児

(4) 部内研修会

月日：令和5年6月26日

場所：東ト総合会館

内容：トラック輸送における取引環境・労働時間改善東京地方協議会における長時間労働等
実態調査報告書について

株式会社 NX総合研究所 常務取締役 大島弘明

14 生鮮食料品専門部会

通常総会

月日：令和5年6月6日

場所：明治記念館

15 海上コンテナ専門部会

(1) 通常総会

月日：令和5年6月13日

場所：東ト総合会館

- 議題：1 令和4年度事業報告及び収支決算について
2 令和5年度事業計画及び収支予算・会費について
3 規約の一部改正について
4 任期満了に伴う役員の改選について

(2) 役員会

<第1回>

月日：令和5年5月17日

場所：大井7号コンテナターミナル

- 議題：1 見える化事業について
2 令和5年度通常総会について
3 東京港の混雑・長時間待機問題に係る調査・研究及び部会活動全般に関する
業務委託契約（解除）について
4 業務委員会からの報告

<第2回>

月日：令和5年7月18日

場所：大井7号コンテナターミナル

- 議題：1 新役員就任の報告
2 役員の交代について

3 見える化事業について

4 業務委員会からの報告

<第3回>

月日：令和5年9月20日

場所：大井7号コンテナターミナル

議題：1 見える化事業について

2 業務委員会からの報告

<第4回>

月日：令和5年11月15日

場所：大井7号コンテナターミナル

議題：1 見える化事業について

2 大井5号ターミナルの長時間荷待ちについて

3 業務委員会からの報告

4 事務局対応について

<第5回>

月日：令和6年1月24日

場所：大井7号コンテナターミナル

議題：1 見える化事業について

2 大井5号ターミナルの混雑について

3 業務委員会からの報告

4 関ト協海上コンテナ部会 総会の開催方法の変更について（報告）

<第6回>

月日：令和6年3月19日

場所：大井7号コンテナターミナル

議題：1 役員の交代について

2 副部会長の退任について

3 見える化事業について

4 車両運行稼働台数調査について

5 業務委員会からの報告

(3) 業務委員会

<第1回>

月日：令和5年4月13日

場所：大井7号コンテナターミナル

議題：1 見える化事業について

2 検討委員会ごとの活動報告

3 今後の業務委員会のあり方や、新委員長について

<第2回>

月日：令和5年6月8日

場所：大井4号コンテナターミナル

議題：1 見える化事業について

2 検討委員会ごとの活動報告

<第3回>

月日：令和5年7月13日

場所：大井4号コンテナターミナル（Web 併用）

議題：1 業務委員の交代について

2 見える化事業について

3 検討委員会ごとの活動報告

<第4回>

月日：令和5年9月14日

場所：大井4号コンテナターミナル（Web併用）

- 議題：1 見える化事業について
2 検討委員会ごとの活動報告

<第5回>

月日：令和5年10月12日

場所：大井4号コンテナターミナル（Web併用）

- 議題：1 見える化事業について
2 ONEジャパン安全キャンペーンについて
3 検討委員会ごとの報告

<第6回>

月日：令和5年11月9日

場所：大井4号コンテナターミナル（Web併用）

- 議題：1 見える化事業について
2 検討委員会ごとの報告

<第7回>

月日：令和6年1月18日

場所：大井4号コンテナターミナル（Web併用）

- 議題：1 見える化事業について
2 検討委員会ごとの報告

<第8回>

月日：令和6年2月8日

場所：大井4号コンテナターミナル（Web併用）

- 議題：1 業務委員の交代について
2 見える化事業について
3 検討委員会ごとの報告
4 検討委員会のメンバー編成について

<第9回>

月日：令和6年3月14日

場所：大井4号コンテナターミナル（Web併用）

- 議題：1 業務委員の交代について
2 見える化事業について
3 検討委員会ごとの報告

(4) 国土交通省関東地方整備局との意見交換

月日：令和5年5月12日

場所：日本コンテナ輸送（株）

議題：CONPASを活用した予約制事業について

(5) 東京都港湾局・東京港埠頭（株）との意見交換

月日：令和6年3月7日

場所：日本コンテナ輸送（株）

議題：東京港ポータルサイトの今後について

(6) 東京都港湾局との意見交換

<第1回>

月日：令和5年5月31日（Web開催）

議題：大井縦貫線（コンテナ車レーン）の舗装補修工事についての説明

<第2回>

月日：令和5年12月15日

場所：日本コンテナ輸送（株）

議題：CONPASを活用した予約制事業について

<第3回>

月日：令和6年1月31日

場所：東京都庁

議題：1 見える化事業について

2 東京港の混雑問題、車庫不足問題について

<第4回>

月日：令和6年3月14日

場所：日本コンテナ輸送（株）

議題：CONPASを活用した予約制事業について

(7) 大井5号ターミナルとの意見交換

<第1回>

月日：令和5年8月9日

場所：大井5号ターミナル

議題：長時間荷待ちに係る要請について

<第2回>

月日：令和5年11月9日

場所：大井5号ターミナル

議題：長時間荷待ちに係る要請について

<第3回>

月日：令和5年12月21日（メール開催）

議題：今月発生した長時間荷待ちの原因と今後の対策について

(8) 全日本トラック協会 海上コンテナ部会 総会

月日：令和5年7月6日

場所：グランドホテルニュー王子

議題：総会 議案書について

(9) 全日本トラック協会 海上コンテナ部会 正副部会長及び各ト協海上コンテナ部会長合同会議

<第1回>

月日：令和5年5月26日

場所：新横浜プリンスホテル

議題：1 部会員の一部変更について

2 総会に提出する議案について

3 総会の開催概要について

<第2回>

月日：令和5年7月6日

場所：グランドホテルニュー王子

議題：総会の運営方について

<第3回>

月日：令和6年2月22日

場所：新横浜プリンスホテル

議題：1 令和5年度の活動状況等について

2 令和6年度上期の会議予定について

説示：我が国の物流の革新に向けた取組みの動向

国土交通省 物流・自動車局 貨物流通事業課長 小熊弘明

(1) 通常総会

月日：令和5年6月2日

場所：主婦会館プラザエフ（Web 併用）

- 議題：1 令和4年度事業報告並びに収支決算について
2 令和5年度事業計画並びに収支予算について
3 任期満了に伴う役員改選について

(2) 役員・二委員会合同会議

<第1回>

月日：令和5年4月19日

場所：東ト総合会館 6階 中会議室（Web 併用）

- 議題：1 令和5年度通常総会に提出する議案について
2 令和5年度引越専門部会通常総会について
3 第53回全ト協引越部会について
4 令和5年度引越関連スケジュールについて

<第2回>

月日：令和5年9月6日

場所：東ト総合会館 6階 中会議室（Web 併用）

- 議題：1 令和5年度研修会・意見交換会について
2 「引越事業者優良認定制度」の周知活動について
3 その他

<第3回>

月日：令和6年1月18日

場所：東ト総合会館 7階 大会議室（Web 併用）

- 議題：1 令和6年引越繁忙期対策について
2 令和5年度「引越安心マーク」の周知活動について
3 令和6年度会議等のスケジュールについて

(3) 引越基本講習

<第1回>

月日：令和5年6月6日

場所：東ト総合会館 7階 大会議室

- 内容：1 引越業界の現状について
2 引越運賃・料金
3 標準引越運送約款等の知識
4 引越の下見・見積の知識とクレーム対応
5 引越作業と接客マナー

<第2回>

月日：令和5年10月11日

場所：東ト総合会館 7階 大会議室

- 内容：1 引越業界の現状について
2 引越運賃・料金
3 標準引越運送約款等の知識
4 引越の下見・見積の知識とクレーム対応
5 引越作業と接客マナー

(4) 引越管理者講習

<第1回>

月日：令和5年6月22日

場所：東ト総合会館 7階 大会議室

- 内容：1 引越にかかるクレーム相談について（全ト協に寄せられた引越相談）
2 見積り、請求、延期、破損等について
3 グループ討議

＜第2回＞

- 月日：令和5年7月20日
場所：東ト総合会館 7階 大会議室
内容：1 引越にかかるクレーム相談について（全ト協に寄せられた引越相談）
2 見積り、請求、延期、破損等について
3 グループ討議

＜第3回＞

- 月日：令和5年9月20日
場所：東ト総合会館 7階 大会議室
内容：1 引越にかかるクレーム相談について（全ト協に寄せられた引越相談）
2 見積り、請求、延期、破損等について
3 グループ討議

＜第4回＞

- 月日：令和5年10月18日
場所：東ト総合会館 7階 大会議室
内容：1 引越にかかるクレーム相談について（全ト協に寄せられた引越相談）
2 見積り、請求、延期、破損等について
3 グループ討議

＜第5回＞

- 月日：令和5年11月7日
場所：東ト総合会館 7階 大会議室
内容：1 引越にかかるクレーム相談について（全ト協に寄せられた引越相談）
2 見積り、請求、延期、破損等について
3 グループ討議

＜第6回＞

- 月日：令和6年1月9日
場所：東ト総合会館 7階 大会議室
内容：1 引越にかかるクレーム相談について（全ト協に寄せられた引越相談）
2 見積り、請求、延期、破損等について
3 グループ討議

（5）監査

- 月日：令和5年4月19日
場所：東ト総合会館 6階 中会議室
内容：令和4年度の会計監査について

（6）研修会

＜第1回＞

- 月日：令和5年6月2日
場所：主婦会館プラザエフ（Web 併用）
内容：引越におけるカスタマーハラスメントについて
講師：（公社）全日本トラック協会 輸送事業部長 土屋文昭

＜第2回＞

- 月日：令和6年1月18日
場所：東ト総合会館 7階 大会議室（Web 併用）
内容：カスタマーハラスメントへの対応
講師：（株）接遇コミュニケーション 代表取締役 能勢みゆき

(7) 全日本トラック協会 引越部会 (第53回総会)

月日：令和5年7月14日

場所：天王殿

- 議題：1 令和4年度事業報告 (案)
2 任期満了に伴う役員の改選について
3 令和5年度事業計画 (案)
4 第54回引越部会総会の開催地について

(8) 全日本トラック協会 引越部会 正副部会長会議

<第1回>

月日：令和5年5月31日

場所：全ト協総合会館 3階 全ト協ホール

- 議題：1 第53回引越部会に提案する議案について
2 第54回引越部会の開催について

<第2回>

月日：令和5年7月14日

場所：天王殿

- 議題：1 第53回引越部会の運営方について
2 その他

<第3回>

月日：令和5年12月6日

場所：全ト総合会館 4階 大会議室

- 議題：1 令和6年引越繁忙期対策実施事項 (案) について
2 令和6年引越繁忙期カレンダーについて

(9) 全日本トラック協会 「引越事業者優良認定制度」審査委員会 (第11回)

月日：令和5年11月27日

場所：全ト総合会館 4階 大会議室

- 議題：1 2023年度引越事業者優良認定制度について
2 2023年度引越事業者優良認定制度の審査について
3 報告事項
4 その他

(10) 全日本トラック協会「引越事業者優良認定制度」運営委員会 (第10回)

月日：令和6年3月25日

場所：全ト総合会館 4階 大会議室

- 議題：1 「引越事業者優良認定制度基準」の一部改定について
2 報告事項
3 その他

(11) 全日本トラック協会 引越部会 研修会

月日：令和5年7月14日

場所：天王殿

内容：トラック運送事業者のための経営のヒント
講師：物流ジャーナリスト 森田富士夫

17 関東トラック協会 海上コンテナ部会

(1) 通常総会

月日：令和5年7月25日

場所：東ト総合会館

- 議題：1 令和4年度事業報告及び収支決算について
2 令和5年度事業計画及び収支予算について
3 任期満了に伴う役員の改選について
4 総会の運営方法の見直しについて

(2) 正副部長・監事合同会議

<第1回>

月日：令和5年5月22日

場所：東ト総合会館

- 議題：1 見える化事業について
2 令和5年度通常総会について

<第2回>

月日：令和5年12月18日

場所：東ト総合会館

- 議題：1 見える化事業について
2 総会の運営内容の見直しについて
3 栃木県の海コン部会からの要望書について
4 来年の通常総会日程について

18 特殊車両通行許可制度及び基準緩和に関する研修会

月日：令和5年10月16日

場所：東ト総合会館 7階 大会議室 (Web 併用)

内容：第1部 特殊車両通行許可制度について

講師：パシフィックコンサルタンツ株式会社 デジタルサービス事業本部
技術顧問 江田重之

第2部 基準緩和認定要領等について

講師：国土交通省関東運輸局自動車技術安全部技術課 深江智貴

〔付属資料6〕

会議室月別利用状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日

会議室区分	利用者区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大会議室	会 員	20	7	20	21	8	10	18	16	10	16	15	9	170
	関係団体	0	5	2	1	4	2	2	6	1	2	6	2	33
	外 部	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	2	6
	小 計	20	12	22	22	13	12	23	22	11	18	21	13	209
中会議室	会 員	10	11	7	5	5	9	4	10	8	4	5	7	85
	関係団体	1	1	2	0	0	2	1	3	0	1	0	4	15
	外 部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	11	12	9	5	5	11	5	13	8	5	5	11	100
小会議室	会 員	4	4	7	6	2	5	10	8	1	7	5	4	63
	関係団体	0	1	2	4	0	2	1	2	1	3	3	2	21
	外 部	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4
	小 計	4	5	11	10	2	7	11	10	2	10	8	8	88
研 修 室	会 員	2	4	5	7	3	1	5	10	3	4	3	5	52
	関係団体	0	3	1	1	1	0	0	2	0	1	1	5	15
	外 部	2	1	1	1	0	0	1	0	0	0	1	1	8
	小 計	4	8	7	9	4	1	6	12	3	5	5	11	75
4F会議室	会 員	10	7	9	11	4	6	9	9	2	8	9	13	97
	関係団体	3	7	4	5	3	3	6	9	3	3	5	4	55
	外 部	0	0	0	3	0	1	0	1	1	0	0	1	7
	小 計	13	14	13	19	7	10	15	19	6	11	14	18	159
合 計	会 員	46	33	48	50	22	31	46	53	24	39	37	38	467
	関係団体	4	17	11	11	8	9	10	22	5	10	15	17	139
	外 部	2	1	3	4	1	1	4	1	1	0	1	6	25
総合計		52	51	62	65	31	41	60	76	30	49	53	61	631
対前年比（△は減）		△ 1	△ 5	△ 6	△ 1	0	△ 13	13	5	△ 24	12	△ 11	3	△ 28

東ト協カードロッカー利用状況推移表

年 度		利用者	利用個数	増		減	
平成11年	3月	56	510	5社	22個	11社	30個
平成12年	3月	51	506	3社	18個	8社	22個
平成13年	3月	48	509	3社	29個	6社	26個
平成14年	3月	46	492	2社	15個	4社	32個
平成15年	3月	47	478	6社	16個	5社	30個
平成16年	3月	49	475	3社	14個	1社	17個
平成17年	3月	51	467	5社	6個	3社	14個
平成18年	3月	50	460	3社	13個	4社	20個
平成19年	3月	53	464	5社	14個	2社	10個
平成20年	3月	50	455	2社	7個	5社	16個
平成21年	3月	47	386	3社	14個	6社	83個
平成22年	3月	43	367	1社	9個	5社	28個
平成23年	3月	43	351	5社	15個	5社	31個
平成24年	3月	41	318	3社	5個	5社	38個
平成25年	3月	45	306	4社	9個	0社	21個
平成26年	3月	49	307	4社	14個	0社	13個
平成27年	3月	46	295	2社	3個	5社	15個
平成28年	3月	46	286	2社	5個	2社	14個
平成29年	3月	44	288	0社	12個	2社	10個
平成30年	3月	42	285	0社	5個	2社	8個
令和元年	3月	40	289	0社	10個	2社	6個
令和2年	3月	41	285	1社	3個	0社	7個
令和3年	3月	42	284	1社	2個	0社	3個
令和4年	3月	40	283	0社	1個	2社	2個
令和5年	3月	40	277	0社	1個	0社	7個
年度		利用者	利用個数	増		減	
令和5年	4月	40	283	-	-	-	-
	5月	40	279	-	-	-	4個
	6月	40	279	-	-	-	-
	7月	40	278	-	-	-	1個
	8月	40	278	-	-	-	-
	9月	40	278	-	-	-	-
	10月	40	278	-	-	-	-
	11月	40	279	-	1個	-	-
	12月	40	279	-	-	-	-
令和6年	1月	40	278	-	-	-	1個
	2月	40	277	-	-	-	1個
	3月	40	277	-	-	-	-
計				0社	1個	0社	7個

※令和6年3月末現在利用者の内訳

会員33社 35個、代理店7社 233個、協会 9個

〔付属資料8-1〕

輸送相談業務件数

1. 一般都民・利用者からの相談

項目		年 月												合計
		令和5年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	
本部扱い	引越	6	4	5	2	4	9	12	8	10	5	19	8	92
	小口貨物	0	1	0	0	0	2	1	0	1	0	1	0	6
	苦情	6	5	6	2	4	5	2	3	1	1	3	2	40
	その他	0	0	0	0	0	0	4	2	1	0	4	1	12
	計	12	10	11	4	8	16	19	13	13	6	27	11	150
支部扱い	引越	33	20	24	26	27	22	25	19	21	32	53	47	349
	小口貨物	5	9	7	4	6	7	8	7	15	11	10	8	97
	苦情	2	2	1	2	5	0	5	2	4	1	0	2	26
	その他	24	16	16	23	25	22	19	16	17	21	25	31	255
	計	64	46	48	55	6	51	57	44	57	65	88	88	727
合計		76	56	59	59	14	67	76	57	70	71	115	99	877

〔付属資料 8 - 2〕

輸送相談業務件数

2. 会員事業者等からの相談

項目		年月												合計
		令和4年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	
本部 扱い	許可関係	1	2	1	1	1	1	2	1	3	1	3	3	20
	営業所・車庫関係	10	5	2	9	10	4	4	6	7	9	8	8	82
	増減車関係	2	1	2	1	7	3	3	6	0	3	4	4	36
	事業報告関係	30	91	275	277	34	28	32	22	23	16	18	18	864
	届出事項の変更	22	22	56	29	24	16	16	19	24	22	22	22	294
	その他	45	70	62	62	72	40	66	49	60	66	84	84	760
	計	110	191	398	379	148	92	123	103	117	117	139	139	2,056
支部 扱い	許可関係	19	18	11	26	24	13	19	23	17	20	17	19	226
	営業所関係	17	11	16	12	14	9	11	21	12	18	15	23	179
	車庫関係	19	19	19	17	20	19	24	17	19	15	20	18	226
	増減車関係	43	25	72	25	25	26	32	31	27	30	28	40	404
	事業報告関係	148	247	705	289	136	150	107	103	104	80	66	92	2,227
	届出事項の変更	78	56	79	110	80	84	85	98	51	78	76	76	951
	労働基準関係	50	62	56	32	62	83	82	64	45	60	80	129	805
	環境問題	3	5	3	3	3	6	5	1	12	4	4	2	51
	その他	1,634	1,629	1,676	1,453	1,405	1,528	1,429	1,383	1,475	1,468	1,374	1,648	18,102
	計	2,011	2,072	2,637	1,967	1,769	1,918	1,794	1,741	1,762	1,773	1,680	2,047	23,171
合計		2,121	2,263	3,035	2,346	1,917	2,010	1,917	1,844	1,879	1,890	1,819	2,186	25,227

令和6年度トラック関係施策に関する要望と税制改正大綱の主な内容

要望事項	税制改正大綱の内容
<p>●税制改正関連要望事項</p> <p>1. 自動車関係諸税の簡素化・軽減等</p> <p>(1) 自動車関係諸税の簡素化・軽減</p> <p>(2) 自動車税における営自格差の拡充</p> <p>(3) 自動車重量税の道路特定財源化</p> <p>2. 特例措置の延長</p> <p>(1) 物流総合効率化法に基づく特例措置の延長</p> <p>(2) 少額資産即時償却の延長</p> <p>(3) 地方拠点強化税制の延長</p> <p>(4) 中小企業向け賃上げ促進税制の延長</p> <p>3. トラック協会が運営する地域防災・災害対策関連施設等について固定資産税の軽減措置の適用</p>	<p><結果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車関係諸税の見直しについては、「日本の自動車戦略やインフラ整備の長期展望を踏まえるとともに、「2050年カーボンニュートラル」目標の実現に向けた積極的な貢献、モビリティ産業の発展に伴う経済的・社会的な受益者の広がりや保有から利用への移行等を踏まえつつ、国・地方を通じた財源を安定的に確保していくことを前提に、受益と負担の関係も含め、公平・中立・簡素な課税のあり方について、中長期的な視点に立って検討を行う。また、利用に応じた負担の適正化等に向けた具体的な制度の枠組みについて次のエコカー減税の期限到来時までには検討を進める」とされた。(与党税制大綱 P119-120) ・ 自動車税における営自格差の見直しについては、言及されなかった。 ・ 自動車重量税の道路特定財源化については言及されなかった。 ・ 適用要件を見直した上で、適用期限が2年延長された。(P30) ・ 適用要件を見直した上で、適用期限が2年延長された。(P62) ・ 適用要件を見直した上で、適用期限が2年延長された。(P56-57) ・ 適用期限が3年延長された。 ・ 措置内容を見直し、最大控除率が現行の40%から45%に引き上げられた。 ・ 新たに繰越控除制度を創設し、控除限度上限額を5年間繰越できることとされた。(P40-42) ・ 固定資産税の軽減措置の適用については、言及されなかった。

要望事項	令和5年度補正予算・令和6年度予算の内容
<p>●道路関係要望事項</p> <p>1. 高速道路料金徴収期限の延長を踏まえた利便性向上策の推進</p> <p>2. 高速道路料金等の引下げ (1) 料金水準の引下げ(NEXCO3社) (2) 大口・多頻度割引を実質50%割引に拡充(NE XCO3社) (3) 渋滞対策等に資する料金・割引制度の設定(NE XCO3社、首都高速、阪神高速) (4) 首都高速等における割引制度の拡充 (5) 本四高速における割引制度の拡充 (6) 福岡・北九州圏におけるシンプルでシームレスな高速道路料金 (7) フェリー等利用に対する補助・助成制度の創設 (8) その他(定額制料金制度の検討)</p> <p>3. 物流基盤の整備 (1) 高速道路ネットワークの整備・充実 ①「重要物流道路」の指定、指定道路への集中投資 ②暫定2車線区間の4車線化 ③ミッシングリンクの解消 ④渋滞対策の推進 ⑤ダブル連結トラックや自動運転などの推進に資する実施環境整備の推進 ⑥下関北九州道路の早期実現 (2) 休憩・休息施設、中継物流拠点の整備・拡充 ①高速道路のSA・PA、道の駅における駐車スペースの整備・拡充 ②シャワー施設等、休憩・休息建屋内の施設の充実 ③中継物流拠点の全国展開による中継輸送の推進</p> <p>4. その他諸施策の推進 (1) 冬期における交通対策 (2) 自然災害時の高速道路料金 (3) ETC2.0によるサービスの充実 (4) 超過度を反映した特車通行許可違反点数制度</p> <p>●予算・施策関係要望事項</p> <p>1. 「物流の2024年問題」解決に向けた支援 (1) 標準的な運賃・燃料サーチャージの確実な収受に向けた支援 (2) 荷主対策の深度化の更なる推進 (3) 労働生産性の向上や人材確保等に係る支援 ①労働生産性の向上や労働環境改善に向けた</p>	<p>令和5年度補正予算(P4-P11)</p> <p>○令和5年度補正予算については、下記の通り、令和5年11月29日に成立した。 物流革新緊急パッケージ関係として、総額で一般331億円、エネ特409億円、財政投融资200億円が措置された。</p> <p>①物流革新緊急パッケージ関係予算(物流・自動車局)(159億円) ②物流効率化に向けた先進的な実証事業(55億円) <経産省事業> ③物流2024年問題への対応のうち物流革新に向けた生鮮食料品等サプライチェーン緊急強化総合対策(25億円) <農水省事業> ④港湾の生産性向上に資する技術開発の推進(1.9億円) ⑤商用車の電動化促進事業(409億円) <環境省・経産省連携事業> ⑥サステナブル倉庫モデル促進事業(61億円の内数) <環境省連携事業> ⑦高速道路料金の大口・多頻度割引の拡充措置の延長(78億円)</p> <p>令和6年度予算(物流・自動車関係)(P13-P30)</p> <p>○令和6年度予算については、下記の通り、令和6年3月28日に成立した。</p> <p>(○トラック運送事業関係)(P13-P19)</p> <p>①荷主対策の深度化に係るフォローアップ(0.3億円) ②トラック運送業における働き方改革の推進(0.78億円) ③自動車運送事業の安全総合対策事業(13.29億円) ④モーダルシフト等推進事業(0.41億円) ⑤災害時等におけるサプライチェーンの確保等による物流施設の災害対応能力の強化(0.11億円) ⑥低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業(29.65億円) <環境省連携事業> ⑦環境配慮型先進トラック・バス導入加速事業(3.37億円) <環境省・経産省連携事業> ⑧トラック輸送における更なる省エネルギー化に向けた推進事業/新技術活用によるサプライチェーン全体輸送効率化・非化石エネルギー転換推進事業(62億円の内数) <経産省事業></p> <p>(○道路関係)(P21-P23)</p> <p>①災害時における物流・人流の確保(6,670億円の内数)※令和5年度補正予算2,551億円を含む ・ ミッシングリンク解消や4車線化等の推進、道路等の防災・減災対策の推進等</p>

要望事項	令和5年度補正予算・令和6年度予算の内容
<p>支援</p> <p>②人材確保・人材育成に対する支援</p> <p>③特定技能制度による外国人材の活用</p> <p>2. 燃料価格高騰への支援</p> <p>3. 環境・交通安全対策に係る支援</p> <p>(1) 環境対策及び省エネ対策のための支援</p> <p>①カーボンニュートラル実現に向けた支援</p> <p>②石油石炭税の「地球温暖化対策のための課税の特例」に係る補助の継続</p> <p>③電気自動車等の普及に係る補助の継続</p> <p>(2) 交通安全対策のための支援</p> <p>①ASV(先進安全自動車)関連機器の導入に対する補助の拡充</p> <p>②デジタル式運行記録計、ドライブレコーダ等運行管理支援機器の導入に対する補助の継続及び拡充</p> <p>(3) 車両の電動化等に伴う車両総重量等の規制緩和</p> <p>4. 施策要望</p> <p>(1) 市街化調整区域に係る法制度の見直し</p> <p>(2) 被けん引自動車の自動車損害賠償責任保険(自賠責保険)保険料の見直し</p> <p>(3) 貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直し</p>	<p>②通学路等の交通安全対策の推進(2,722億円の内数) ※令和5年度補正予算 210億円を含む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高速道路の暫定2車線区間の4車線化等の推進等 <p>③効率的な物流ネットワークの早期整備・活用(4,228億円の内数) ※令和5年度補正予算 426億円を含む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 三大都市圏環状道路等の整備推進、安全・円滑な物流等のための道路ネットワーク構築等の推進、ダブル連結トラックによる省人化、SA・PA 駐車マス不足の解消等 <p>④地域・拠点の連携を促す道路ネットワークの整備(5,799億円の内数) ※令和5年度補正予算 2,076億円を含む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域・拠点をつなぐ高速道路ネットワークの構築、スマートIC の活用等 <p>(○厚生労働省関係)(P25-P30)</p> <p>①働き方改革推進支援助成金(71億円)</p> <p>②業務改善助成金(8.2億円)</p> <p>③人材開発支援助成金(訓練関係)(645億円の内数)</p> <p>④民間企業における女性活躍促進事業(1.9億円)</p> <p>⑤両立支援等助成金(育児休業等支援コース)(40.2億円)</p> <p>⑥自動車運転者の労働時間改善に向けた荷主等への対策事業(1.7億円)</p>

令和6年度東京都に対する要望と結果

要望事項	東京都の対応
<p>1 運送事業の経営基盤確立対策 東京都トラック協会は、東京都運輸事業振興助成交付金を財源として、交通安全対策、環境対策、緊急輸送対策等、公共性を踏まえた取組みを展開している。令和5年度の交付金は約9億2千万円で、前年度に比べ増額していただいた。しかしながら、今後、東京都や国の様々な環境対策の取組みから、交付金算定の根拠となる軽油使用量が年々減少していき、交付金も長期的には減少していくことが想定される。東京都トラック協会としても、物流の2024年問題など、新たな課題を含め、多くの課題に適切に対処しなければならないため、令和6年度の東京都運輸事業振興助成交付金についても、引き続き令和5年度と同額又はそれ以上の予算を確保されたい。</p> <p>2 働き方改革、労働力不足など、物流の2024年問題への対応</p> <p>(1) 労働環境の整備及び労働力の充実 都内の運送事業者は、廃業等により年々減少している上に、更にドライバーも、高齢化等により確保が困難な状況となっている。そうした状況を改善するためには、引き続き以下の取組みを強力に推進していただきたい。</p> <p>① IT機器導入への支援 国は、すでに中小企業におけるICTシステム機器導入について支援を行っているところであるが、業務の効率化を図るため、生産性向上や物流DXの推進に資する点呼支援機器(AIロボット等)やIT点呼システム等IT機器導入について、東京都独自の支援策を実施されたい。</p> <p>② 休憩等のための駐停車スペース等の整備 効率的な時間管理を図るためには、ドライバーの休憩や食事の場所、トイレ等の確保が重要であることから、これまで以上に駐停車スペースや公衆トイレの整備を促進されたい。</p> <p>③ 多様な人材が就労できるような労働力対策 30歳未満の運転免許保有者数が5年前に比べて約20万人減少するなど、若年層の運転免許保有者数は確実に減少しており、その結果、ドライバーの担い手不足が更に深刻な状況となるため、多様な人材の確保が急務である。 そこで、女性ドライバーの運転免許取得や女性</p>	<p>1 引き続き、令和6年度予算においても都の要綱に基づき必要な予算措置を行っています。 交付額については、「運輸事業の振興の助成に関する法律」及び同法施行規則に定められた算定式に、総務大臣が定める係数などを反映したのちに決定されます。</p> <p>令和6年度予算額 運輸事業振興助成交付金(他団体を含む交付総額) 1,009,930 千円 (都市整備局)</p> <p>2 (1)①～③ 都内中小企業が更なる成長に向け、競争力の強化や成長産業分野での事業展開に必要となる最新機械設備の導入に要する経費の一部を助成することで、次なる一步を踏み出す取組に対して支援を行っており、デジタル技術の活用によるDX推進や事業の省エネなどに取り組むために必要となる最新機械設備の導入に係る経費を支援しております。 今後は、人材確保の課題に沿った支援内容を業界団体の要望や状況に応じてカスタマイズして提供し中小企業を支援するほか、各業界特有の課題解決に向けた自主的な取組に対し、費用の一部を補助する「業界別人材確保強化事業」を実施するとともに、令和6年度まで実施する「業界別人材確保オーダーメイド型支援事業」における取組成果を、好事例集として作成・公表し、業界内に波及していきます。 さらに令和5年度最終補正にて計上する「業界別人材確保強化緊急支援事業」を、令和6年度も引き続き実施し、運輸等の業界団体が自主的に行う人材確保に資する取組を支援してまいります。 また、中小企業における女性の活躍を推進するため、女性専用のトイレ、ロッカー、仮眠室などのハード整備に関する経費等、雇用環境の整備に対する助成を行っています。 今後は、都内企業の働き方改革について、巡回相談や相談窓口の設置、知識やノウハウ等の提供、</p>

要望事項	東京都の対応
<p>が働きやすい職場環境整備へ引き続き支援されたい。</p> <p>また、国は、現在、外国人材の活用について検討しているが、例えば、外国人の運転免許取得に当たって、東京都では外国語の学科試験が英語と中国語に限られているが、ポルトガル語やベトナム語を学科試験の外国語に加えている近隣県もある。外国人材の活用に向けて、こうした近隣県と同様に、東京都においても学科試験の外国語の種類を拡大されたい。</p> <p>(2) 高速道路の活用促進</p> <p>トラックドライバーの長時間労働是正の一つとして、今まで以上に高速道路を活用し、輸送にかかる時間を短縮することが重要である。</p> <p>① 利用促進に向けた営業車用料金体系の創設</p> <p>平成26年4月より導入された高速道路の料金水準の期限が今年度末となっている。この機会に、緑ナンバートラックの高速道路料金については、物流が国民生活や経済を支える重要な社会インフラであることを考慮して料金水準の抜本的な見直しを行い、現行の料金の割引となる新たな制度を創設し、高速道路の利用促進を図られたい。</p> <p>② 渋滞解消対策の推進</p> <p>首都高速道路においては、特定の箇所では日常的に交通渋滞が発生していることから、交通渋滞の緩和・解消に向けた対策を推進されたい。</p>	<p>従業員サーベイに基づく課題への専門家派遣を実施するとともに、建設・運輸業等の事業者が「2024年問題」の対策を目的として行う、生産性向上などのために必要となる設備投資やデジタル化の取組に対する支援の充実を図ってまいります。</p> <p>令和6年度予算額 【躍進的な事業推進のための設備投資支援事業】12,433,778千円 【DX推進支援事業】(新規) 2,595,072千円 【業界別人材確保オーダーメイド型支援事業】 【業界別人材確保強化事業】904,212千円 【働き方改革パワーアップ応援緊急対策事業】(新規) 410,148千円 【働く女性応援事業】18,873千円 (産業労働局)</p> <p>②効率的な物流を実現するため、それを阻害するボトルネック箇所を早期に解消し、効率的な輸送を支援するとともに、近隣自治体や国とも連携を図りながら、三環状道路をはじめ、街路網や臨港道路等の整備を推進し、首都圏での効率的な物流を支える道路ネットワークを構築することとしています。</p> <p>また、地域の特性やニーズに応じた荷さばき駐車施設の適正な台数や配置の検討などの取組を促進しています。</p> <p>引き続き、効率的な物流ネットワークの構築に取り組んでいきます。(都市整備局)</p> <p>③学科試験における外国語対応については、都内の外国人人口や外国語による学科試験の受験状況等を勘案しながら、できる限り早い時期に学科試験における外国語の種類を拡大を進めてまいります。(警視庁)</p> <p>(2)</p> <p>①都は、かねてより首都高速を含む首都圏の高速道路料金について、交通や環境面などの影響を十分に検証し、環状道路の利用促進や、利用者の負担軽減などを考慮して、一体的で利用しやすい料金施策を国策として実施することや物流の効率化などを実現するため、高速道路利用を促し、大型貨物車等の負担軽減にも考慮した料金体系を検討するよう国に求めてきました。</p> <p>平成28年4月から首都圏の高速道路において新たな料金体系が導入され、料金体系の整理・統一及び起終点を基本とした継ぎ目のない料金の実現が図られました。令和4年4月には、首都高速における料金体系の更なる整理・統一と、外環千葉区間への迂回を促進する料金改定が行われるなど、「首都圏料金の賢い3原則」に沿って、一体的で利用しやすい</p>

要望事項	東京都の対応
<p>また、積雪時には交通渋滞が発生しないように除雪、路面の凍結防止等、速やかに適切な対策を講じられたい。</p> <p>3 改正貨物自動車運送事業法による標準的な運賃の取扱い</p> <p>国は、トラックドライバーの労働条件を改善し、トラック運送業の機能の持続的な維持を図るため、安全や環境に係る適切なコストを算出した上で、令和2年4月に「標準的な運賃」を告示した。この告示を受けて、トラック運送事業者への「標準的な運賃」届出の奨励や荷主等への「標準的な運賃」の周知に、全国のトラック協会を挙げて取り組んでいるが、十分に理解されているとは言えない。</p> <p>そこで、「標準的な運賃」が荷主等に浸透していない状況の中で、「標準的な運賃」制度が、本年6月の法改正により当分の間の措置として延長されたところである。そこで、全国的に「標準的な運賃」届出を奨励している中で、東京都においても、率先して入札価格設定に際して「標準的な運賃」を適用した価格を設定するよう取り扱われたい。また、「標準的な運賃」の理解促進に向けて、区市町村及び関係機関に対し「標準的な運賃」の適用等について周知されたい。</p>	<p>い料金体系の実現に向けた取組が進められています。</p> <p>なお、平成26年4月より導入されている高速道路の料金水準の期限については、令和6年3月末までとなっておりますが、継続されることとなりました。</p> <p>②首都高速道路株式会社では、交通状況を分析し、効果が最大限発揮されると想定される渋滞箇所を中心とした渋滞対策の推進や、各種媒体による交通情報提供の充実にも取り組んでいます。例えば、中央環状線(内回り)中野長者橋付近では、上り勾配部でのエスコートライトや注意喚起看板等による速度低下対策が実施されており、今後も、継続的に対策が行われていきます。</p> <p>また、積雪時の交通渋滞の未然防止については、予防的通行止めの実施、過去の事例や勾配などのデータから選定した車両立ち往生リスク箇所での監視体制強化、凍結防止剤散布や除排雪作業体制強化により、車両滞留および通行止め長期化を防止する取り組みが行われています。例えば、令和5年2月の降雪では、気象予測等を基に、降雪前から各種媒体を用いて不要不急の外出自粛等のきめ細かい情報発信や現場での緊急対応が実施されており、今後も、適切な対策が行われていきます。</p> <p style="text-align: right;">(都市整備局)</p> <p>3 予定価格の設定については、各局に対して、原材料価格及び人件費等の最新の実勢価格等のほか、国土交通省が告示する「標準的な運賃」も踏まえた積算に基づき、適切な予定価格を設定するように周知しており、各局においても適切に行っていると認識しております。</p> <p style="text-align: right;">(財務局)</p>

要望事項	東京都の対応								
<p>4 運送事業者に対する経営基盤への支援</p> <p>(1) 車庫用地・駐車場料金の支援</p> <p>都内の物流を維持するとともに、災害時の地元自治体との連携強化を図るためには、運送事業者が都内で事業活動を円滑に行えるようにする必要があるので、都内における車庫・駐車場の確保が重要な要件となる。しかしながら、特に都心部を中心に大規模な再開発が進められた結果、地価が著しく高騰したことから、運送事業者にとっては、経営状況が厳しい中で、高騰した車庫代・駐車場料金の負担が大変な重荷になっている。</p> <p>そこで、車庫用地の確保への支援、車庫代・駐車場料金への支援制度を創設されたい。</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症対策支援</p> <p>新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが本年5月に2類から5類に変更されたが、その後、全国の定点当たりの新型コロナウイルス感染症の新規患者報告数は、依然として増加している状況である。</p> <p>このような状況から、今後も、新型コロナウイルス感染症は断続的に流行を繰り返すと想定され、中小の運送事業者には多大な影響を受けることになるため、中小企業においても、大企業と同様に経営が改善するまでの間、経営の安定化に向けて無担保融資等の経済的な支援を継続的に実施されたい。</p> <p>5 環境対策等に関する取組み支援</p> <p>(1) ゼロエミッション・ビークル(ZEV)トラックの普及促進EVトラック、水素燃料電池トラック等のZEVトラックの更なる普及促進を図るためには、ZEVトラックを利用しやすい社会的環境の整備促進を図ることが重要である。</p> <p>現在、東京都が参画・連携している東京プロジェクトにおいて、水素燃料電池トラック実証事業が行われているが、こうした実証事業に我々中小運送事業者も参画できるよう取り計らわれたい。</p> <p>また、東京都は、すでにEVバス購入及び充電設備設置への助成を実施しているが、今年度から新たにEVトラック購入への助成制度を開始したところである。中小運送事業者がEVトラックを利用しやすくなるよう、EVトラック購入及び充電設備設置に対する支援を拡大するとともに、都有施設等の公共施設における公共用充電設備の設置を引き続き拡充されたい。</p>	<p>4</p> <p>(1) ～(2) 都制度融資では、コロナ禍の影響を受けている事業者に向け、金融機関が継続的な伴走型支援を行う融資メニューを令和3年度から実施しております。また、令和4年度は、令和2年度の実質無利子融資の借換メニュー「コロナ借換」を創設し、同年7月からは、新型コロナウイルス感染症に加え、ウクライナ情勢や円安等、経営悪化要因が複雑化・複合化している状況を踏まえ、「新型コロナウイルス感染症・ウクライナ情勢・円安等対応緊急融資」としてリニューアルしたほか、令和5年度からは、利用要件にエネルギー関連の要因による経営悪化を加え、一層の支援に努めております。</p> <p>令和6年度予算額</p> <table border="0"> <tr> <td>【制度融資預託金】</td> <td>237,940,000 千円</td> </tr> <tr> <td>【制度融資信用保証料補助】</td> <td>30,915,445 千円</td> </tr> <tr> <td>【新型コロナウイルス感染症対応緊急融資等利子補給】</td> <td>7,314,313 千円</td> </tr> <tr> <td>【新型コロナウイルス感染症・ウクライナ情勢・円安等対応緊急融資利子補給】</td> <td>918,216 千円</td> </tr> </table> <p>(産業労働局)</p> <p>5</p> <p>(1) 都は、走行時にCO2を出さないゼロエミッションビークル(ZEV)の普及促進に向けて取り組んでおります。</p> <p>燃料電池トラックの実装化を促進するため、令和4年度から燃料電池小型トラックの導入に対する支援を実施しております。令和6年度からは、より一層燃料電池トラックが利用しやすい社会環境の整備を進めるため、今後導入が予定されている燃料電池大型トラックへの導入補助や、燃料電池トラックに対する水素と軽油の燃料費差の補助を予定しております。</p> <p>なお、FCトラックの社会実装プロジェクト「東京プロジェクト」については、車両OEMを中心とした民間事業者間の取組に都も参画・連携しているものです。</p> <p>EVトラックについては、令和6年度は、引き続き同等クラスのディーゼル車との差額の補助を行うほか、公共用充電設備や充放電設備を導入した場合、車両の購入補助を上乗せすることについて予定しております。充電設備の導入補助では、令和6年度は、充電設備の土地使用に要する費用の補助、普通充電器、通信機能付き充電器及び公道・大規模事業</p>	【制度融資預託金】	237,940,000 千円	【制度融資信用保証料補助】	30,915,445 千円	【新型コロナウイルス感染症対応緊急融資等利子補給】	7,314,313 千円	【新型コロナウイルス感染症・ウクライナ情勢・円安等対応緊急融資利子補給】	918,216 千円
【制度融資預託金】	237,940,000 千円								
【制度融資信用保証料補助】	30,915,445 千円								
【新型コロナウイルス感染症対応緊急融資等利子補給】	7,314,313 千円								
【新型コロナウイルス感染症・ウクライナ情勢・円安等対応緊急融資利子補給】	918,216 千円								

要望事項	東京都の対応
<p>(2) グリーン・エコプロジェクトに対する支援の拡充</p> <p>東京都は、自動車からのCO2削減を推進する仕組みとして、エコドライブ等の日常的な努力を実走行燃費で評価する貨物輸送評価制度を平成24年度から実施している。一方、東京都トラック協会は、平成18年度から独自の環境対策として、グリーン・エコプロジェクトを実施しており、参加事業者の多くは、東京都貨物輸送評価制度の評価取得事業者となっている。</p> <p>東京都貨物輸送評価制度の評価取得の促進に向けて、評価取得事業者に対し評価取得の更なるメリットを付与するとともに、DXへの対応やエコドライバーの評価等を含め、グリーン・エコプロジェクトに対する参加事業者拡大への支援を拡充された。</p>	<p>所設置充電器への設置にかかる工事費及び蓄電池付き充電器の購入費の補助上限の拡充等について予定しております。</p> <p>今後とも、ZEVトラックの普及に向けて必要な支援を図ってまいります。</p> <p>令和6年度予算額 【燃料電池トラック実装支援事業】 4,240,533 千円 (新規) 【EVバス・EVトラック導入促進事業】 4,233,666 千円 【充電設備普及促進事業】 637,217 千円 【ビル等への充放電設備(V2B)導入促進事業】 13,249 千円 (産業労働局)</p> <p>都では、走行時にCO2を排出しないゼロエミッション・ビークルの普及に向けて、「ゼロエミッション都庁行動計画」の計画目標である『令和6年度までに都府県に公共用充電器 300 基以上設置』を掲げています。都府県の利用者を念頭に、公共用充電設備を設置しており、今後も整備を推進していきます。</p> <p>令和6年度予算額 ◎都府県における充電設備設置事業 888 百万円 (環境局)</p> <p>(2) 都は、運送事業者によるエコドライブ等の積極的な取組を促すため、グリーン・エコプロジェクトで蓄積されたデータを基にCO2削減の取組を実走行燃費で評価する貨物輸送評価制度を平成24年度から開始し、その普及に努めています。具体的には、運送事業者や荷主団体等を対象としたセミナーにおいて制度の普及を図るとともに、平成30年度から、物流関係者を対象とした国際物流総合展へ出展し、制度の周知を図っています。</p> <p>また、これまでに民間事業者や自治体等延べ210を超える荷主団体に対して、評価取得事業者を優先して選択するように働きかけているほか、都の物品等の調達において、評価取得事業者の利用を推奨しています。</p> <p>さらに、より多くの事業者が参加しやすい仕組みとなるよう、令和4年度にはベンチマークの更新や車両区分を増やすなど評価方法を一部改定したほか、10年連続評価取得事業者の表彰を新たに設ける等、評価取得事業者の拡大策を講じており、令和5年度の取得者数は403社となりました。</p> <p>一方、令和3年度からは、貨物輸送評価制度の取得者を対象として、AIを活用した輸送効率化による</p>

要望事項	東京都の対応
<p>(3) 天然ガス(CNG)トラック等導入への支援及びバイオ燃料の活用CNGトラック、ハイブリッドトラック導入支援を継続されたい。併せて、車両価格が高騰していることから、最新規制適合トラック及び2025年度燃費基準適合トラックへの買換え支援も検討されたい。</p> <p>また、東京都は、すでに都営バスにバイオディーゼル燃料を導入しているほか、今年度から、環境負荷の少ないバイオ燃料を活用した車両・船舶等での商用化・実装化に向けた事業者等の取組に対する支援を行っているが、バイオディーゼル燃料等をトラックに導入しやすい社会的環境の整備について検討されたい。</p> <p>6 道路関連 (1) 道路対策 ①首都圏3環状道路の整備促進 都内の高速道路の円滑な利用、渋滞の解消を図るためには、首都圏3環状道路の全線開通は必要不可欠な対策の1つであり、早期開通に向け整備を促進するよう適切に対応されたい。</p>	<p>CO2削減の実証事業を行うなど、貨物輸送の効率化に向けた検討に取り組んでいます。</p> <p>今後も、荷主団体への働きかけや、運送事業者や荷主団体等を対象としたセミナーの開催を継続して行うなど本制度の更なる普及拡大を図るとともに、評価取得事業者のメリット拡大に向けた取組も検討していきます。</p> <p>令和6年度予算額 ◎貨物運送事業者の燃費管理の推進 330 百万円 ◎貨物輸送評価制度の普及促進 7百万円 ◎貨物輸送の効率化の推進【新規】 11 百万円 (環境局)</p> <p>(3) 自動車からの環境負荷を低減するとともに、地球温暖化対策を進めるためには、環境性能の優れた自動車の普及を図ることが重要です。このため、都は、これまで、中小企業等を対象として、低公害車への買換えを促進するとともに、燃費性能の優れた自動車の普及拡大を図るための支援を実施してきました。</p> <p>引き続き、都は大気環境の更なる改善と温暖化対策の強化に向け、ハイブリッドトラック等の導入補助及び買換えのための融資あっせんを引き続き実施していきたいと考えています。</p> <p>令和6年度予算額 ◎低公害・低燃費車の普及促進 100 百万円 ◎環境保全資金融資あっせん 51 百万円 (環境局)</p> <p>令和5年度より、環境負荷の少ないバイオ燃料の車両等での商用化・実装化に向けた事業を公募し、その取組を支援しております。今後とも、こうした取組を着実に進めてまいります。</p> <p>令和6年度予算額 【バイオ燃料活用における事業化促進支援事業】 213,389 千円 (産業労働局)</p> <p>6 (1) ①首都高速中央環状線、東京外かく環状道路、首都圏中央連絡自動車道からなる首都圏三環状道路は、東京最大の弱点である交通渋滞の解消のみならず、都市機能の向上や都市環境の改善を図るため、早期整備が不可欠です。 首都高速中央環状線については、中央環状品川線(3号渋谷線～湾岸線)が平成 27 年3月に開通し、</p>

要望事項	東京都の対応
<p>②安全安心な道路整備計画の推進</p> <p>安全対策や道路の有効活用を図るためには、トラック輸送等の物流に対応した道路整備計画を推進していくことが重要である。</p> <p>輸送効率化に対応したトラックの大型化には、道路インフラの高規格化等による整備・拡幅が必要となることから、計画段階において想定した道路整備を行われたい。</p> <p>また、震災等災害対策としても道路整備は有効であることから、災害時に清掃車、宅配トラック等がスムーズに作業を行えるよう、住宅地等の狭路を計画的に拡幅されたい。</p>	<p>首都圏三環状道路として最初のリングが完成しました。これにより、羽田空港へのアクセスが大幅に改善されるなど効果が発現されております。</p> <p>外環（関越道～東名高速）については、国と東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社が事業主体として事業を行っており、東名ジャンクション、大泉ジャンクション両側からの本線シールドトンネル及びJCT・ICからのランプ（連絡路）のシールドトンネルの整備が進められています。都は、工事の安全を最優先に、コスト縮減を図りながら、早期に開通することを国など事業者に求めるとともに、受託している青梅街道インターチェンジの用地取得を推進するなど、積極的に支援しております。</p> <p>圏央道については、平成26年6月に都内区間約24.6kmが全線開通しました。平成29年2月までに東名高速から東関東道までの6つの高速道路が圏央道で結ばれました。都は、関係縣市と連携し、圏央道の早期全線完成と暫定2車線区間の4車線化について、国など事業者に働きかけております。</p> <p>今後とも、首都圏三環状道路の早期完成と必要な財源の確保を、引き続き国及び事業者に強く働きかけてまいります。 (建設局)</p> <p>②トラックの大型化に係る基準の見直しなどがあつた場合には、社会・経済情勢の影響や都市計画道路ネットワークなどを勘案しつつ、都市計画道路の計画段階において適切に対応していきます。</p> <p>住宅地等の狭路拡幅については、延焼遮断帯を形成する都市計画道路等の整備に加え、整備地域内の、延焼遮断帯に囲まれた市街地において、緊急車両の通行や円滑な消火・救援活動が行える幅員6m以上の防災生活道路や、円滑な避難に有効な幅員4m以上6m未満の防災生活道路の拡幅整備を進めています。また、無電柱化についても、道路区域外の公共用地や民地を活用した地上機器の整備に要する費用を支援しています。</p> <p>令和6年度予算額 防災生活道路整備促進事業 338,352千円 防災生活道路機能維持事業 1,782千円 (都市整備局)</p> <p>1) 都では、現在、交差点における交通渋滞の緩和に向けて、「第3次交差点すいすいプラン」により、76箇所の交差点改良を進めております。今後とも地元区市町の協力を得ながら事業を推進してまいります。</p> <p>2) 都道の橋梁やトンネルなどの道路施設については、日常的な巡回点検に加え、定期点検により状況を的確に把握し、必要な補修等の対策を行うなど、</p>

要望事項	東京都の対応
<p>(2) 高速道路対策 ①割引制度の充実 都内の輸送を担う緑ナンバートラックが利用しや</p>	<p>予防保全型管理を推進することで道路ネットワークの寸断や重大な事故を未然に防いでいます。</p> <p>現在、インフラ維持管理の効率化・高度化に向け、点検における新技術の導入など、ICTの活用を検討しております。</p> <p>今後とも、道路管理の効率化・高度化に取り組んでまいります。</p> <p>3) 都では、「安全で快適な歩行空間の確保」等を図るため、都道府県初の「東京都無電柱化推進条例(平成 29 年6月)」を制定するとともに、第一次緊急輸送道路や主要駅周辺等で無電柱化を計画的に推進しております。</p> <p>地震や台風への備えを一段と高めるため、更なる無電柱化の推進を目指し、年間整備規模の倍増による都道のスピードアップ、区市町村道への支援強化など、7つの戦略を掲げた「無電柱化加速化戦略」を踏まえ、令和3年6月、条例等に基づく「東京都無電柱化計画」を改定しました。この中で、2040年代に向けた無電柱化の基本的な方針や目標を定めるとともに、今後5か年の整備計画を示しております。</p> <p>また、令和4年1月には、島しょ地域の更なる無電柱化の推進に向けて、2030 年代までに整備する都道や港・空港の具体的な箇所などを示した「東京都島しょ地域無電柱化整備計画」を策定しました。さらに、令和4年9月には、「電柱のない島」の実現に向け、先行整備する島として選定した利島及び御蔵島を対象とし、整備計画などを示した「利島・御蔵島無電柱化整備計画～電柱のない島に向けて～」を策定しました。</p> <p>今後は、これらの計画に基づき、都内全域で無電柱化を推進してまいります。</p> <p>4) 道路は交通・物流機能の強化を図る上で、極めて重要な都市基盤です。</p> <p>これまで、区部の放射、環状、多摩の南北、東西の骨格幹線道路のミッシングリンクの整備等を重点的に推進してまいりました。</p> <p>今後も、「第四次事業化計画」に基づき、骨格幹線道路や、地域幹線道路の拡幅整備等により、道路ネットワークの形成に取り組んでまいります。</p> <p>令和6年度予算額 1) 2,234 百万円 2) 1,761 百万円 3) 34,446 百万円 4) 137,443 百万円 (建設局)</p> <p>(2) ① について 都は、かねてより首都高速を含む首都圏の高速</p>

要望事項	東京都の対応
<p>すいように、現行の料金割引制度の充実を図りたい。具体的には、ETCコーポレートカード利用事業者の大口・多頻度割引の割引率については、実質割引率が最大割引率5割に達していない現状を考慮して、車両単位割引を一定額以上利用した場合に実質割引率が最大割引率5割になるよう見直しをされたい。</p> <p>また、大口・多頻度割引における契約単位割引の適用に当たっては、月間利用額の条件を満たさずに割引が適用されない場合があることから、できるだけ多くの運送事業者が割引の効果を享受できるよう、契約単位割引の適用条件を段階的に緩和されたい。</p> <p>さらに、首都高速道路の割引制度については、NEXCO3社と同一の一貫した割引制度とし、利用しやすい高速道路ネットワークを実現されたい。</p> <p>②ターミナルチャージの整理</p> <p>現在、首都高速道路からNEXCOの道路を続けて通行する場合など、道路会社をまたぐ連続利用の際に、道路会社ごとにターミナルチャージ 150 円が付加されている。首都圏高速道路利用のシームレス化の観点から、複数回発生するターミナルチャージの発生回数を1回に削減されたい。</p> <p>(3) 駐車規制の緩和</p> <p>路上駐車車両により集配業務が阻害され、また、特に都心においては荷さばきスペースなどの駐車場所が依然として不足している状況にある。</p> <p>令和4年3月、東京都は「総合的な駐車対策のあり方」を策定し、その中で需要に応じた共同荷さばきスペースの複数配置、カーブサイド(路肩側の車道空間)の荷さばき空間としての活用等の方向性を打ち出した。こうした方向性を踏まえ、集配中のトラックが荷さばき空間として駐停車できるスペースの拡充を引き続き図られたい。</p> <p>一方、貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直しについては、平成30年2月の警察庁の通達後、東京都トラック協会からの要望等により、都内130箇所の見直しが行われたが、特に都心部にお</p>	<p>道路料金について、交通や環境面などの影響を十分に検証し、環状道路の利用促進や、利用者の負担軽減などを考慮して、一体的で利用しやすい料金施策を国策として実施することや物流の効率化などを実現するため、高速道路利用を促し、大型貨物車等の負担軽減にも考慮した料金体系を検討するよう国に求めてきました。</p> <p>平成 28 年4月から首都圏の高速道路において新たな料金体系が導入され、料金体系の整理・統一及び起終点を基本とした継ぎ目のない料金の実現が図られました。令和4年4月には、首都高速における料金体系の更なる整理・統一と、外環千葉区間への迂回を促進する料金改定が行われるなど、「首都圏料金の賢い3原則」に沿って、一体的で利用しやすい料金体系の実現に向けた取組が進められています。</p> <p>物流や運輸等の事業者に対して適用される大口・多頻度割引については、首都高速において、令和4年4月から最大割引率が 45%に拡充され、令和8年3月まで継続されることとなっています。</p> <p>また、NEXCO路線では、ETC2.0 搭載の事業用車両については令和7年3月末まで延長されています。</p> <p>② について</p> <p>都は、ターミナルチャージの重複徴収について、様々な機会をとらえて国に提案しているとともに、首都圏の高速道路において、物流事業者等が活動しやすい環境整備に配慮しながら、より一体的で利用しやすい料金体系が実現されるよう、国や高速道路会社に求めていきます。</p> <p>令和6年度予算額 高速道路の料金体系に関する調査 15,000 千円 (都市整備局)</p> <p>(3)</p> <p>荷捌き駐車場については、駐車場需要等の地域特性を勘案し、適切に整備すべきものと考えています。</p> <p>都は、令和4年3月に策定した「総合的な駐車対策のあり方」において「多様な主体による地区マネジメント組織を構成し、その組織により、カーブサイドの活用や共同荷さばきスペースの複数配置などの地区特性に応じた駐車対策を実施することが必要」としています。</p> <p>また、区市町村が策定する駐車場地域ルールに関する協議会において荷捌き駐車場の設置を働きかけています。</p> <p>加えて、渋滞対策の一環として、コインパーキング(時間貸駐車場)など既存の民間駐車場において、</p>

要望事項	東京都の対応
<p>る見直しが十分とは言えない。本年2月、警察庁は、駐車規制の見直しに向けた継続的な取組の推進について、新たに通達を発出したところであり、この通達も踏まえ、円滑に集配業務を行えるように、真に必要な場所における駐車規制の見直しを引き続き強力に推進されたい。</p>	<p>貨物車の荷捌きスペースを確保する取組を進めています。さらに、物流効率化の対策として、都が確保した荷捌き可能な路外駐車場を運送事業者に提供する取組を行っていきます。</p> <p>今後も、区市町村、駐車場事業者、物流関係事業者等と連携し、駐車施設の確保を働きかけていきます。</p> <p>令和6年度予算額 都市づくりと連携した渋滞対策 18,000 千円 貨物車駐車スペース提供事業 57,000 千円 (都市整備局)</p> <p>集配中の車両に配慮した駐車規制の見直しについては、地域の交通実態に応じて、道路管理者等に必要な協力を呼び掛けながら、駐車規制が交通の安全と円滑を確保する上で必要最小限度のものとなるよう駐車環境の整備を推進しているところです。</p> <p>また、貨物車用のパーキングメーターなどの整備拡充に努めるとともに、駐車場整備地区の協議会等において、共同荷捌き場の設置について働き掛けを行ってまいります。</p> <p>パーキング・メーター等の貨物車用駐車枠の整備拡充に努めるとともに、駐車場整備地区の協議会等において、共同荷捌き場の設置について働き掛けを行い、引き続き、道路環境や交通実態、駐車需要等を総合的に判断し、荷捌きスペースの確保に努めてまいります。</p> <p>(警視庁)</p>

環境対策窓口受付状況等一覧

1. 月別窓口受付状況

年 月	環境対策 窓口 対応件数	東ト協補助申請受付件数							
		環境性能 優良トラッ ク	省エネ対策用機器				グリーン・エコプロジェクト		
			EMS用機器	DR用機器	アイドリングストップ 支援機器	環境タイヤ (リトレッドタイヤ)	グリーン経営認証	HP作成	環境性能優良車
令和5年 4月	16件	-	-	-	-	-	-	-	-
5月	58件	18台	-	-	-	-	-	-	-
6月	3件	16台	0台	4台	0台	-	-	-	-
7月	3件	29台	0台	0台	0台	0台	0社	0社	1社
8月	4件	3台	14台	0台	0台	0台	1社	0社	1社
9月	4件	11台	13台	0台	0台	0台	0社	0社	1社
10月	9件	13台	0台	34台	0台	0台	0社	0社	0社
11月	3件	0台	0台	1台	0台	2台	0社	0社	0社
12月	2件	0台	0台	0台	0台	2台	0社	0社	0社
令和6年 1月	1件	2台	0台	0台	1台	0台	0社	0社	0社
2月	7件	-	0台	44台	0台	1台	0社	0社	3社
3月	1件	-	-	-	-	-	0社	0社	3社
総 計	111件	92台	27台	83台	1台	5台	1社	0社	9社

2. 申請受付・実績数

申請方法	合 計	環境性能 優良トラッ ク	省エネ対策用機器				グリーン・エコプロジェクト		
			EMS用機器	DR用機器	アイドリングストップ 支援機器	環境タイヤ (リトレッドタイヤ)	グリーン経営認証	HP作成	環境性能優良車
窓口	57件	26件	2件	15件	1件	3件	1件	0件	9件
郵送	239件	64件	7件	49件	8件	51件	15件	0件	45件
総 計	296件	90件	9件	64件	9件	54件	16件	0件	54件

補助内容	環境性能優良トラック		
	CNGトラック	ハイブリッドトラック	電気トラック
申請数	5台 (4社)	69台 (14社)	18台 (6社)
実績数	5台 (4社)	64台 (14社)	18台 (6社)

補助内容	省エネ対策用機器			
	EMS用機器	DR用機器	アイドリングストップ支援機器	環境タイヤ(リトレッドタイヤ)
実績数	41台 (8社)	355台 (58社)	10台 (6社)	79台 380本 (54社)

補助内容	グリーン・エコプロジェクト		
	グリーン経営認証	HP作成	環境性能優良車
実績数	16件 (16社)	0件 (0社)	132台 (65社)

3. その他

「東京都貨物輸送評価制度」申請受付

受付件数	403件	(窓口)	70件	受付実施期間: 4月19日~5月19日
		(郵送)	223件	
		(メール)	110件	受付実施期間: 4月17日~5月17日

(令和6年3月31日現在)

第 2 3 期物流経営士課程（後期）時間割表

NO.	月 日	時 間	科 目	講 師	時間数
1	4月12日 (水)	13:30～17:45	財務会計	林忠史 (有)マスエージェンツ代表取締役	4
2	4月19日 (水)	13:30～15:30	顧客管理	中田信哉 神奈川大学名誉教授	2
3	〃	15:45～17:45	グループ討議	〃	2
4	4月26日 (水)	13:30～15:45	交通行政と物流		2
5	〃	15:45～17:45	特別講義	山本衣奈子 E-ComWorks(株)代表取締役	2
6	5月10日 (水)	13:30～17:45	資金管理	林忠史 (有)マスエージェンツ 代表取締役	4
7	5月20日 (土)	13:00～17:30	自社計画の策定（課題別研究）	中田信哉 神奈川大学名誉教授 大島弘明 (株)N X総合研究所取締役 中村香織 キャリアコンサルタント	4
8	〃	19:00～21:00	（グループ討議）	〃	2
9	5月21日 (日)	8:00～10:00	（グループ討議）	〃	2
10	〃	10:00～12:00	（グループ別発表）	〃	2
11	5月31日 (水)	13:30～17:45	ロジスティクス技法	内田明美子 (株)湯浅コンサルティングコンサルタント	4
12	6月7日 (水)	13:30～17:45	特別講義	山田健 山田経営コンサルティング事務所代表	4
14	6月14日 (水)	9:00～17:00	企業見学		8
15	6月21日 (水)	13:30～17:45	労務管理	小林弘和 社会保険労務士	4
16	6月28日 (水)	13:30～17:45	労働関係法令	瀧澤学 社会保険労務士	4
18	7月5日 (水)	9:00～18:00	自社計画の発表と講評	中田信哉 神奈川大学名誉教授 湯浅和夫 (株)湯浅コンサルティング代表取締役 大島弘明 (株)N X総合研究所取締役	8
19	7月19日 (水)	13:30～15:30	資格認定試験		2
20	9月6日 (水)	16:00～16:40	修了式		

第 2 4 期物流経営士課程（前期）時間割表

	月 日	時 間	科 目	講 師	時間数
	11月8日 (水)	14:00～14:50	開講式		
1	〃	15:00～16:00	開講記念講演	大島弘明 (株)NX総合研究所常務取締役	1
2	11月15日 (水)	13:30～17:45	市場戦略	菅田勝 (株)ロジスティクス革新パートナーズ代表取締役	4
3	12月2日 (土)	13:00～15:00	物流業論	山田健 山田経営コンサルティング事務所代表	2
4	〃	15:15～17:15	物流政策と法令	金子貴史 (公社)全日本トラック協会	2
5	〃	18:30～21:30	グループ討議	中田信哉 神奈川大学名誉教授	3
6	12月3日 (日)	8:00～10:00	グループ討議	中田信哉 神奈川大学名誉教授	2
7	〃	10:00～12:00	本講座の狙い・企業研究	中田信哉 神奈川大学名誉教授	2
8	12月13日 (水)	13:30～15:30	マテリアルと物流進化	菊田一郎 L-Tech Lab代表	2
9	〃	15:45～17:45	特別講義	山下智美 グローアップ社会保険労務士法人	2
10	1月17日 (水)	13:30～17:45	原価計算	森高弘純 近代経営システム研究所代表	2
11	1月24日 (水)	13:30～17:45	安全管理	中村香織 ハラスメント防止コンサルタント	4
12	1月31日 (水)	13:30～17:45	ロジスティクス技法	内田明美子 (株)湯浅コンサルティング コンサルタント	4
13	2月7日 (水)	13:30～15:30	物流新技術	菊田一郎 L-Tech Lab代表	2
14	〃	15:45～17:45	特別講義	森みや子 モリプランニング代表	2
15	2月14日 (水)	13:30～17:45	物流DXの現状と将来	秋葉淳一 (株)フレームワークス会長	4
16	2月21日 (水)	13:30～15:30	労働問題	芝田稔子 (株)湯浅コンサルティングコンサルタント	2
17	〃	15:45～17:45	グループ討議	〃	2
18	2月28日 (水)	13:30～15:30	特別講義	金築俊明 (株)サステナブルチャレンジ代表取締役	2
19	〃	15:45～17:45	情報ネットワーク	森高弘純 近代経営システム研究所代表	2
20	3月6日 (水)	13:30～15:30	特別講義	金築俊明 (株)サステナブルチャレンジ代表取締役	2
21	〃	15:45～17:45	特別講義	菊池みゆき YLT Academy代表	2
22	3月13日 (水)	13:30～17:45	物流の現状と将来	大島弘明 (株)NX総合研究所常務取締役	4

[付属資料 1 2 - 1]

適正化事業指導員業務実績月別統計表（令和5年度）

I 巡回指導業務

① 指導事業所数

実施区分	月別 計別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
		月計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計
通常		139	74	213	101	314	46	360	96	456	115	571	128	699	94	793	61	854	101	955	101	1,056	105	1,161	
特別	新規許可事業者	2	1	3	4	7	11	18	6	24	5	29	0	29	3	32	3	35	7	42	1	43	5	48	
	フォローアップ	3	3	6	1	7	0	7	0	7	0	7	0	7	0	7	0	7	0	7	0	7	0	7	
	特別巡回(労基)	4	4	8	1	9	1	10	1	11	1	12	2	14	1	15	1	16	1	17	0	17	2	19	
	その他	0	36	36	0	36	0	36	0	36	0	36	0	36	75	111	38	149	3	152	32	184	0	184	
計		148	118	266	107	373	58	431	103	534	121	655	130	785	173	958	103	1,061	112	1,173	134	1,307	112	1,419	

実施区分欄中

- 通常 ～ 事業所を個別に巡回指導した数
- 新規許可事業者 ～ 新規許可事業者を個別に巡回指導した数
- フォローアップ ～ 行政が実施した監査後の改善状況を確認した数
- 特別巡回(労基) ～ 労働基準監督署から支局への通報により実施した特別巡回の数
- その他 ～ 5両未満の事業者を対象に集合指導した数

② 指導等件数 別紙1

II パトロール指導業務

① 延指導車両数（単位:両）

実施区分	月別 計別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
		月計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計
運転マナーと遵法		20	23	43	22	65	8	73	30	103	25	128	30	158	37	195	32	227	35	262	28	290	25	315	
車両整備		3	7	10	1	11	5	16	0	16	3	19	3	22	1	23	1	24	4	28	1	29	2	31	
積荷関係		0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	
その他		71	89	160	85	245	41	286	79	365	104	469	116	585	115	700	146	846	130	976	141	1,117	141	1,258	
計		94	119	213	109	322	54	376	109	485	132	617	149	766	153	919	179	1,098	169	1,267	170	1,437	168	1,605	

② 調査指導件数 別紙2

〔付属資料12-2〕

巡回指導項目別集計表（令和5年度）

別紙1

区分	I 事業計画等								II 帳票類の整備報告					III 運行管理等										IV 車両管理等				V 労基法等				VI 法定福利費		VII 安マネ	指導件数					
	1. 事務所及び営業所の名称位置	2. 営業所の車両の種別及び数	3. 車庫の位置及び収容能力	4. 休憩睡眠施設的位置・収容能力	5. 休憩睡眠施設の管理保守	6. 届出事項	7. 自家用自動車の営業類似行為	8. 名義貸し事業の貸渡し等	1. 事故記録の記録及び保存	2. 自動車事故報告書の提出	3. 運転者台帳の記入、保存	4. 車両台帳の整備、記入	5. 事業報告・事業実績報告書の提出	1. 運行管理規程の制定	2. 運行管理者の選任・届出	3. 運行管理者の研修	4. 必要な員数の運転者確保	5. 過労防止の勤務乗務時間	6. 過積載運送	7. 点呼の実施及び記録保存	8. 乗務記録の作成保存	9. 運行記録計の記録及び保存	10. 運行指示書の作成、指示、携行、保存	11. 安全確保に必要な指導監督	12. 特定の乗務員に対する特別指導	13. 特定の乗務員に対する適性診断	1. 整備管理規程の制定	2. 整備管理者の選任・届出	3. 整備管理者の研修	4. 日常点検の適正	5. 定期点検整備記録簿等の保存	1. 就業規則の制定及び届出	2. 3 6協定の締結及び届出	3. 労働時間・休日労働		4. 健康診断の適正	1. 労災保険・雇用保険	2. 健康保険・厚生年金	1. 運輸安全マネジメントの実施	
年月	事業者数																											指												
令和5年4月	148	4	7	4	2	1	1	0	1	1	0	9	4	23	9	5	24	0	22	0	18	2	12	2	28	33	32	10	5	33	8	36	2	15	0	47	25	36	50	511
5月	118	5	10	11	4	0	1	0	0	1	0	6	2	20	6	6	21	1	10	0	34	1	10	4	33	25	31	6	7	30	7	52	4	13	0	41	21	29	26	478
6月	107	7	6	21	10	0	7	0	0	1	0	9	8	20	6	5	22	0	10	0	30	5	21	2	41	50	45	8	5	42	12	62	3	8	0	59	23	39	42	629
7月	58	1	4	4	1	0	1	0	0	0	0	3	2	3	1	1	9	0	6	0	11	0	9	0	12	12	14	1	1	11	1	17	1	1	0	15	7	8	8	165
8月	103	0	3	5	0	0	0	0	0	2	0	2	0	7	2	1	7	0	10	0	10	0	4	1	10	14	9	1	1	7	1	21	2	2	0	15	6	8	6	157
9月	121	0	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2	2	8	0	5	0	4	0	3	0	2	11	8	2	3	10	0	13	0	0	0	6	1	1	4	96
10月	130	4	6	8	6	2	1	0	0	0	0	1	3	9	1	7	4	0	18	0	13	1	8	0	16	17	14	1	7	6	6	32	1	3	0	24	11	16	9	255
11月	173	1	8	4	3	0	0	0	0	2	0	9	6	23	16	4	9	0	16	0	24	7	11	0	38	32	31	6	4	13	5	77	3	8	0	49	34	44	26	513
12月	103	7	6	12	7	3	1	0	0	0	0	12	5	20	11	10	16	0	8	0	21	3	9	3	34	24	19	5	10	15	9	55	3	9	0	40	19	29	16	441
令和5年1月	112	1	8	9	3	1	1	0	0	0	0	10	4	16	11	5	14	0	10	0	16	4	14	0	19	31	30	10	5	18	8	49	7	6	0	36	13	23	28	410
2月	134	9	9	11	8	2	2	0	0	2	0	6	7	21	13	7	14	0	14	0	30	5	11	0	30	23	21	15	4	25	9	53	4	11	0	49	15	21	36	487
3月	112	6	2	13	5	1	1	0	0	1	0	3	3	14	9	8	12	0	7	0	28	3	16	1	28	29	29	10	7	24	5	43	5	9	0	42	15	19	35	433
計	1,419	45	74	104	49	10	16	0	1	10	0	70	44	180	87	61	160	1	136	0	239	31	128	13	291	301	283	75	59	234	71	510	35	85	0	423	190	273	286	4,575

〔付属資料12-3〕

パトロール指導件数（令和5年度）

別紙2

指 導 項 目 別	月別 区分 延出動日車数	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		
		月計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計
		8	10	18	8	26	7	33	9	42	9	51	10	61	10	71	10	81	10	91	10	101	10	111		
運 転 マ ナー と 遵 法	急加速・急制動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	Uターン禁止(不適・違反)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車間距離(不適)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	追越・追抜(不適・違反)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	割込み	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	信号無視	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一時停止(不適・違反)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	方向指示器(不適・操作不適・無操作)	2	1	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3
	右折・左折(不適・違反)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1
	停車・駐車(不適・違反)	13	21	34	20	54	7	61	27	88	19	107	23	130	24	154	16	170	15	185	17	202	18	220		
	その他	5	1	6	2	8	1	9	3	12	6	18	7	25	13	38	16	54	19	73	11	84	7	91		
小 計	20	23	43	22	65	8	73	30	103	25	128	30	158	37	195	32	227	35	262	28	290	25	315			
車 両 整 備	前照燈右・左(不適・不点燈)	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	1	2	0	2		
	補助前照燈右・左(不適・不点燈)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	車幅燈右・左(不点燈)	0	1	1	0	1	1	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2
	速度表示燈1・2・3(不点燈)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	路肩燈(不適)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	後退燈右・左(不適・不点燈)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	制動燈右・左(不適・不点燈)	3	6	9	0	9	2	11	0	11	0	11	1	12	0	12	1	13	0	13	0	13	2	15		
	番号燈・尾燈右・左(不点燈)	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	1	1	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2
	車両番号標・ダンプ表示番号(要清掃)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	4	0	4		
	煽り止め右・左(不良・不適)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	警音器(不適)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	タイヤ(空気圧不適・要修理・要交換)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	サイドガード・リヤガード(不適)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	1	1	0	1	3	4	1	5	1	6	0	6	0	6	0	6	0	6	0	6
小 計	3	7	10	1	11	5	16	0	16	3	19	3	22	1	23	1	24	4	28	1	29	2	31			
積 荷 関 係	積付(荷くずれ・過積・不安定・許可書・赤布燈火)	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1		
	シート・ロープ(不適・使用方法不適)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1		
健 康 管 理	健康管理(飲酒・要休憩分・要睡眠)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	過剰装備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車体表示(一般・限定)	71	89	160	85	245	41	286	79	365	104	469	116	585	115	700	146	846	130	976	141	1,117	141	1,258		
	車両整備不良	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	71	89	160	85	245	41	286	79	365	104	469	116	585	115	700	146	846	130	976	141	1,117	141	1,258		
合 計	94	119	213	109	322	54	376	109	485	132	617	149	766	153	919	179	1,098	169	1,267	170	1,437	168	1,605			
現 場 指 導 件 数	21	28	49	23	72	11	83	20	103	19	122	19	141	21	162	14	176	13	189	16	205	17	222			
貨物自動車輸送秩序改善調査指導業務	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

※数値は小文字で入力

東ト協業交第 359 号
令和 6 年 3 月 12 日

警視庁交通部長
大 窪 雅 彦 殿

一般社団法人 東京都トラック協会
会 長 浅 井 隆
物流政策委員会
委 員 長 原 島 藤 壽

貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直しの推進に関する要望について

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素はトラック運送業界に対しまして、格別なるご指導、ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、私どもトラック運送事業者は、都民生活、産業活動を支える公共的物流サービスの担い手として、また、災害時における緊急支援物資輸送においても、その重要な使命を果たすべくトラック業界の総力を挙げて取り組んでおります。

一方、多様化する輸送ニーズの中で、機動的な集配・配達などの輸送サービスに努めており、都民生活に直結する物流の起点・終点となる「貨物の集荷・配達業務」を行う上で、駐車行為は必要不可欠です。そのような中、本年 4 月から自動車運転者の時間外労働時間の上限が規制され、これにより、トラック運転者不足が更に深刻化し、輸送力不足で生活や経済活動に必要な物資や商品をこれまでのように運べなくなる事態が懸念されています。

物流業界における労働力不足が一層深刻化する中で、駐車スペースの確保そのものが困難な地域も多く、駐車場所を探すことは労働時間の延長を余儀なくされるとともに、運転者にとって心理的な悪影響やストレスを受ける等、輸送効率及び安全確保への影響は計り知れません。そのため、より効率的で確実な集荷・配達業務の実施が要求されています。

警視庁におかれましては、令和 5 年 2 月 9 日付け警察庁交通局長通達（警察庁丙規発第 4 号、丙交指発第 3 号）「貨物集配中の車両にかかる駐車規制の見直しに向けた継続的な取組の推進について」を受けて、これまでに 130 箇所、貨物集配中の貨物車に限り駐車規制の見直し（貨物専用駐車場の設置）を実施していただきました。

この見直しにつきましては、直面するトラック業界の喫緊の課題の一つである駐車問題の改善に大きな効果が期待できるものと考えており、効率的かつ確実な集荷・配達業務に寄与するとともに、その対応に深く感謝しているところです。

本規制の見直しについて、当協会会員にアンケート調査を実施したところ、1,156 件の回答があり、6 割超の事業者が貨物専用駐車スペースを活用しており、9 割超の事業者は新た

に駐車スペースが増設された場合には活用したいとの回答結果を得ました。

しかしながら、現行の見直しだけでは広域な東京の集配エリアに対して、実施箇所数及び駐車枠数では未だ不足しており、1割超の事業者が5年中に駐車違反の取り締まりを受けていることから、更なる実施箇所数及び駐車枠数の拡充をはじめ、集配作業中の取り締まりを緩和して欲しいとの意見が寄せられています。

つきましては、道路交通の円滑化、安定化及び地域に密着した安全な輸送を確保しつつ、個々の交通実態等に応じた駐車規制の更なる見直しと、貨物集配中の駐車取り締まりの緩和にご理解をいただきたく、下記の通り要望申し上げますので、何卒ご高配賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直しについては、可能な限り早期に更なる駐車箇所数・駐車枠数等の拡充をお願いしたい。
特に、都心部の駅周辺や商業・繁華街地域に集配トラックが収容可能な駐車施設を拡充していただくようお願いしたい。
2. 貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直し実施場所には、集配車両以外の一般車両等が駐車することの無いよう、駐車指導・取り締まりの強化及び一般車両利用者への周知をお願いしたい。
3. 本年4月から施行される罰則付き時間外労働の上限規制への対応、働き方改革推進による生産性向上、駐車場所探しによるドライバーの高ストレスから来る事故の懸念、インターネット通販や高齢化社会の進展に伴う宅配配送の増加などを踏まえ、一部の諸外国と同様に貨物自動車に限り路上駐車を解禁することや、貨物配達中の駐車に限り、取り締まり対象の駐車時間の緩和、貨物自動車を除外した駐車禁止規制又は貨物自動車を対象とした時間制限駐車区間規制を行う等、規制の見直しをお願いしたい。

以上

貨物集配中に係る駐車規制の見直し要望エリア一覧（警察署別）

（集配貨物車輛の駐車実態が多く、会員アンケートで要望の高いエリア）

番号	管轄署	エリア（所在地）名	備考
1	赤坂	港区赤坂	
2	赤坂	港区南青山	
3	赤羽	北区志茂	
4	赤羽	北区神谷	
5	赤羽	北区赤羽	
6	赤羽	北区浮間	
7	麻布	港区元麻布	
8	麻布	港区東麻布	
9	麻布	港区麻布台	
10	麻布	港区六本木	
11	愛宕	港区芝公園	
12	愛宕	港区新橋	
13	愛宕	港区海岸	
14	愛宕	港区虎ノ門	
15	綾瀬	足立区綾瀬	
16	綾瀬	足立区青井	
17	荒川	荒川区荒川	
18	池上	大田区池上	
19	池袋	豊島区上池袋	
20	池袋	豊島区西池袋	
21	池袋	豊島区池袋	
22	池袋	豊島区東池袋	
23	板橋	板橋区稻荷台	
24	板橋	板橋区向原	
25	板橋	板橋区幸町	
26	板橋	板橋区小茂根	
27	板橋	板橋区常盤台	
28	板橋	板橋区大山西町	
29	板橋	板橋区大谷口	
30	板橋	板橋区大谷口北町	
31	板橋	板橋区中丸町	
32	板橋	板橋区仲宿	
33	板橋	板橋区東新町	
34	板橋	板橋区板橋	
35	板橋	板橋区氷川町	
36	板橋	板橋区本町	
37	上野	台東区上野	

番号	管轄署	エリア（所在地）名	備考
38	牛込	新宿区市谷柳町	
39	牛込	新宿区神楽坂	
40	牛込	新宿区榎町	
41	荏原	品川区荏原	
42	荏原	品川区旗の台	
43	荏原	品川区西中延	
44	青梅	青梅市河辺	
45	大井	品川区勝島	
46	大井	品川区西大井	
47	大井	品川区東大井	
48	大井	品川区南大井	
49	大崎	品川区上大崎	
50	大崎	品川区西五反田	
51	大崎	品川区大崎	
52	大崎	品川区東五反田	
53	王子	北区王子	
54	王子	北区岸町	
55	王子	北区上十条	
56	王子	北区中十条	
57	王子	北区東十条	
58	大塚	文京区小日向	
59	大塚	文京区大塚	
60	大森	大田区大森本町	
61	大森	大田区平和島	
62	荻窪	杉並区井草	
63	荻窪	杉並区下井草	
64	荻窪	杉並区上荻	
65	荻窪	杉並区善福寺	
66	葛西	江戸川区船堀	
67	葛西	江戸川区西葛西	
68	葛西	江戸川区中葛西	
69	葛西	江戸川区南葛西	
70	蒲田	大田区蒲田	
71	蒲田	大田区西蒲田	
72	蒲田	大田区西糀谷	
73	蒲田	大田区東蒲田	
74	蒲田	大田区東糀谷	
75	蒲田	大田区南蒲田	
76	蒲田	大田区萩中	
77	亀有	葛飾区亀有	

番号	管轄署	エリア（所在地）名	備考
78	神田	千代田区神田三崎町	
79	神田	千代田区神田駿河台	
80	神田	千代田区神田小川町	
81	北沢	世田谷区松原	
82	麴町	千代田区麴町	
83	麴町	千代田区三番町	
84	麴町	千代田区平河町	
85	麴町	千代田区富士見	
86	小金井	国分寺市東恋ヶ窪	
87	小平	小平市学園西町	
88	駒込	文京区向丘	
89	駒込	文京区千駄木	
90	小松川	江戸川区松江	
91	小松川	江戸川区東小松川	
92	渋谷	渋谷区広尾	
93	品川	品川区西品川	
94	品川	品川区東品川	
95	品川	品川区南品川	
96	品川	品川区北品川	
97	志村	板橋区宮本町	
98	志村	板橋区坂下	
99	志村	板橋区舟渡	
100	志村	板橋区小豆沢	
101	志村	板橋区西台	
102	志村	板橋区泉町	
103	志村	板橋区前野町	
104	志村	板橋区中台	
105	志村	板橋区蓮沼町	
106	城東	江東区大島	
107	城東	江東区南砂	
108	城東	江東区北砂	
109	新宿	新宿区大久保	
110	新宿	新宿区歌舞伎町	
111	新宿	新宿区西新宿	
112	新宿	新宿区北新宿	
113	巣鴨	豊島区巣鴨	
114	巣鴨	豊島区西巣鴨	
115	巣鴨	豊島区南大塚	
116	杉並	杉並区阿佐谷南	
117	杉並	杉並区梅里	

番号	管轄署	エリア（所在地）名	備考
118	成城	世田谷区成城	
119	成城	世田谷区船橋	
120	世田谷	世田谷区三軒茶屋	
121	世田谷	世田谷区三宿	
122	世田谷	世田谷区太子堂	
123	千住	足立区千住旭町	
124	高井戸	杉並区永福	
125	高井戸	杉並区下高井戸	
126	高井戸	杉並区宮前	
127	高井戸	杉並区松庵	
128	高井戸	杉並区大宮	
129	高井戸	杉並区浜田山	
130	高井戸	杉並区和泉	
131	高井戸	杉並区方南	
132	高井戸	杉並区堀ノ内	
133	高島平	板橋区高島平	
134	高島平	板橋区新河岸	
135	高島平	板橋区成増	
136	高島平	板橋区赤塚新町	
137	高島平	板橋区徳丸	
138	高輪	港区高輪	
139	高輪	港区白金	
140	高輪	港区白金台	
141	滝野川	北区昭和町	
142	滝野川	北区西ヶ原	
143	滝野川	北区滝野川	
144	滝野川	北区田端	
145	滝野川	北区東田端	
146	滝野川	北区中里	
147	竹の塚	足立区竹の塚	
148	竹の塚	足立区南花畑	
149	立川	立川市曙町	
150	玉川	世田谷区桜新町	
151	玉川	世田谷区用賀	
152	中央	中央区八丁堀	
153	中央	中央区京橋	
154	中央	中央区新川	
155	中央	中央区日本橋	
156	中央	中央区日本橋茅場町	
157	中央	中央区日本橋室町	

番号	管轄署	エリア（所在地）名	備考
158	中央	中央区日本橋小伝馬町	
159	中央	中央区日本橋本町	
160	調布	調布市染地	
161	月島	中央区月島	
162	月島	中央区勝どき	
163	月島	中央区晴海	
164	月島	中央区佃	
165	築地	中央区銀座	
166	築地	中央区新富	
167	築地	中央区築地	
168	築地	中央区明石町	
169	東京湾岸	江東区若洲	
170	東京湾岸	江東区新木場	
171	東京湾岸	江東区辰巳	
172	東京湾岸	江東区東雲	
173	東京湾岸	江東区有明	
174	東京湾岸	港区台場	
175	東京湾岸	大田区城南島	
176	戸塚	新宿区下落合	
177	戸塚	新宿区高田馬場	
178	戸塚	新宿区上落合	
179	戸塚	新宿区西落合	
180	戸塚	新宿区中落合	
181	富坂	文京区後楽	
182	富坂	文京区春日	
183	富坂	文京区小石川	
184	富坂	文京区千石	
185	富坂	文京区白山	
186	中野	中野区新井	
187	中野	中野区中野	
188	中野	中野区東中野	
189	西新井	足立区加賀	
190	西新井	足立区栗原	
191	西新井	足立区西新井本町	
192	西新井	足立区梅島	
193	西新井	足立区六月	
194	野方	中野区江原町	
195	野方	中野区鷺宮	
196	野方	中野区松が丘	
197	野方	中野区沼袋	

番号	管轄署	エリア（所在地）名	備考
198	野方	中野区上鷺宮	
199	原宿	渋谷区神宮前	
200	原宿	渋谷区千駄ヶ谷	
201	東大和	東大和市桜が丘	
202	東大和	武蔵村山市緑が丘	
203	久松	中央区東日本橋	
204	久松	中央区日本橋横山町	
205	久松	中央区日本橋蛸殻町	
206	久松	中央区日本橋人形町	
207	久松	中央区日本橋浜町	
208	碑文谷	目黒区自由が丘	
209	深川	江東区永代	
210	深川	江東区高橋	
211	深川	江東区三好	
212	深川	江東区住吉	
213	深川	江東区常盤	
214	深川	江東区新大橋	
215	深川	江東区深川	
216	深川	江東区清澄	
217	深川	江東区千石	
218	深川	江東区扇橋	
219	深川	江東区潮見	
220	深川	江東区冬木	
221	深川	江東区東陽	
222	深川	江東区白河	
223	深川	江東区富岡	
224	深川	江東区平野	
225	深川	江東区豊洲	
226	深川	江東区木場	
227	福生	あきるの市秋川	
228	本所	墨田区江東橋	
229	本所	墨田区押上	
230	本所	墨田区吾妻橋	
231	町田	町田市森野	
232	丸の内	千代田区大手町	
233	丸の内	千代田区有楽町	
234	万世橋	千代田区外神田	
235	万世橋	千代田区岩本町	
236	万世橋	千代田区神田紺屋町	
237	万世橋	千代田区鍛冶町	

番号	管轄署	エリア（所在地）名	備考
238	万世橋	千代田区東神田	
239	三田	港区海岸	
240	三田	港区三田	
241	三田	港区芝	
242	三田	港区芝浦	
243	南千住	荒川区南千住	
244	向島	墨田区京島	
245	武蔵野	武蔵野市吉祥寺北町	
246	武蔵野	武蔵野市境	
247	目白	豊島区高田	
248	目白	豊島区雑司が谷	
249	目白	豊島区千早	
250	目白	豊島区長崎	
251	目白	豊島区南池袋	
252	目白	豊島区南長崎	
253	目白	豊島区目白	
254	本富士	文京区湯島	
255	本富士	文京区本郷	
256	四谷	新宿区須賀町	
257	四谷	新宿区左門町	
258	四谷	新宿区新宿	
259	四谷	新宿区四谷	